

# 豊川市防犯に関する意識調査報告書

2024年3月

(令和6年3月)

豊川市



# 目次

|     |   |    |
|-----|---|----|
| 1   | 調査概要.....   | 1  |
| 2   | 調査結果.....   | 2  |
| (1) | 回答者について.....  | 2  |
| 問1  | 性別(SA).....   | 2  |
| 問2  | 年齢(SA).....   | 2  |
| 問3  | お住まいの学区(小学校区・中学校区)(SA).....   | 3  |
| 問4  | 同居家族の人数(本人以外)(SA).....  | 4  |
| 問5  | 同居家族の種類(本人以外)(MA).....  | 5  |
| (2) | 防犯対策について.....   | 6  |
| 問6  | 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか(SA) ..                                      | 6  |
| 問7  | あなたがお住まいの学区内の治安についてどのように感じているか(SA) .....  | 10 |
| 問8  | 治安が「やや悪い」「悪い」と思う理由(問7で【3.やや悪い】又は【4.悪い】を選んだ方)<br>(MA) .....                      | 14 |
| 問9  | 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか(SA) ..  | 15 |
| 問10 | 普段ご自分で取り組んでいる防犯対策(MA) .....   | 41 |
| 問11 | 普段の生活のなかで、外出や駐車・駐輪の際に施錠する基準(SA) .....   | 42 |
| 問12 | 犯罪情報や防犯に関する情報の収集方法(MA) .....  | 44 |
| 問13 | 各地域での自主的な防犯ボランティア活動として知っているもの(MA) .....   | 45 |
| 問14 | お住まいの地域の防犯ボランティア活動として参加しているもの(MA) .....   | 46 |
| 問15 | どのような条件があれば参加するか(問14で【7.特に参加していない】を選んだ<br>方)(MA) .....                          | 47 |
| 問16 | 地域組織(防犯ボランティア団体や連区、町内会等)の防犯ボランティア活動の効果<br>についての感想(SA) .....                     | 48 |
| 問17 | 市が街頭に防犯カメラを設置したり、連区、町内会等が市の補助により道路、公園<br>等に防犯カメラを設置したりしているが、その事を知っているか(SA)..... | 51 |
| 問18 | 市、連区、町内会等が設置している防犯カメラについての考え(3つまで)(MA) ..                                       | 54 |
| 問19 | 犯罪のない、安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、特に必要<br>だと思う取組(5つまで)(MA).....                  | 55 |
| 問20 | 安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、市や警察に実施してほ<br>しいことなど必要と思う事 .....                     | 57 |

|  |           |
|--|-----------|
| (3) 犯罪被害者等支援について .....   | 58        |
| 問 21 犯罪被害者等支援への関心(SA) .....  | 58        |
| 問 22 犯罪被害者等の被害後の最も深刻な問題だと思うもの(3 つまで)(MA) .....   | 60        |
| 問 23 犯罪被害に遭った時、利用できる相談窓口として知っているもの(MA) .....   | 61        |
| 問 24 犯罪被害者等支援のために、豊川市が取り組むものとして具体的にどのようなことが必要か(MA) .....   | 63        |
| 問 25 犯罪被害者等支援について必要と思う事などのご意見 .....  | 64        |
| (4) 再犯防止について .....   | 65        |
| 問 26 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけているが、その事を知っているか(SA) ..... | 65        |
| 問 27 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思うか(SA) .....                                 | 68        |
| 問 28 再犯防止に関する民間協力者・団体、運動として知っているもの(MA) .....   | 71        |
| 問 29 再犯防止に関する民間協力者・団体、運動をどのように知ったか(問 28 で知っているものを選択された方)(MA) .....                                   | 72        |
| 問 30 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うか(SA) .....   | 73        |
| 問 31 どのような協力をしたいか(問 30 で【1. 協力したいと思う】または【2. どちらかといえば協力したいと思う】を選んだ方)(MA) .....                        | 76        |
| 問 32 協力したいと思わない理由(問 30 で【3. どちらかといえば協力したいとは思わない】または【4. 協力したいとは思わない】を選んだ方)(MA) .....                  | 77        |
| 問 33 再犯防止のために豊川市ではどのような取り組みが必要だと思うか(MA) .....  | 79        |
| 問 34 再犯防止について必要と思う事などのご意見 .....  | 80        |
| <b>3 調査票 .....</b>   | <b>81</b> |

# 1 調査概要

図表 1-1 調査概要

| 郵送アンケート |   |
|---------|---|
| 目的      | <ul style="list-style-type: none"><li>● 豊川市では、令和6年度に防犯対策・犯罪被害者等の支援・再犯防止に関して、市等が実施する施策を総合的かつ計画的にする推進するための計画を策定予定。</li><li>● 本調査は、当該計画を策定する際の基礎資料とすることを目的に実施。</li></ul> |
| 方法      | 郵送配布<br>郵送回収またはインターネット回答  |
| 対象      | 2,000人<br>※年代、性別で均等配分<br>※居住地域(10地域)別の人口構成比<br>※住民基本台帳から抽出  |
| 対象年齢    | 18歳以上   |
| 調査期間    | 2023年11月10日(金)～2023年11月30日(木)   |
| 回収数     | 1,193件(紙回答は869件、Web回答は324件) / 59.7%   |

※SAは単一回答、MAは複数回答を表す。

※図中にあるnは、その設問の回答者数(サンプル数)を表す。

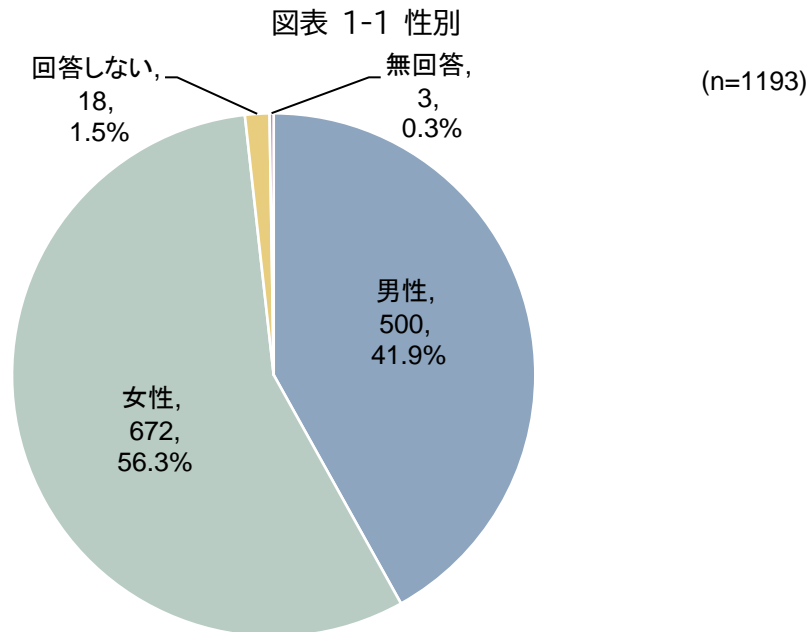
※回答結果について、選択形式の設問は百分率で集計しているが、少数第2位を四捨五入しているため、全ての選択肢の百分率の合計が100%にならない場合がある。

## 2 調査結果

### (1) 回答者について

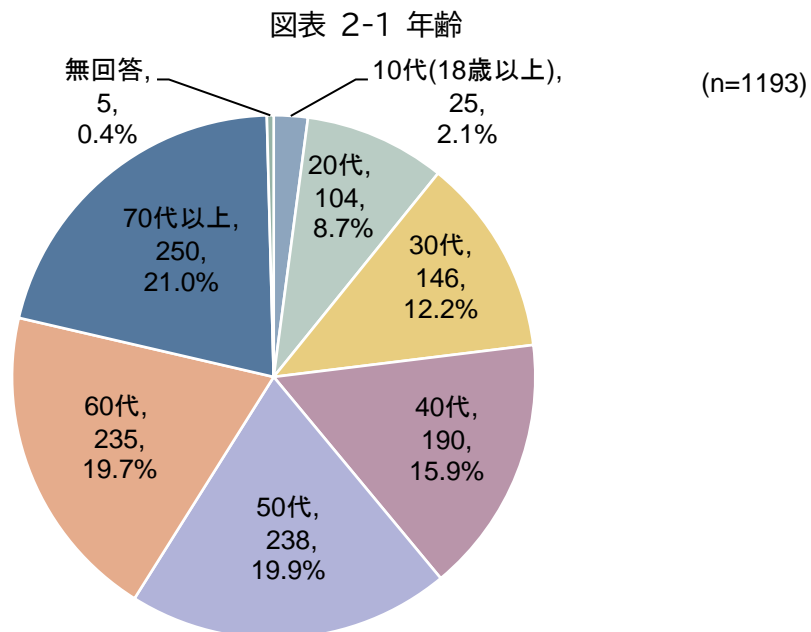
#### 問1 性別 (SA)

「女性」の割合が56.3%、「男性」が41.9%、「回答しない」が1.5%となっている。



#### 問2 年齢 (SA)

「70代以上」の割合が最も高く21.0%となっている。次いで、「50代(19.9%)」、「60代(19.7%)」となっている。



### 問3 お住まいの学区（小学校区・中学校区）（SA）

小学校区は「豊川」の割合が最も高く 6.9%となっている。次いで、「中部(6.4%)」、「八南(6.1%)」となっている。

中学校区は「東部」の割合が最も高く 18.7%となっている。次いで、「南部(13.3%)」、「小坂井(11.0%)」となっている。

図表 3-1 お住まいの学区(小学校区)

|   |     |     |      |      |      |      |      |      |      |     |
|---|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|-----|
|   | 豊川  | 東部  | 豊    | 桜木   | 中部   | 牛久保  | 天王   | 八南   | 平尾   | 千両  |
| 件 | 82  | 50  | 53   | 37   | 76   | 50   | 32   | 73   | 26   | 10  |
| % | 6.9 | 4.2 | 4.5  | 3.1  | 6.4  | 4.2  | 2.7  | 6.1  | 2.2  | 0.8 |
|   | 国府  | 御油  | 桜町   | 代田   | 三蔵子  | 金屋   | 一宮東部 | 一宮西部 | 一宮南部 | 萩   |
| 件 | 68  | 56  | 34   | 47   | 71   | 29   | 31   | 62   | 13   | 9   |
| % | 5.7 | 4.7 | 2.9  | 4.0  | 6.0  | 2.4  | 2.6  | 5.2  | 1.1  | 0.8 |
|   | 長沢  | 赤坂  | 御津北部 | 御津南部 | 小坂井東 | 小坂井西 | その他  | 無回答  |      |     |
| 件 | 19  | 30  | 26   | 65   | 65   | 66   | 8    | 5    |      |     |
| % | 1.6 | 2.5 | 2.2  | 5.5  | 5.5  | 5.6  | 0.7  | 0.4  |      |     |

図表 3-2 お住まいの学区(中学校区)

|   |      |      |     |      |     |     |     |     |     |      |
|---|------|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|
|   | 東部   | 南部   | 中部  | 西部   | 代田  | 金屋  | 一宮  | 音羽  | 御津  | 小坂井  |
| 件 | 222  | 158  | 109 | 124  | 81  | 100 | 106 | 58  | 91  | 131  |
| % | 18.7 | 13.3 | 9.2 | 10.4 | 6.8 | 8.4 | 8.9 | 4.9 | 7.7 | 11.0 |
|   | その他  | 無回答  |     |      |     |     |     |     |     |      |
| 件 | 8    | 5    |     |      |     |     |     |     |     |      |
| % | 0.7  | 0.4  |     |      |     |     |     |     |     |      |

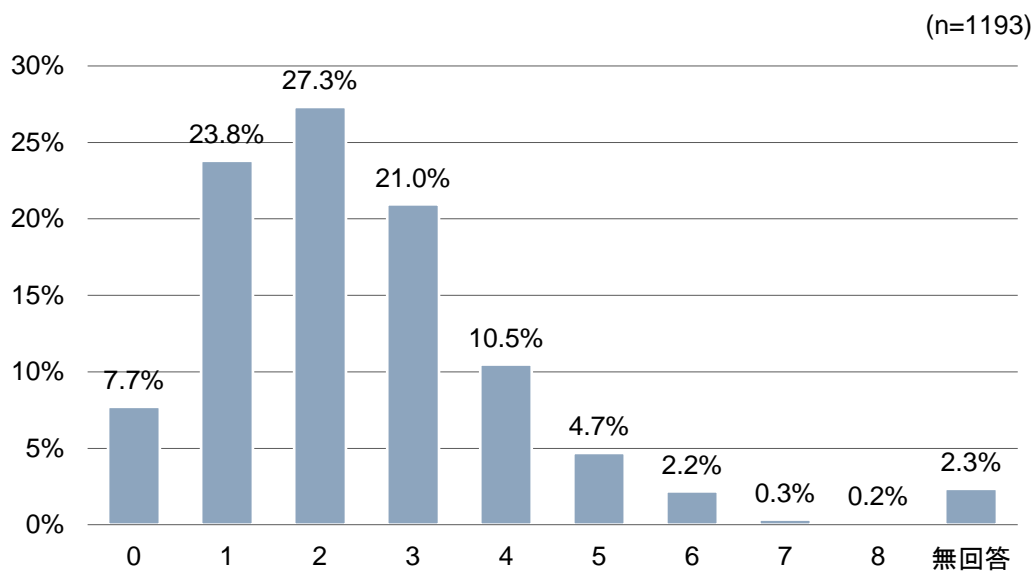
(参考)豊川市中学校区



#### 問 4 同居家族の人数（本人以外）（SA）

「2人」の割合が最も高く27.3%となっている。次いで、「1人(23.8%)」、「3人(21.0%)」となっている。

図表 4-1 同居家族の人数(本人以外)

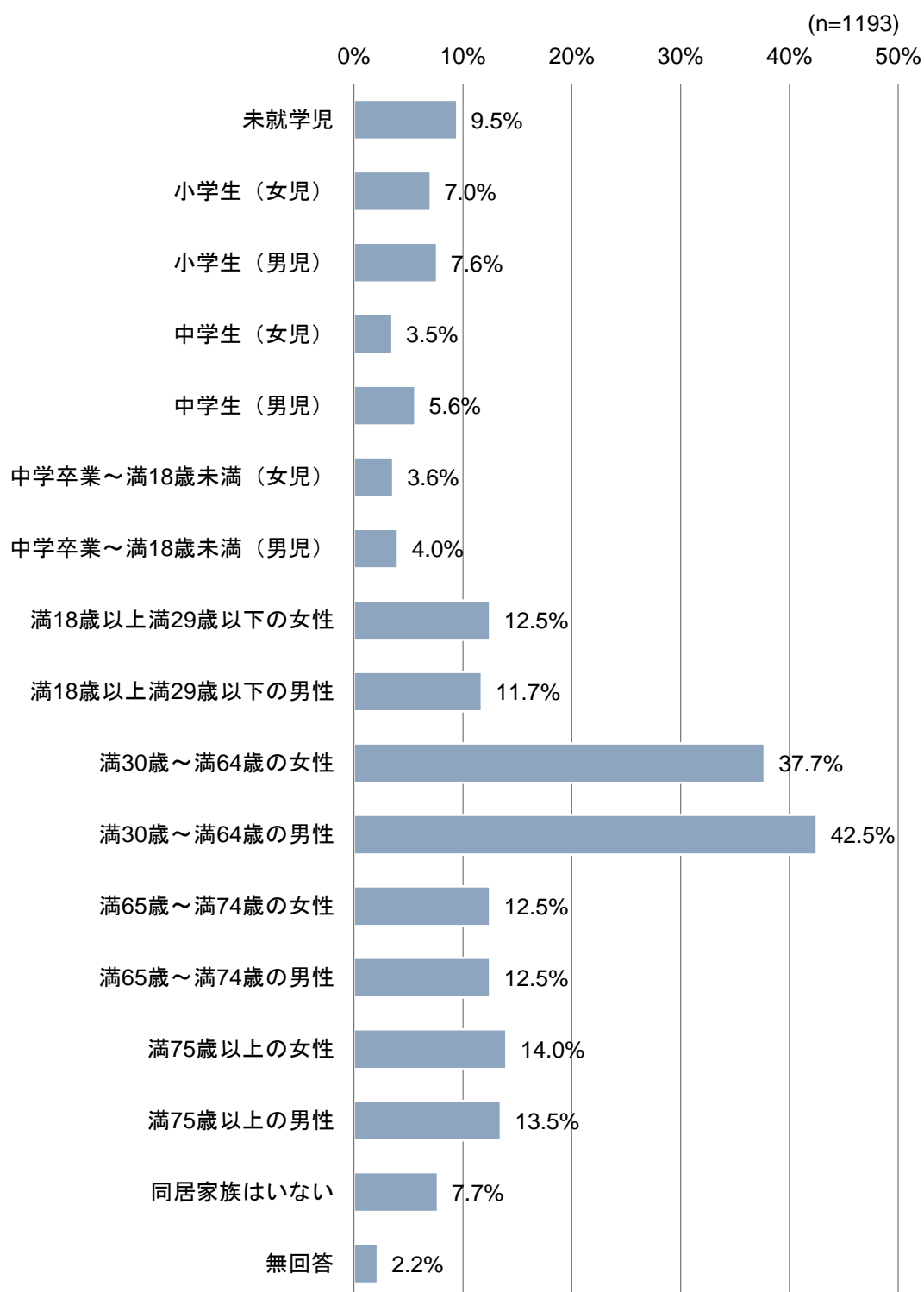




### 問5 同居家族の種類（本人以外）（MA）

「満30歳～満64歳の男性」の割合が最も高く42.5%となっている。次いで、「満30歳～満64歳の女性(37.7%)」、「満75歳以上の女性(14.0%)」となっている。

図表 5-1 同居家族の種類(本人以外)

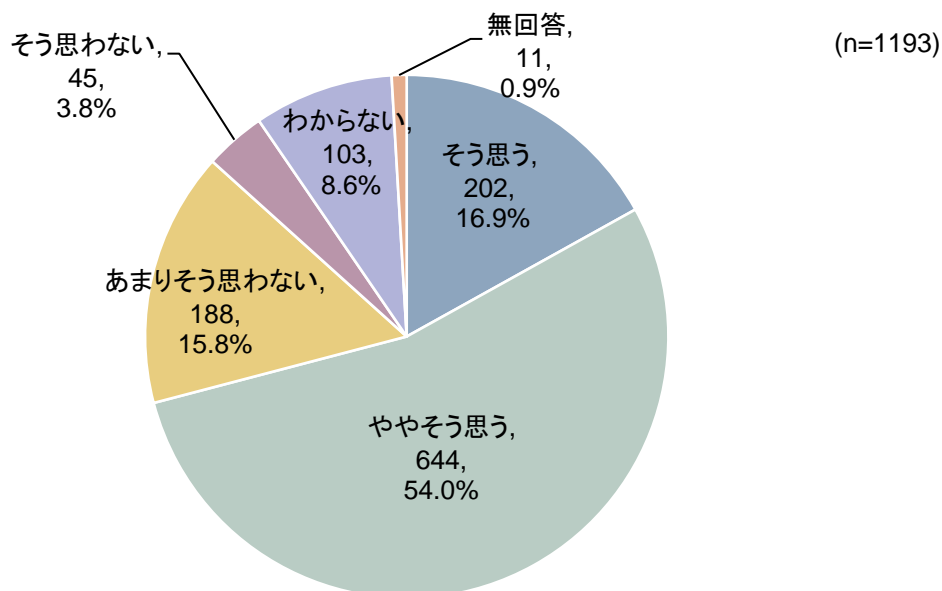


## (2) 防犯対策について

### 問 6 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか(SA)

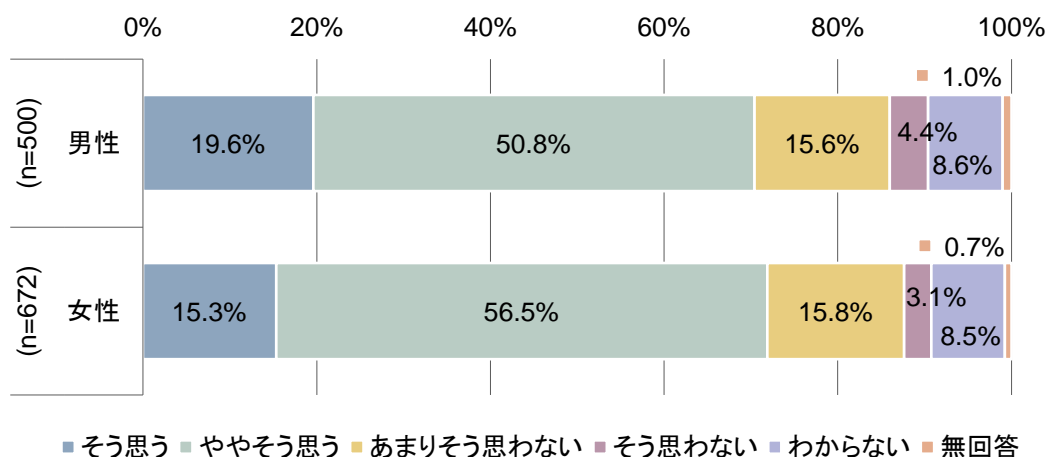
「ややそう思う」の割合が最も高く 54.0%となっている。次いで、「そう思う(16.9%)」、「あまりそう思わない(15.8%)」となっている。

図表 6-1 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか



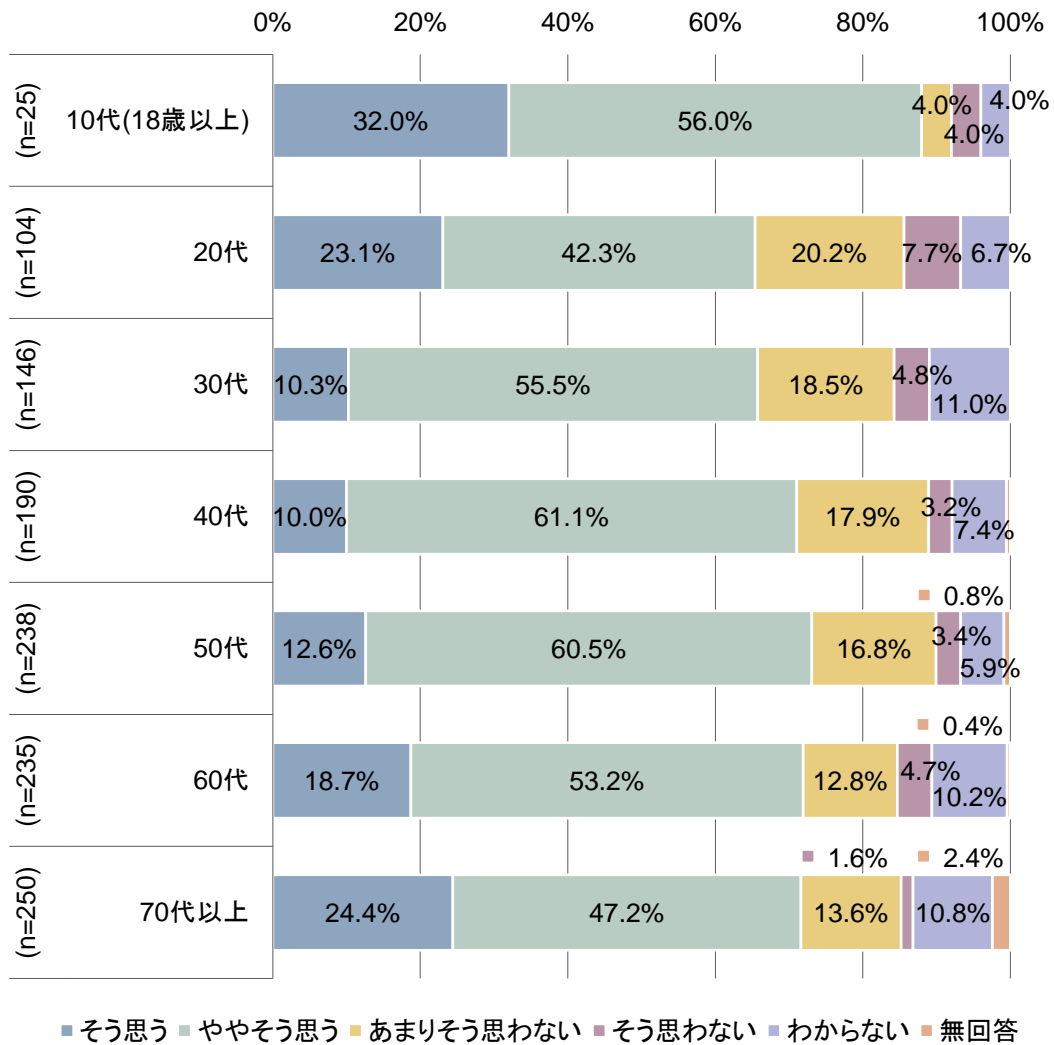
男女別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計が、男性は 70.4%、女性は 71.9%と、女性の方が 1.5%高い。

図表 6-2 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか (男女別)



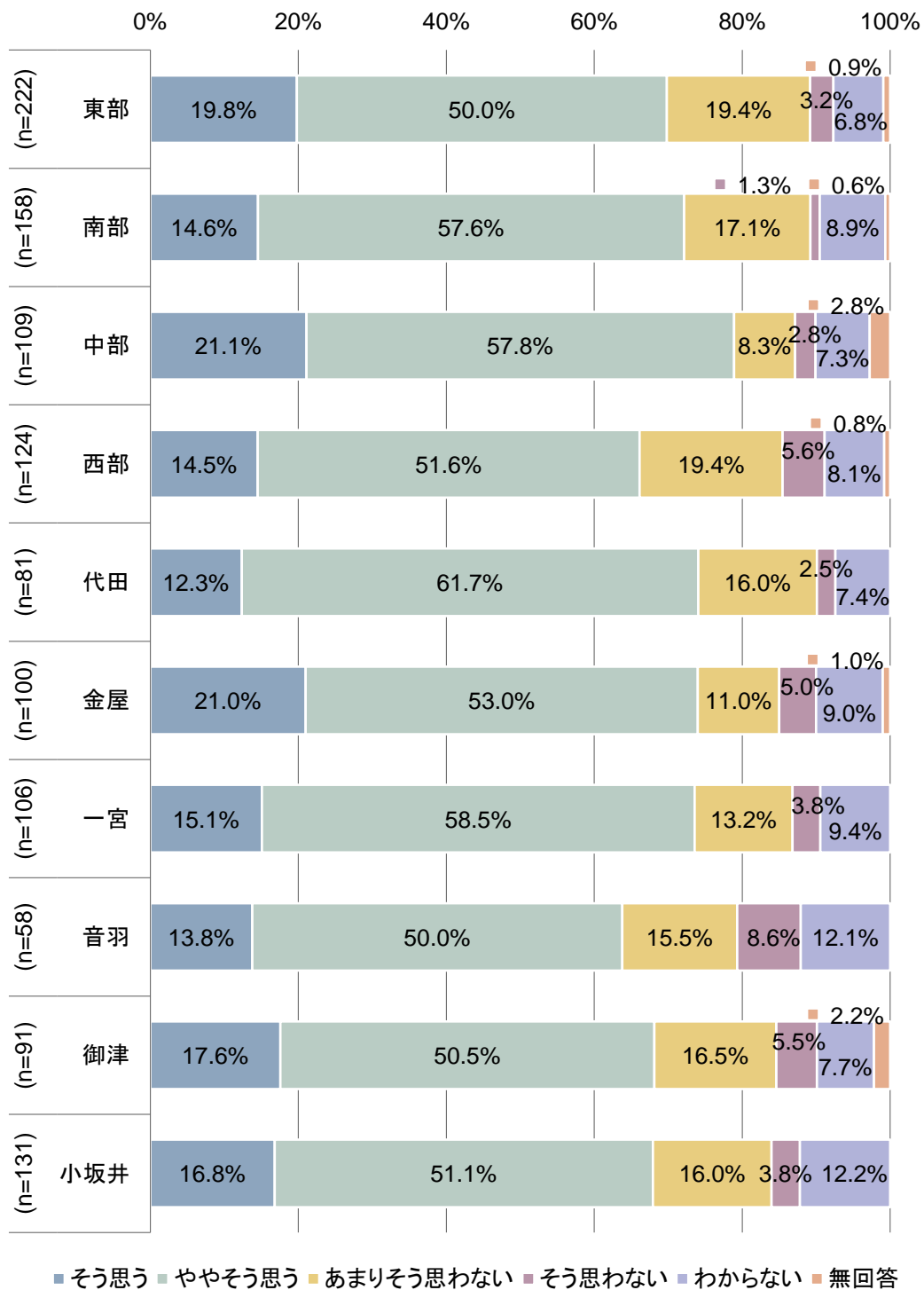
年代別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計が、20代は65.4%と最も低く、10代(18歳以上)は88.0%と最も高い。

図表 6-3 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか  
(年代別)



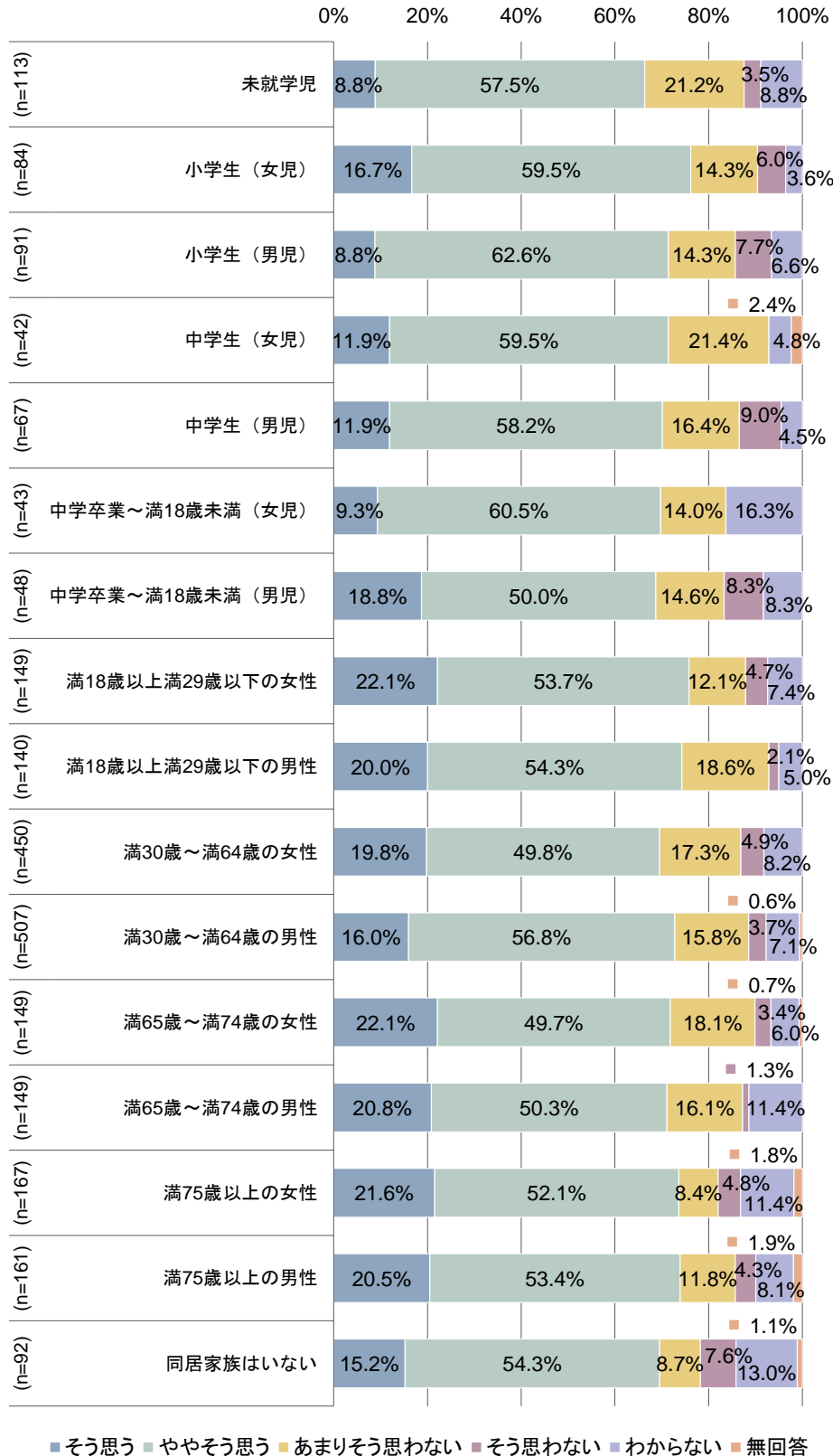
中学校区別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計が、音羽中学校区で 63.8%と最も低く、中部中学校区で 78.9%と最も高い。

図表 6-4 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか  
(中学校区別)



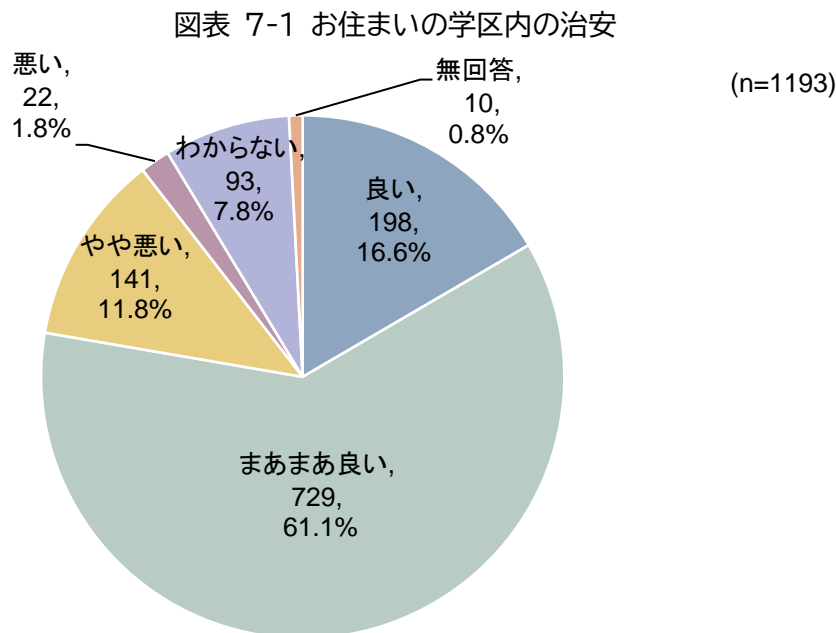
同居家族別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計が、小学生(女児)で76.2%と最も高く、次いで、満18歳以上満29歳以下の女性(75.8%)となっている。  
 「そう思わない」と「あまりそう思わない」の割合の合計が、中学生(男児)で25.4%と最も高く、次いで、未就学児(24.8%)となっている。

図表 6-5 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思うか  
 (同居家族別)

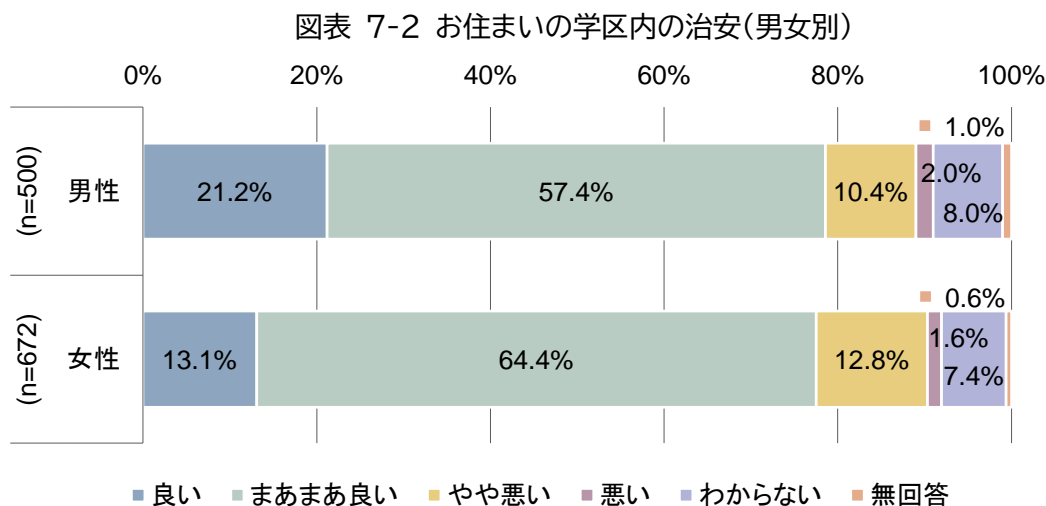


問7 あなたがお住まいの学区内の治安についてどのように感じているか (SA)

「まあまあ良い」の割合が最も高く 61.1%となっている。次いで、「良い(16.6%)」、「やや悪い(11.8%)」となっている。

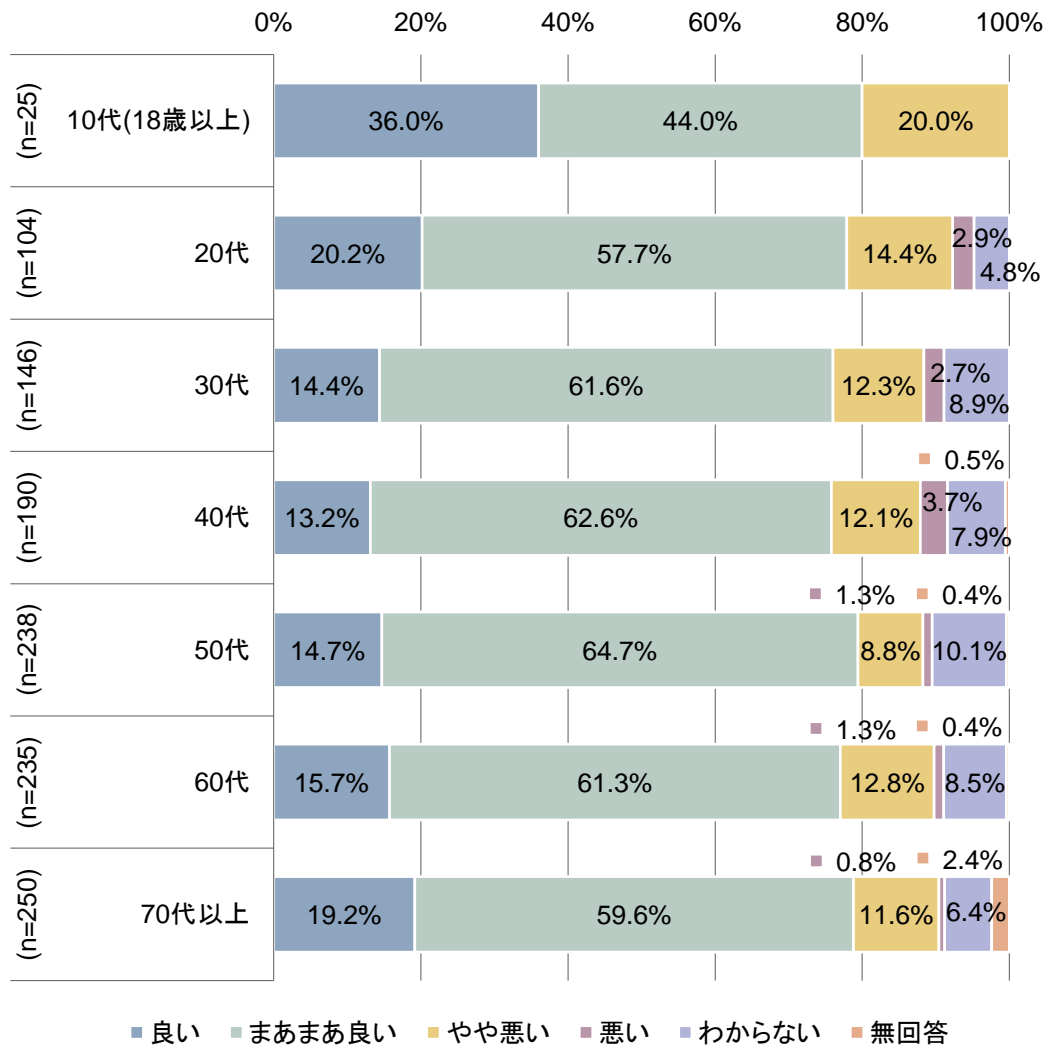


男女別にみると、「良い」と「まあまあ良い」の割合の合計が、男性は 78.6%、女性は 77.5%と、男女に大きな差はない。



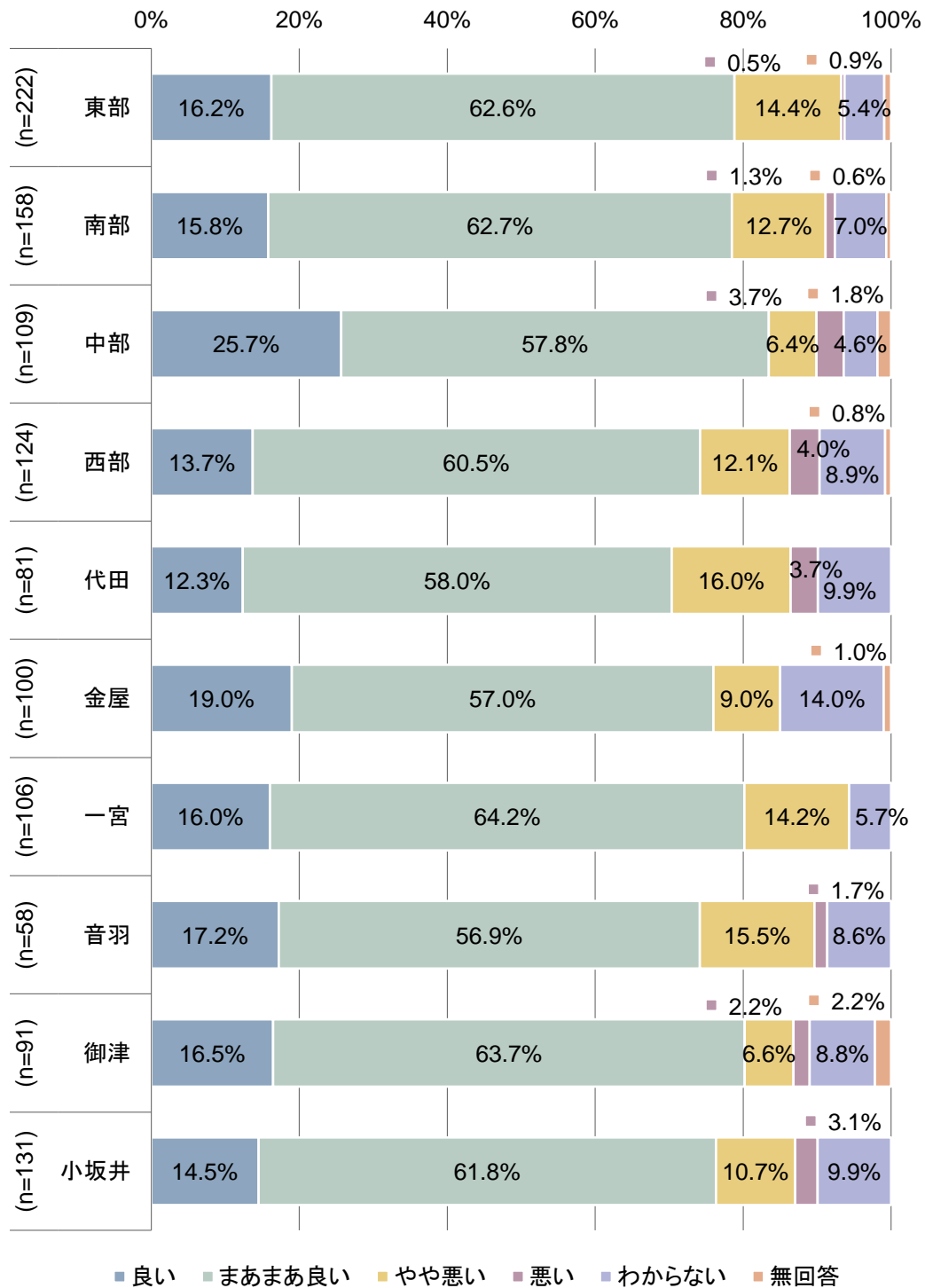
年代別にみると、「良い」と「まあまあ良い」の割合の合計が、40代は75.8%と最も低く、10代(18歳以上)は80.0%と最も高い。

図表 7-3 お住まいの学区内の治安(年代別)



中学校区別にみると、「良い」と「まあまあ良い」の合計の割合が、代田中学校区は 70.4%と最も低く、中部中学校区は 83.5%と最も高い。

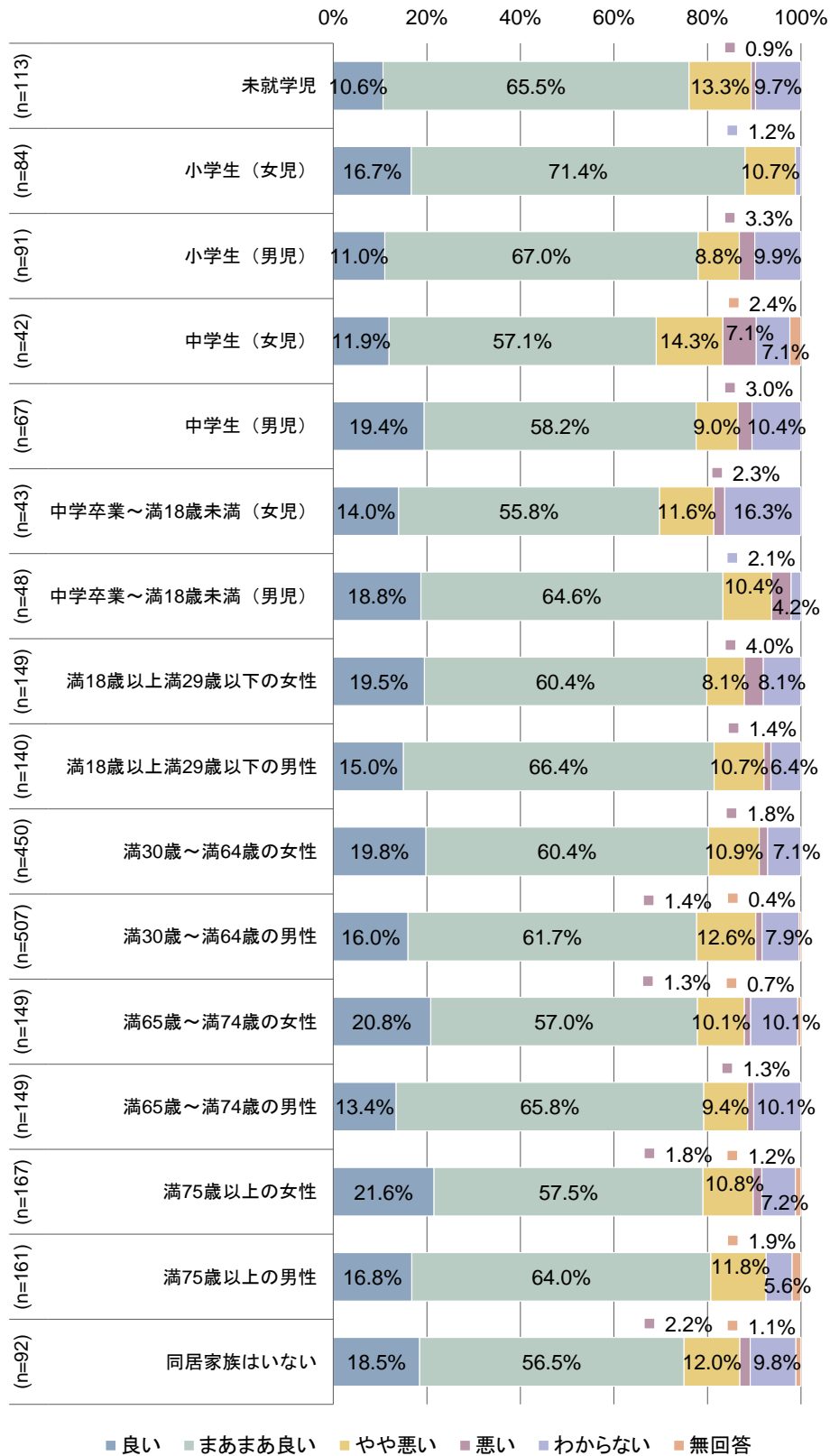
図表 7-4 お住まいの学区内の治安(中学校区別)





同居家族別にみると、「悪い」と「やや悪い」の割合の合計が、中学生(女兒)で 21.4%と突出して高い。

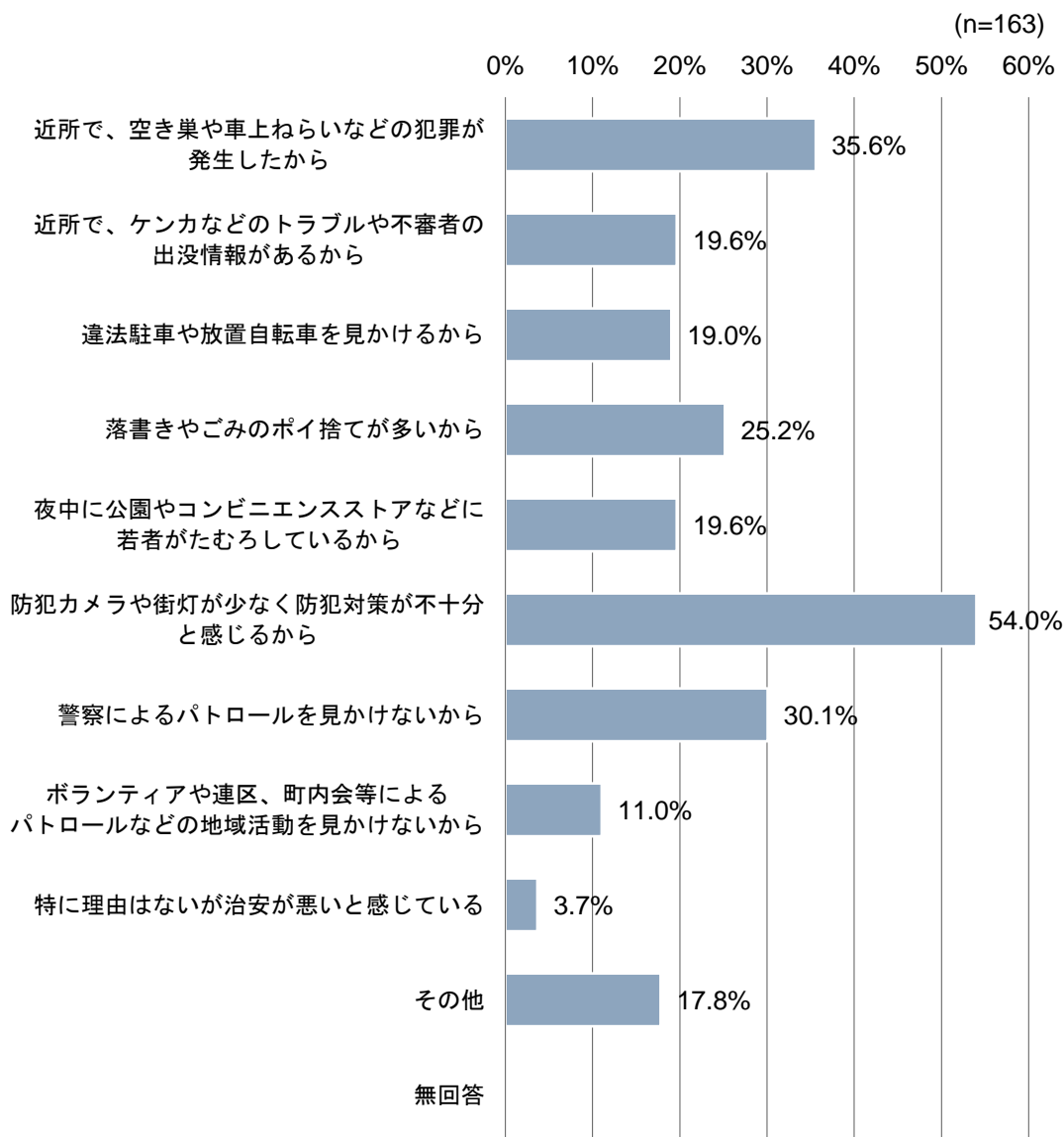
図表 7-5 お住まいの学区内の治安(同居家族別)



問 8 治安が「やや悪い」「悪い」と思う理由（問 7 で【3.やや悪い】又は【4.悪い】を選んだ方）（MA）

「防犯カメラや街灯が少なく防犯対策が不十分と感じるから」の割合が最も高く 54.0%となっている。次いで、「近所で、空き巣や車上ねらいなどの犯罪が発生したから(35.6%)」、「警察によるパトロールを見かけないから(30.1%)」となっている。

図表 8-1 治安が「やや悪い」「悪い」と思う理由



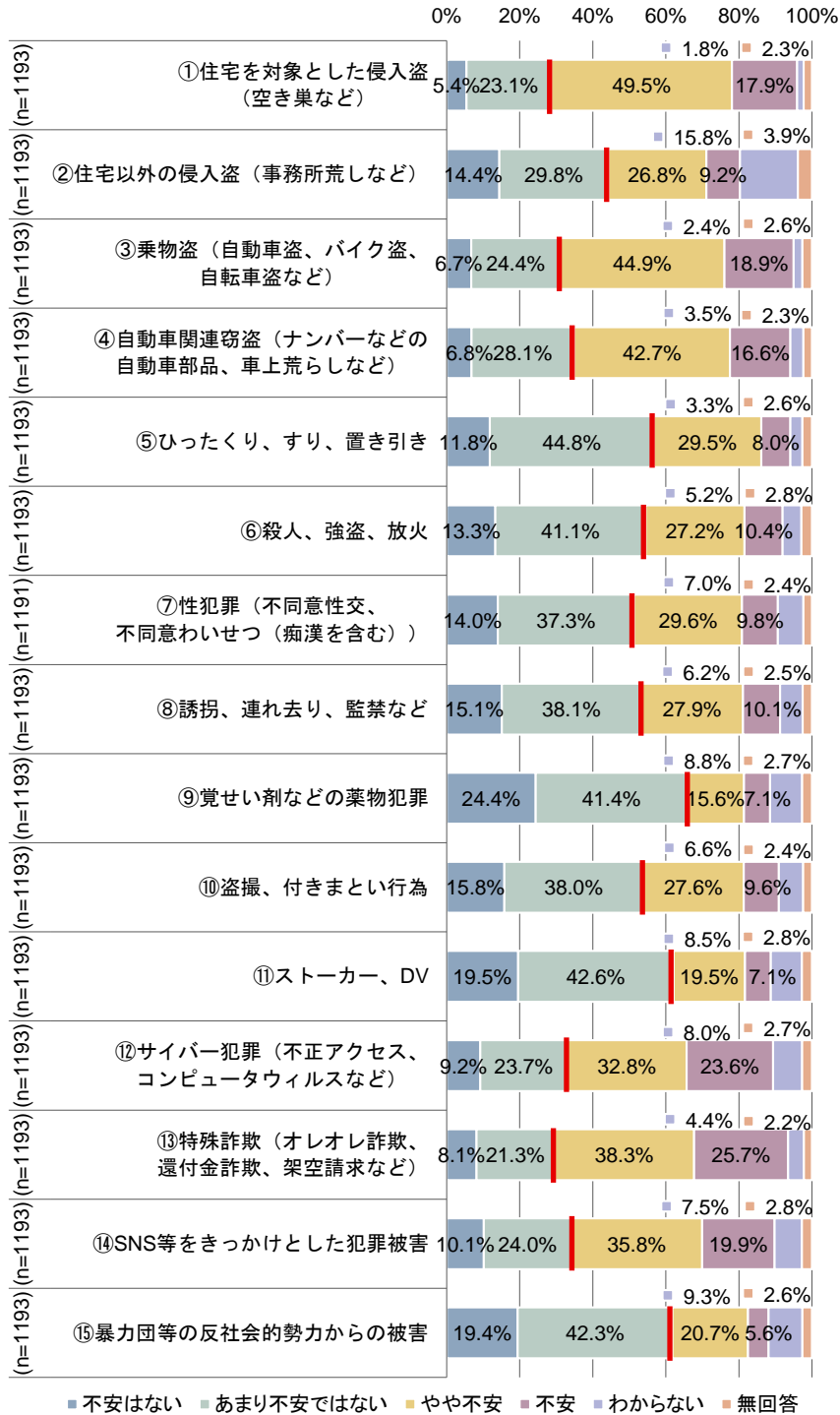
その他の内容 ( )内は件数

- 外国人による犯罪、異常行動、不審物売買、マナー違反、ルール違反(6)
- 豊川駅前など夜間騒音被害(暴走族・スケートボード)(3)
- 町内会へ入らない方が増えている等、コミュニケーション欠ける(3)
- 警察の出動回数が多すぎる(2)
- 危険運転・交通違反(2)
- 道路で遊んでいる親子がいる。危ないし、うるさくてトラブルが起きそう(2) 等

**問 9 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか (SA)**

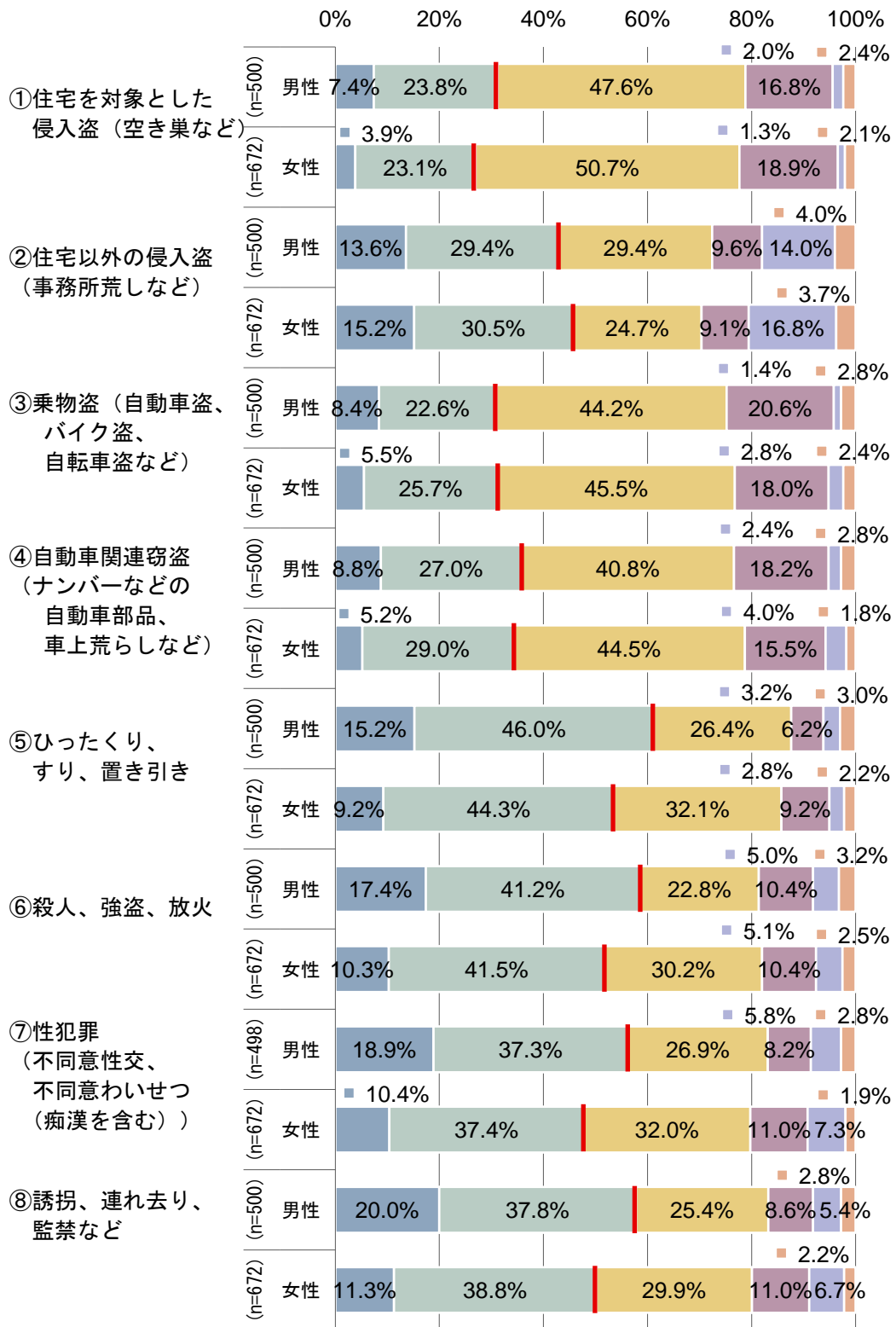
「不安」と「やや不安」の割合の合計に着目すると、「①住宅を対象とした侵入盗(空き巣など)」における割合が最も高く 67.4%となっている。次いで、「⑬特殊詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求など)(64.0%)」、「③乗物盗(自動車盗、バイク盗、自転車盗など)(63.9%)」となっている。

図表 9-1 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか



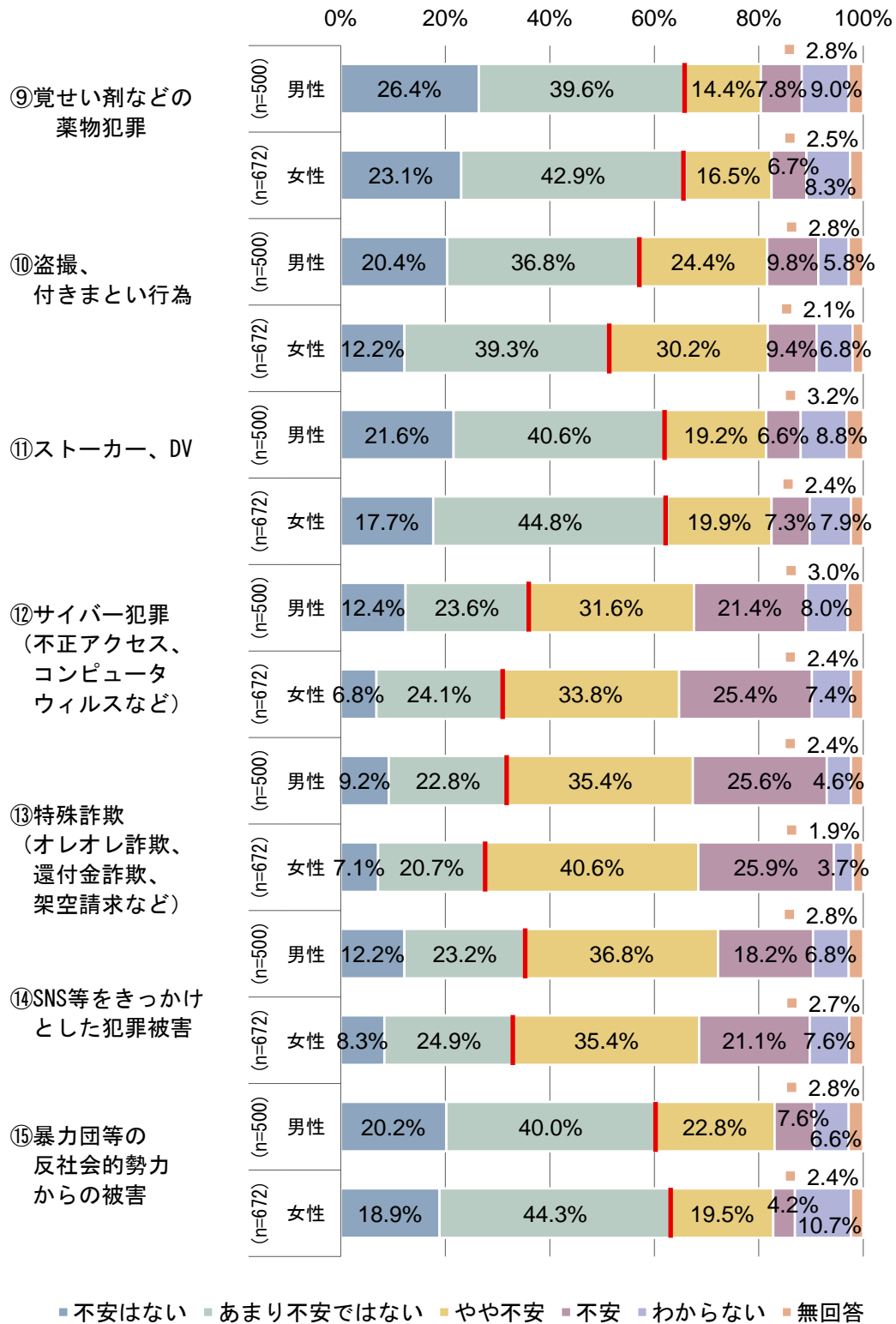
男女別にみると、「不安」と「やや不安」の合計の割合は、「②住宅以外の侵入盗(事務所荒しなど)」、「④暴力団等の反社会的勢力からの被害」以外の罪種で男性よりも女性の方が高い。

図表 9-2 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
(男女別)



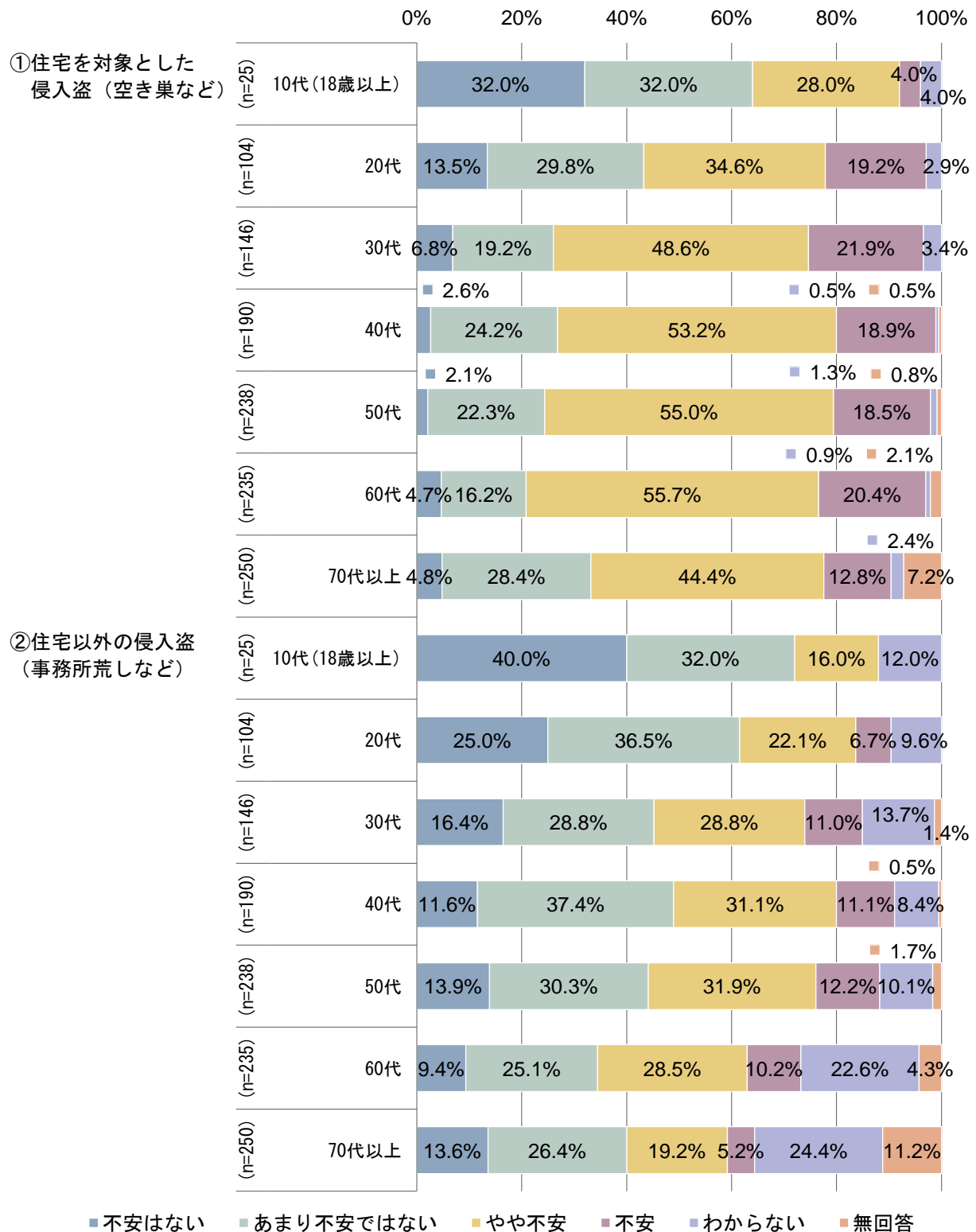
■不安はない ■あまり不安ではない ■やや不安 ■不安 ■わからない ■無回答

図表 9-2 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
(男女別)つづき

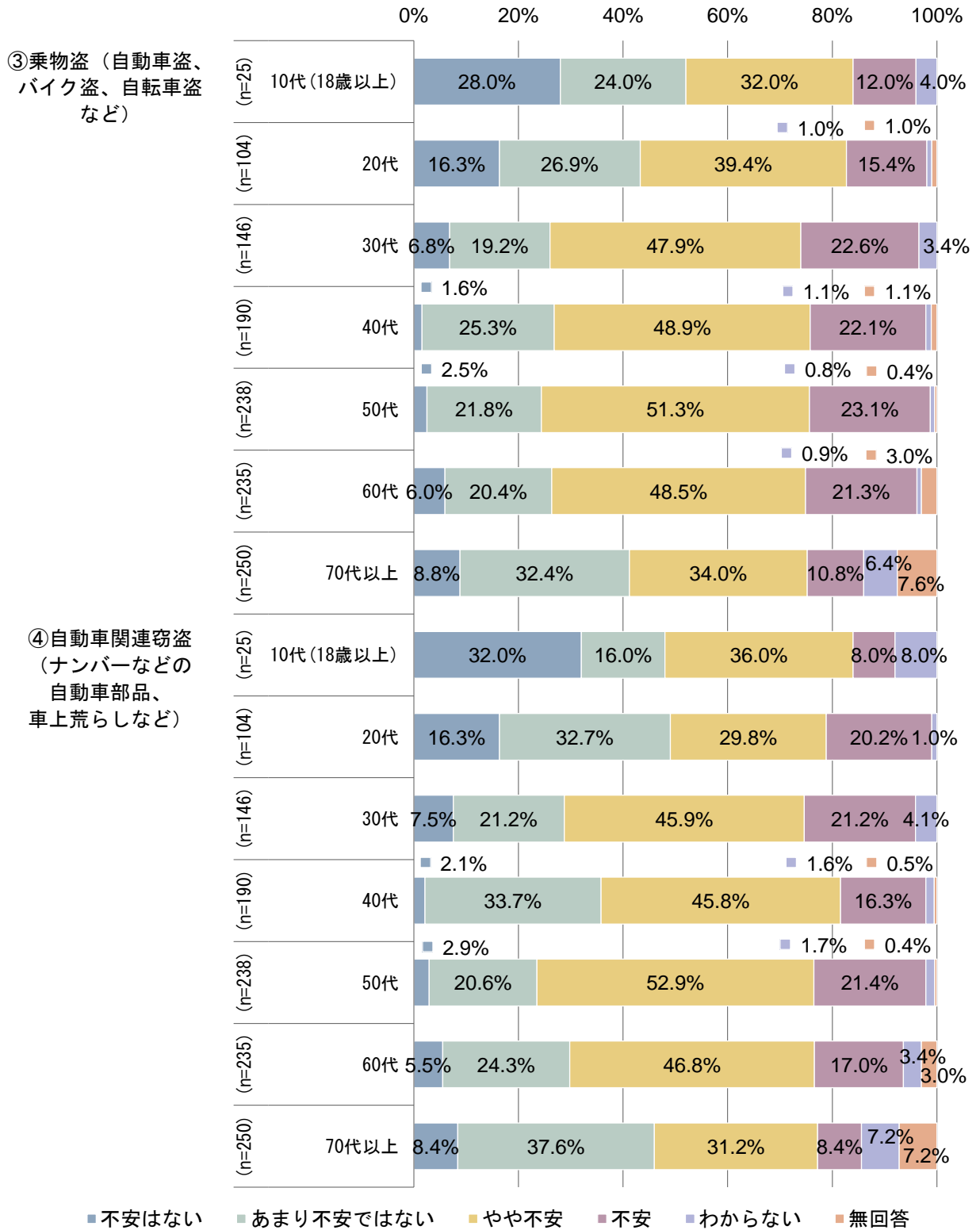


単純集計で「不安」と「やや不安」の割合の合計が高い項目を年代別にみる。  
「不安」と「やや不安」の割合の合計は、「①住宅を対象とした侵入盗(空き巣など)」では30代～60代が、「③乗物盗(自動車盗、バイク盗、自転車盗など)」では30代～50代が、「⑬特殊詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求など)」では50代～60代が、7割以上と高い。

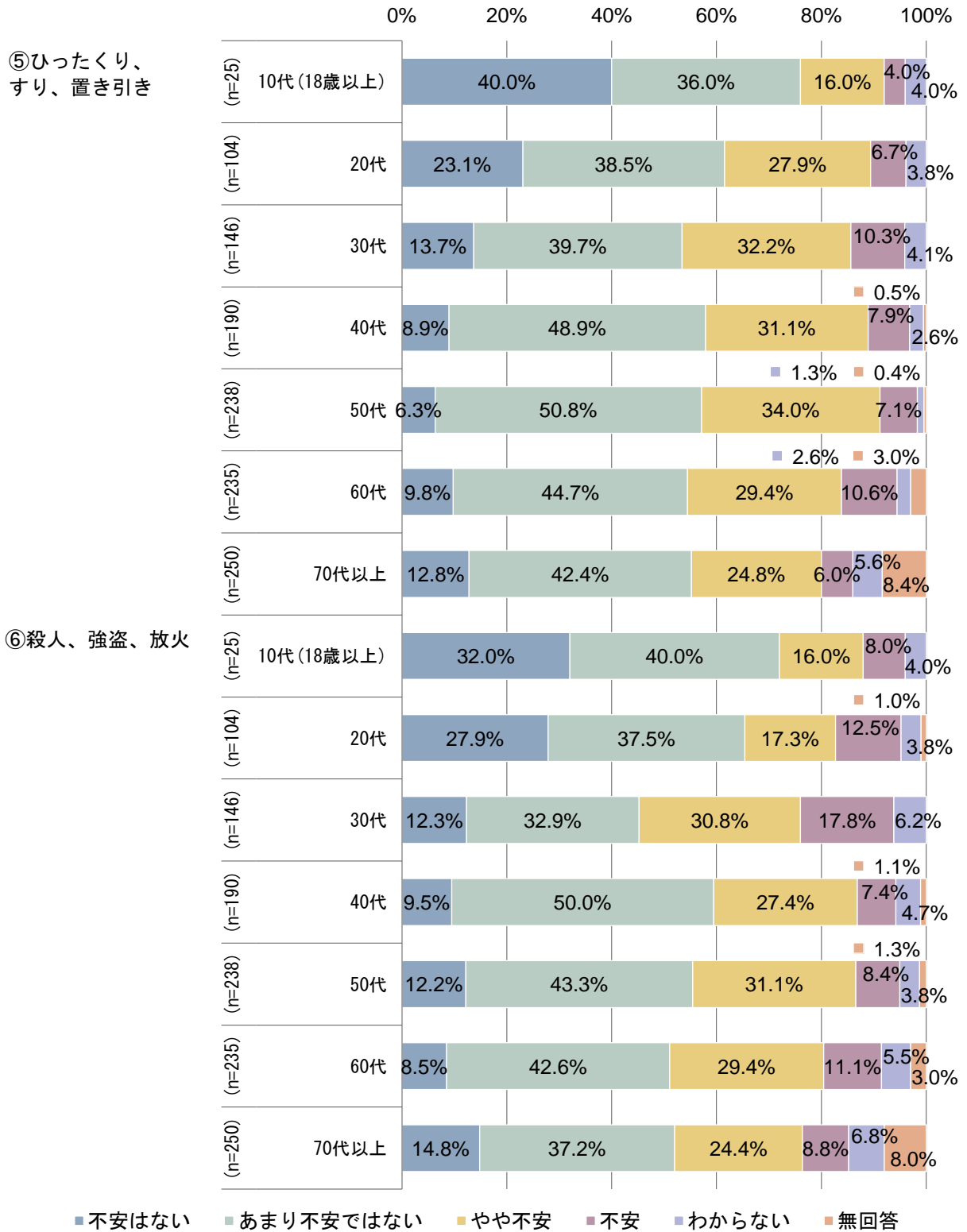
図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
(年代別)



図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
(年代別)つづき

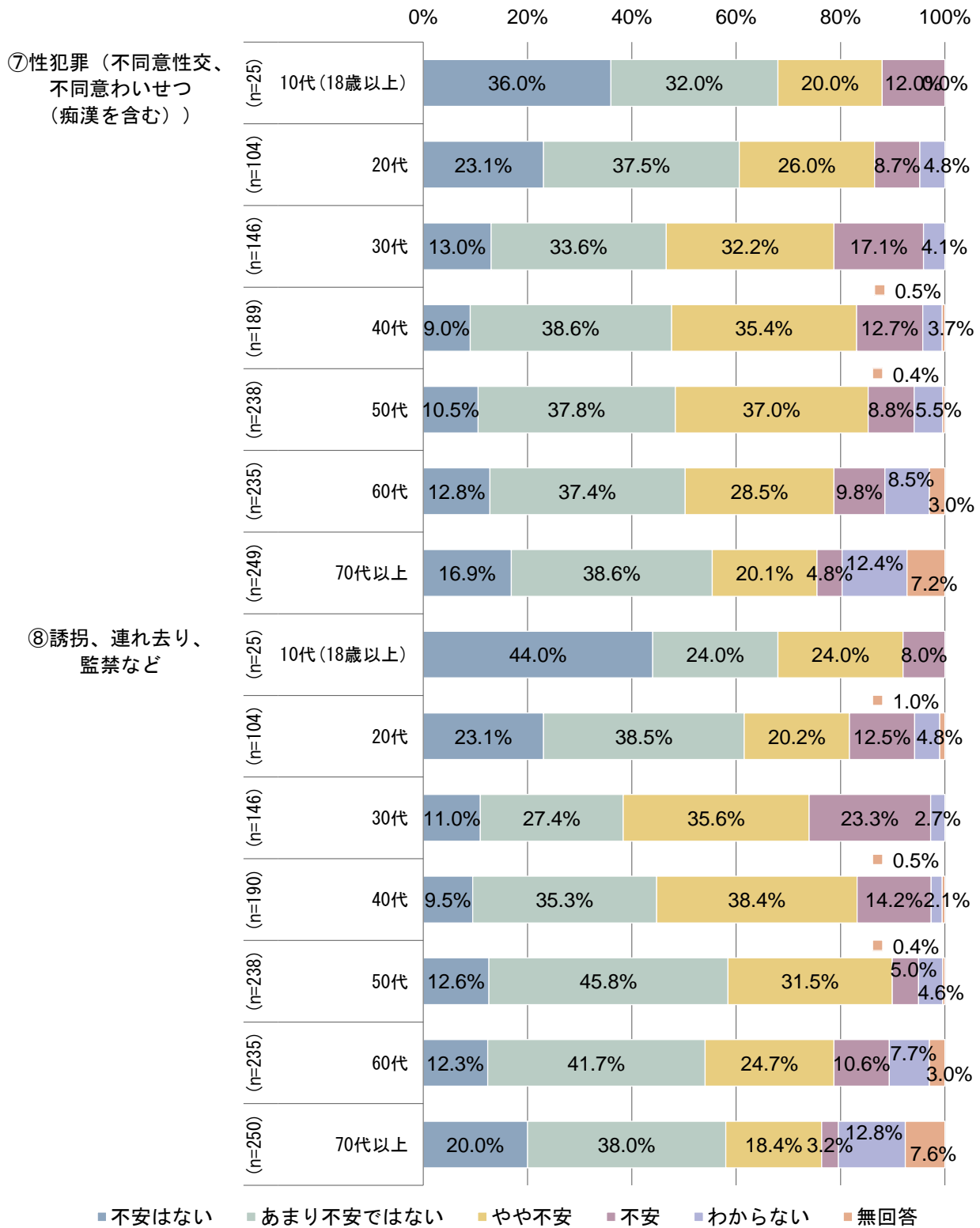


図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
(年代別)つづき

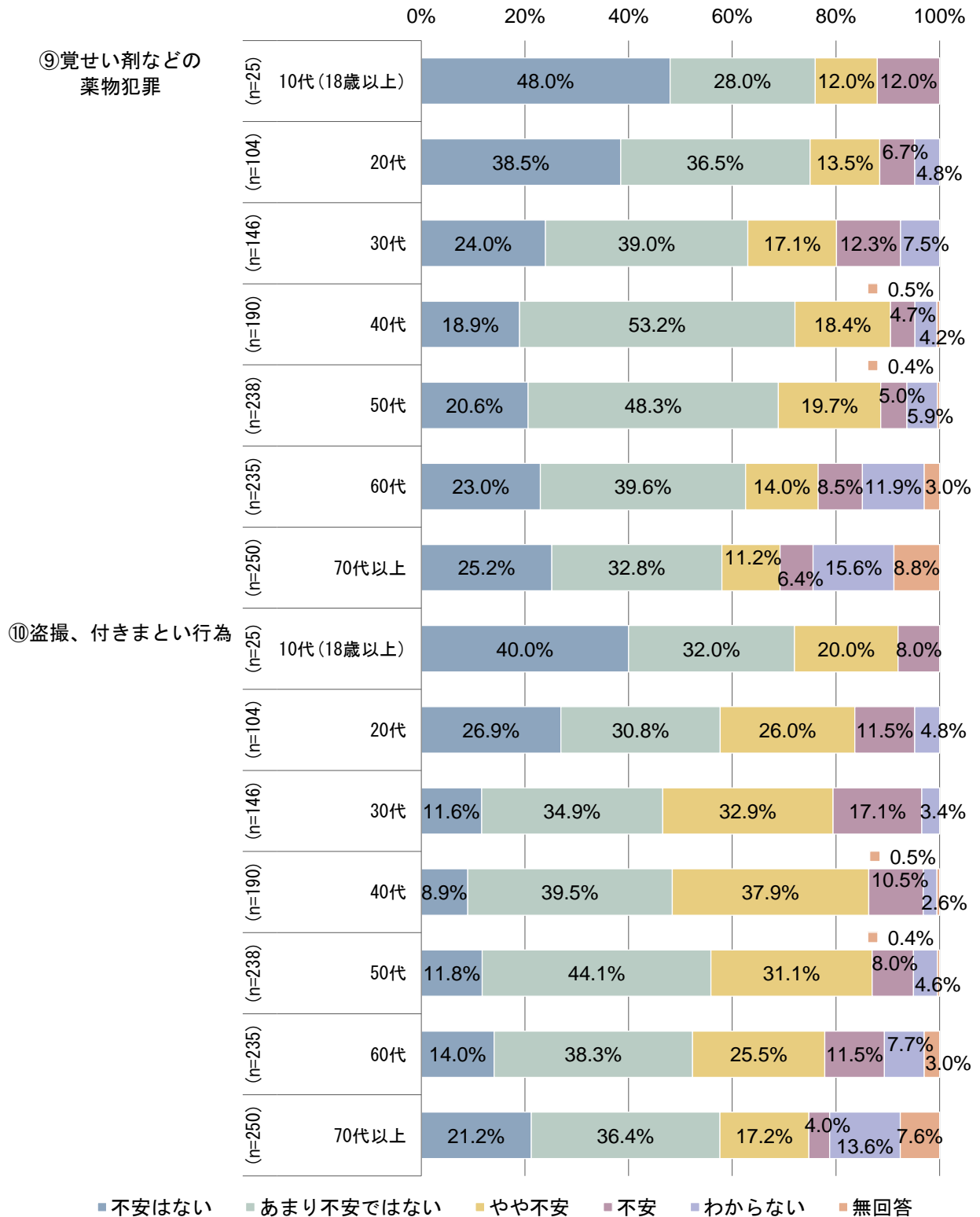




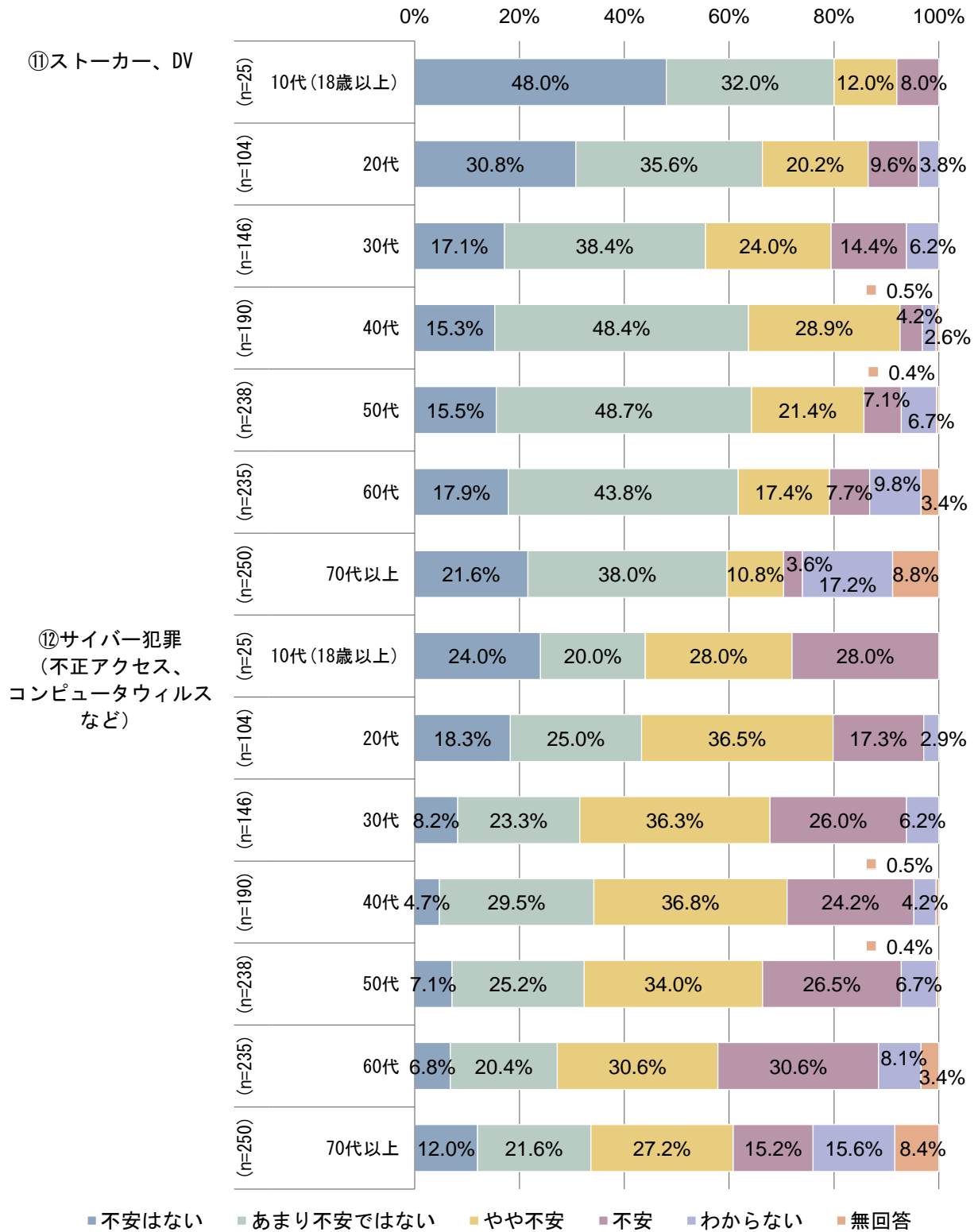
図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
(年代別)つづき



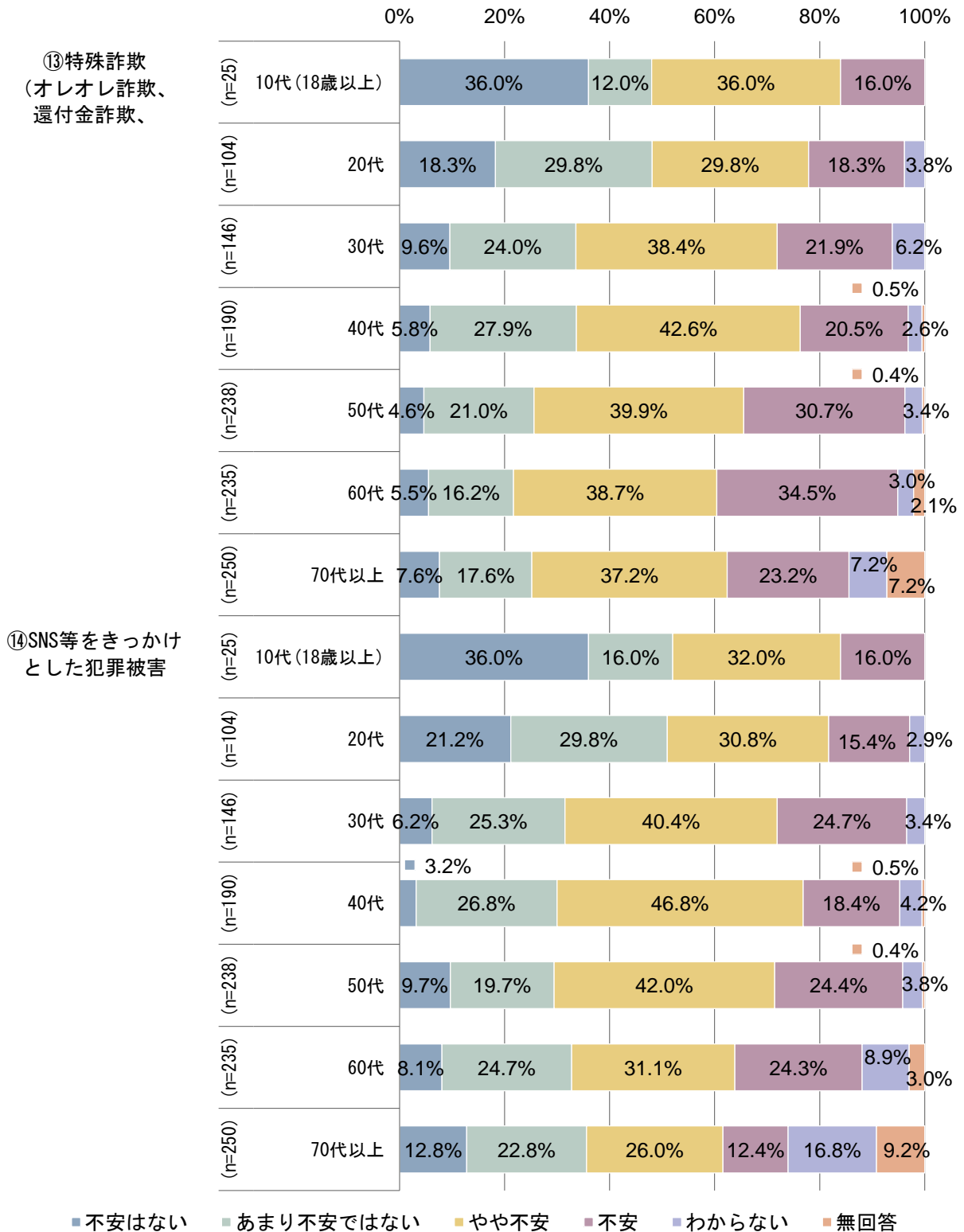
図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
(年代別)つづき



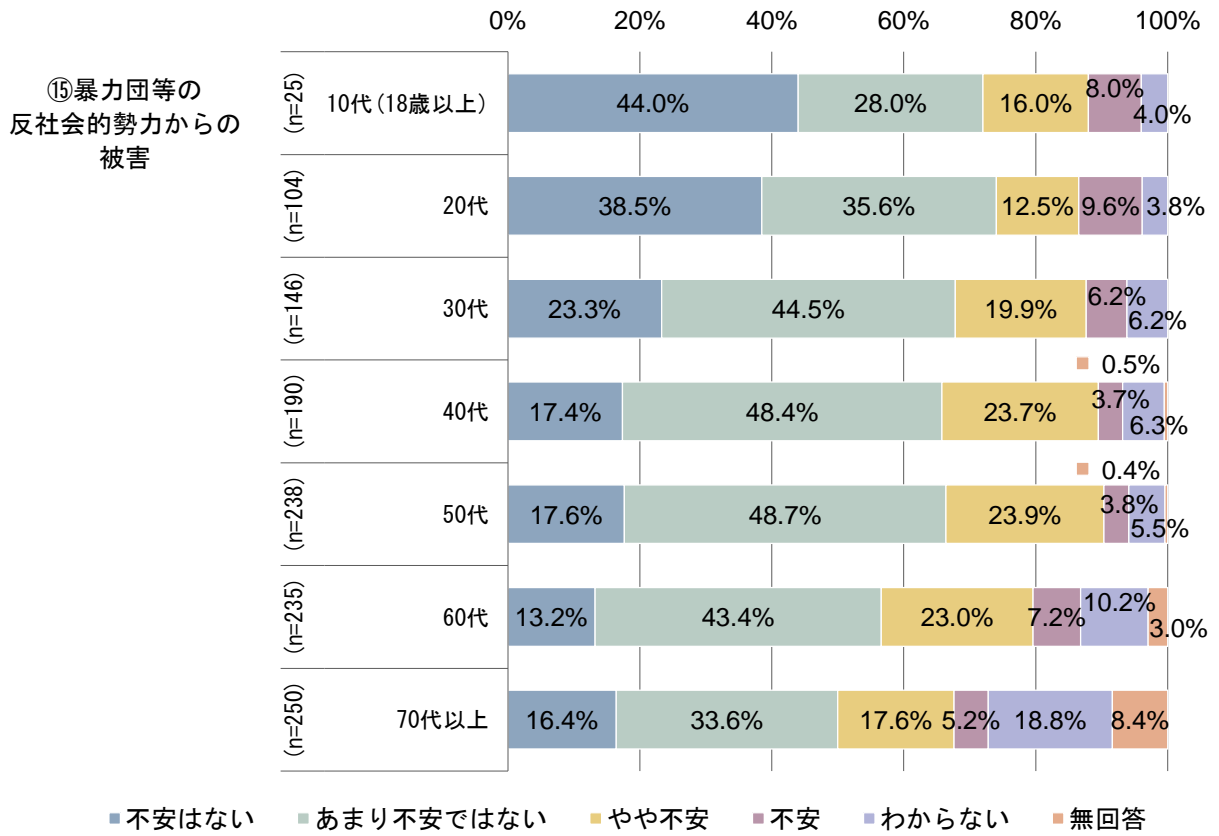
図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
(年代別)つづき



図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
(年代別)つづき

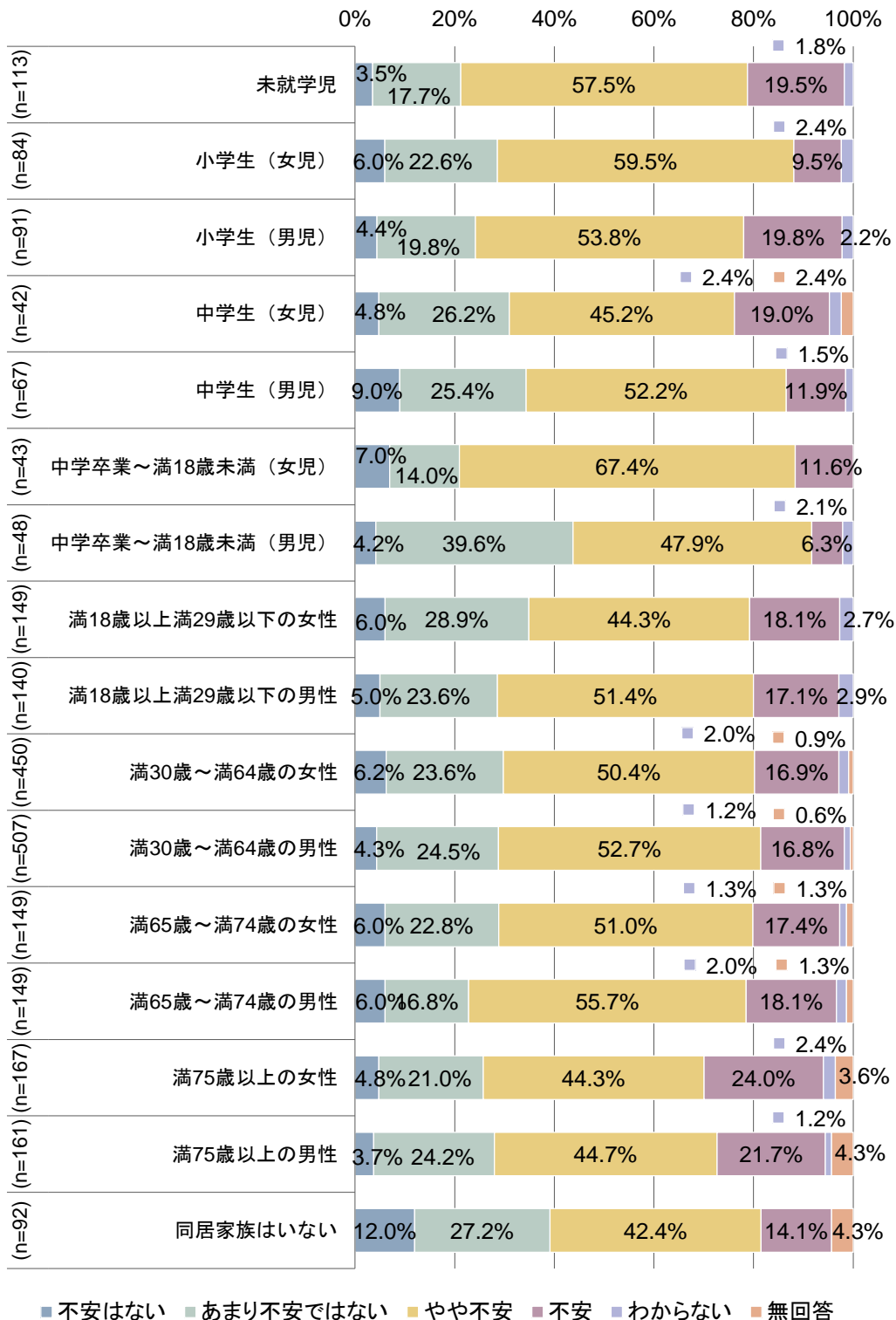


図表 9-3 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
(年代別)つづき

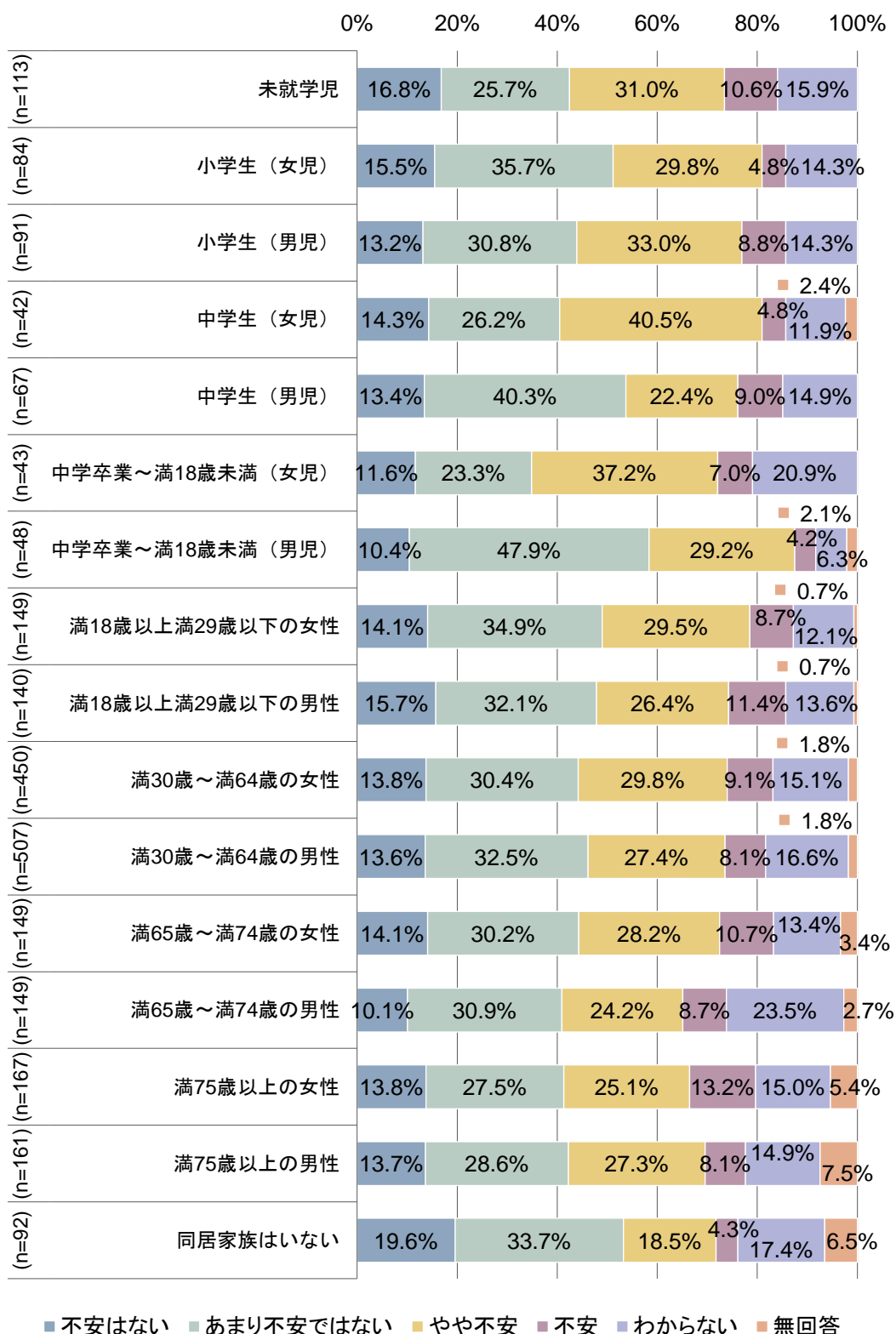


同居家族別にみると、「①住宅を対象とした侵入盗(空き巣など)」、「③乗物盗(自動車盗、バイク盗、自転車盗など)」、「④自動車関連窃盗(ナンバーなどの自動車部品、車上荒らしなど)」、「⑦性犯罪(不同意性交、不同意わいせつ(痴漢を含む))」、「⑨覚せい剤などの薬物犯罪」、「⑩盗撮、付きまとい行為」、「⑪ストーカー、DV」、「⑫サイバー犯罪(不正アクセス、コンピュータウイルスなど)」、「⑭SNS等をきっかけとした犯罪被害」、「⑮暴力団等の反社会的勢力からの被害」で、中学卒業～満18歳未満(女兒)の割合が最も高い。

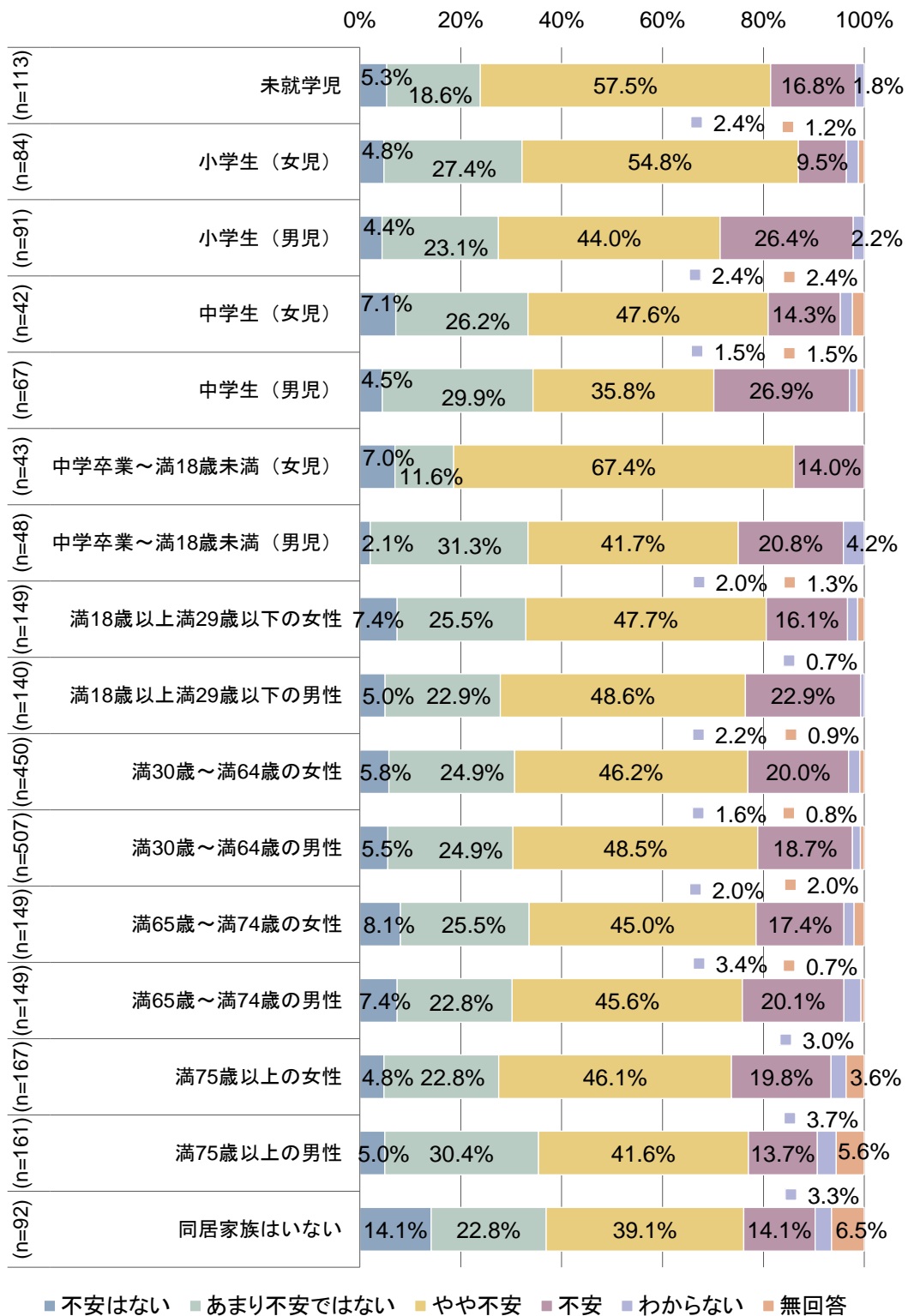
図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
①住宅を対象とした侵入盗(空き巣など)  
(同居家族別)



図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ②住宅以外の侵入盗(事務所荒しなど)  
 (同居家族別)つづき

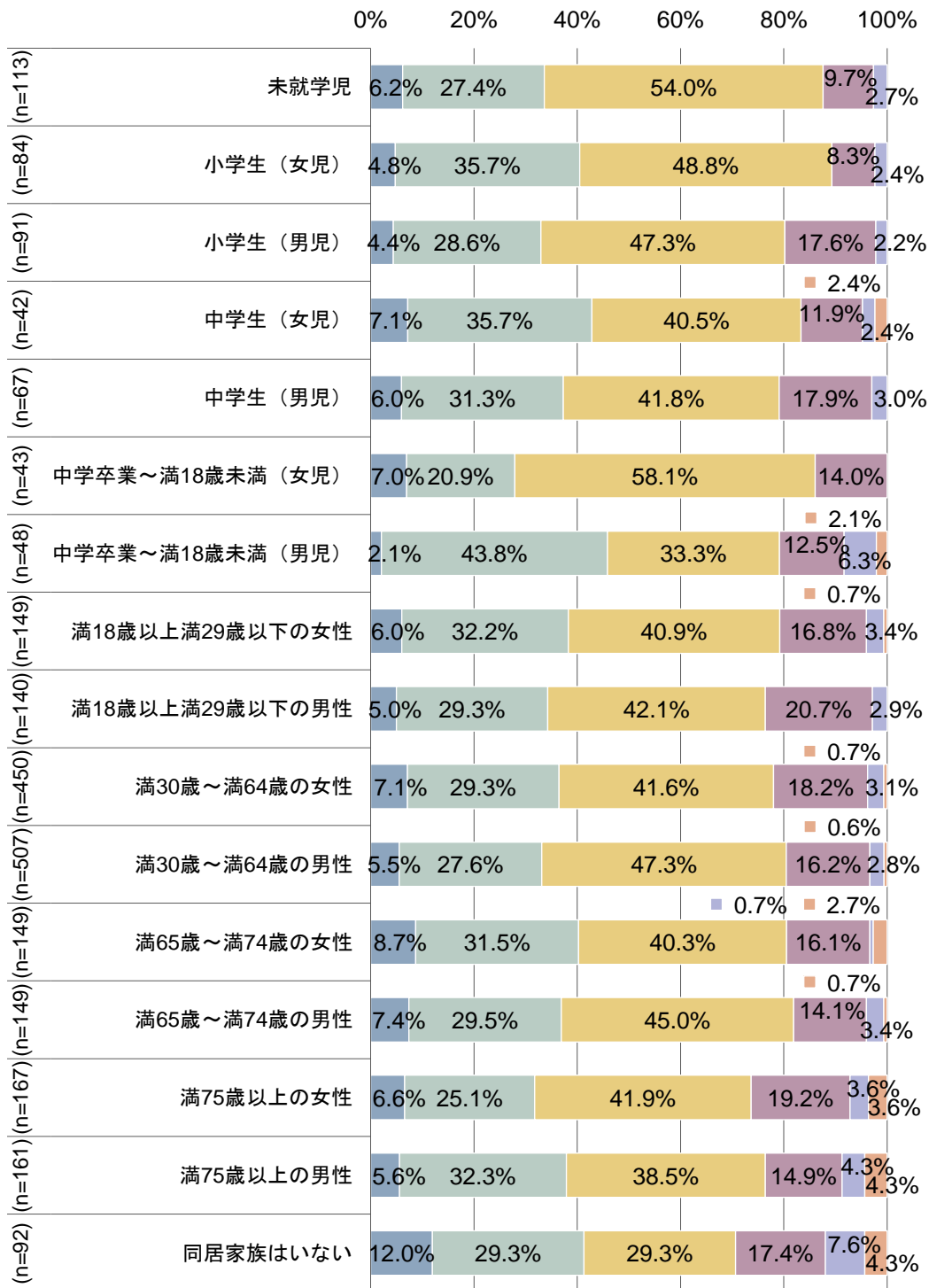


図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ③乗物盗(自動車盗、バイク盗、自転車盗など)  
 (同居家族別)つづき



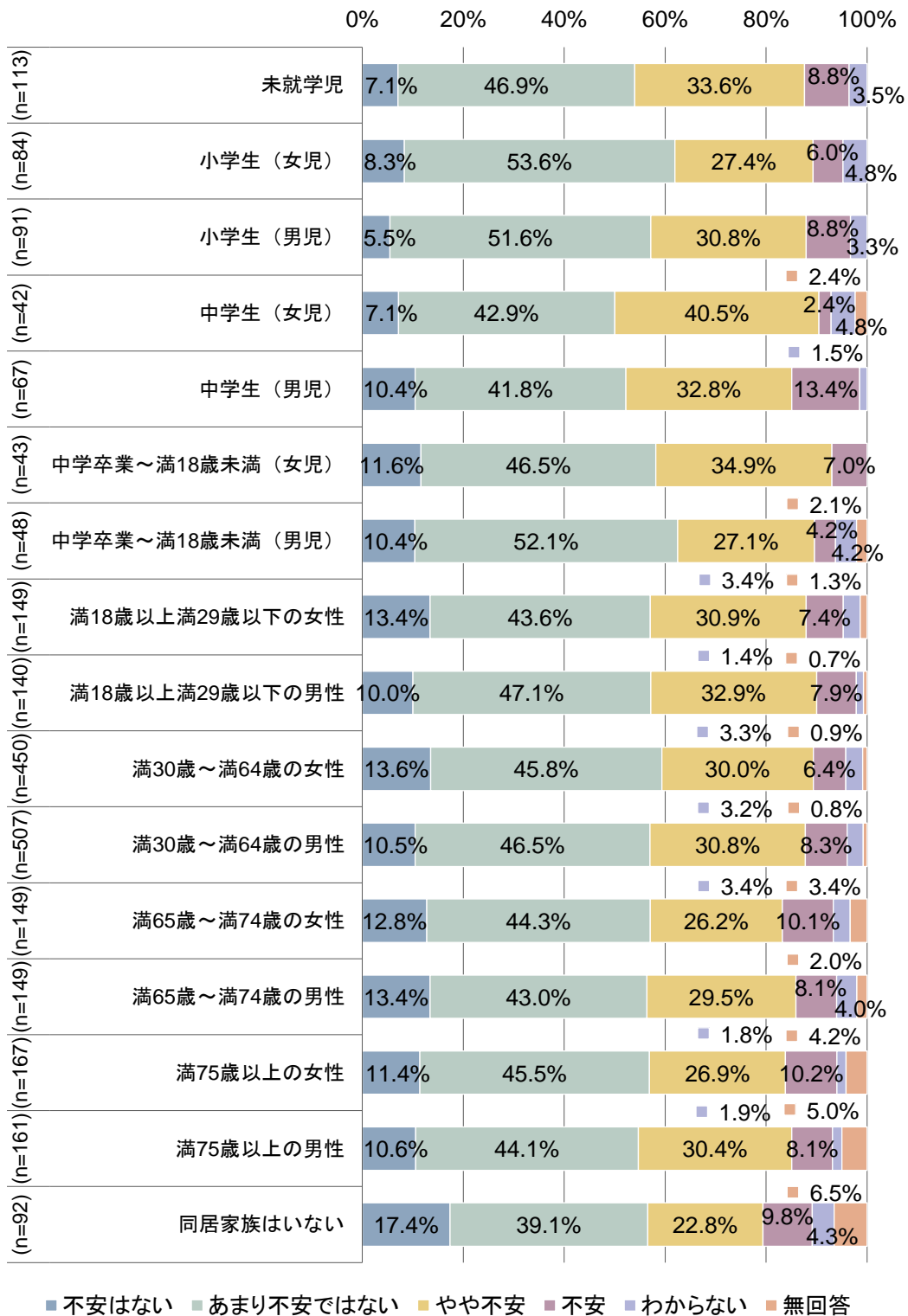


図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ④自動車関連窃盗(ナンバーなどの自動車部品、車上荒らしなど)  
 (同居家族別)つづき

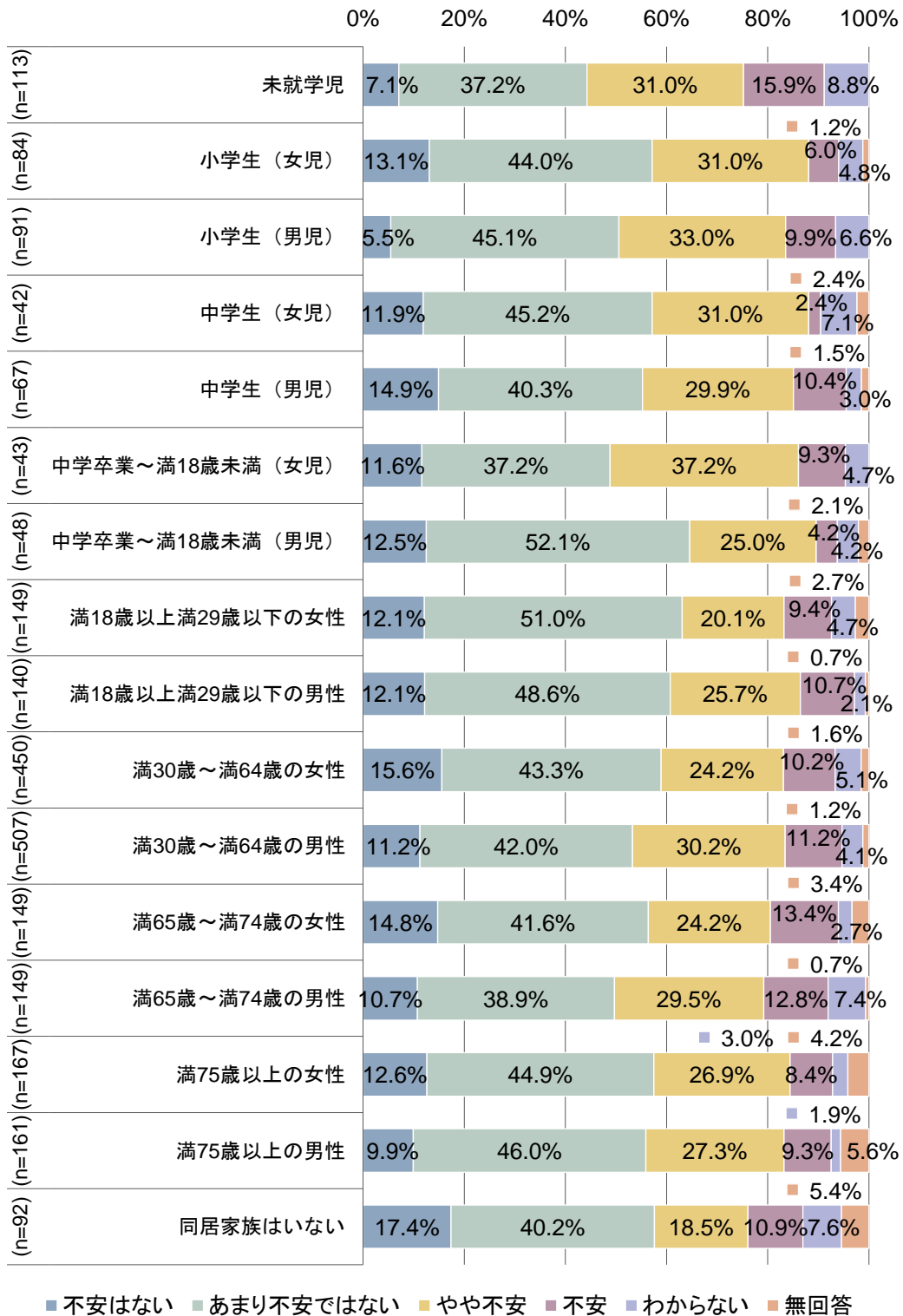


■ 不安はない ■ あまり不安ではない ■ やや不安 ■ 不安 ■ わからない ■ 無回答

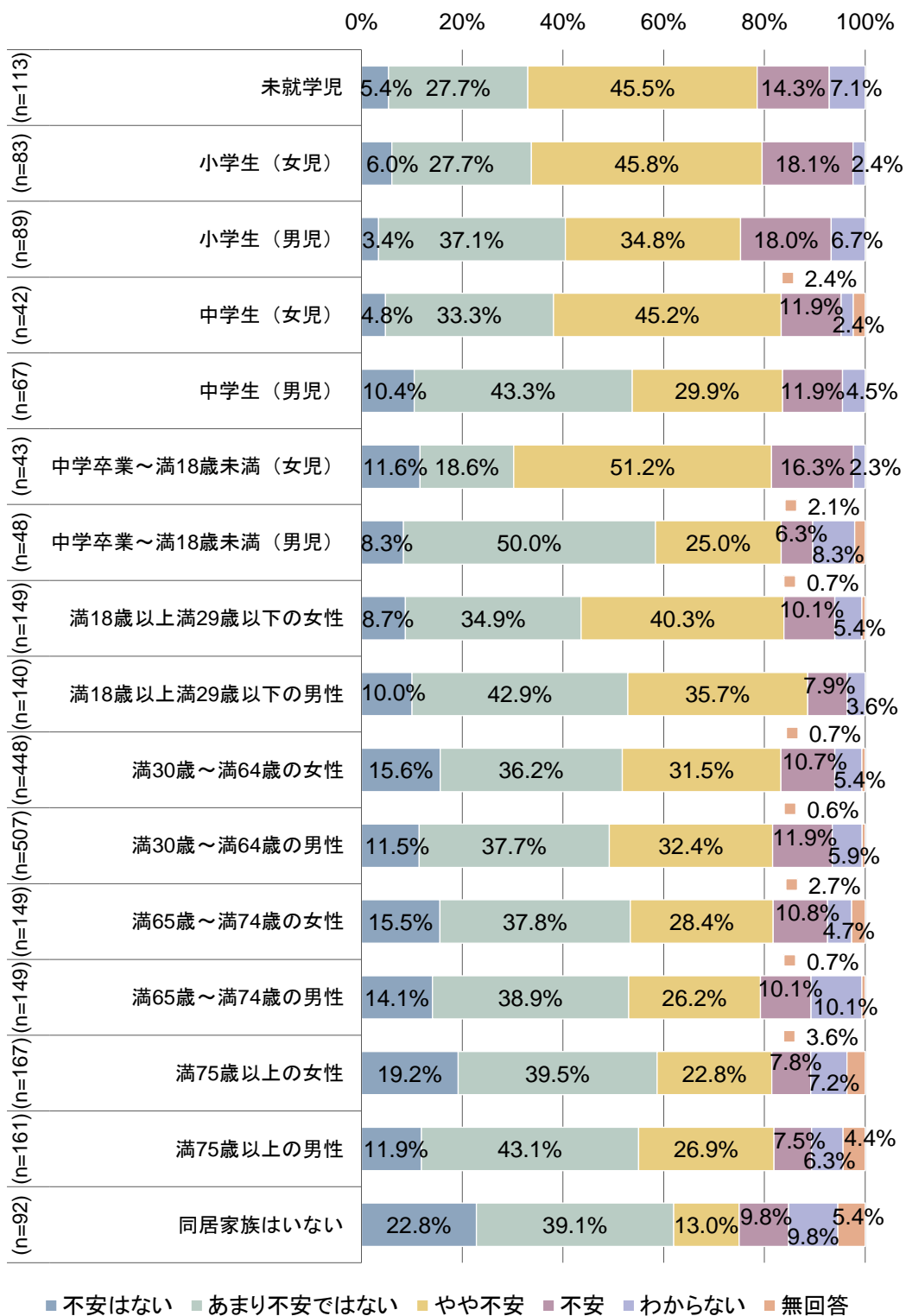
図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ⑤ひったくり、すり、置き引き  
 (同居家族別)つづき



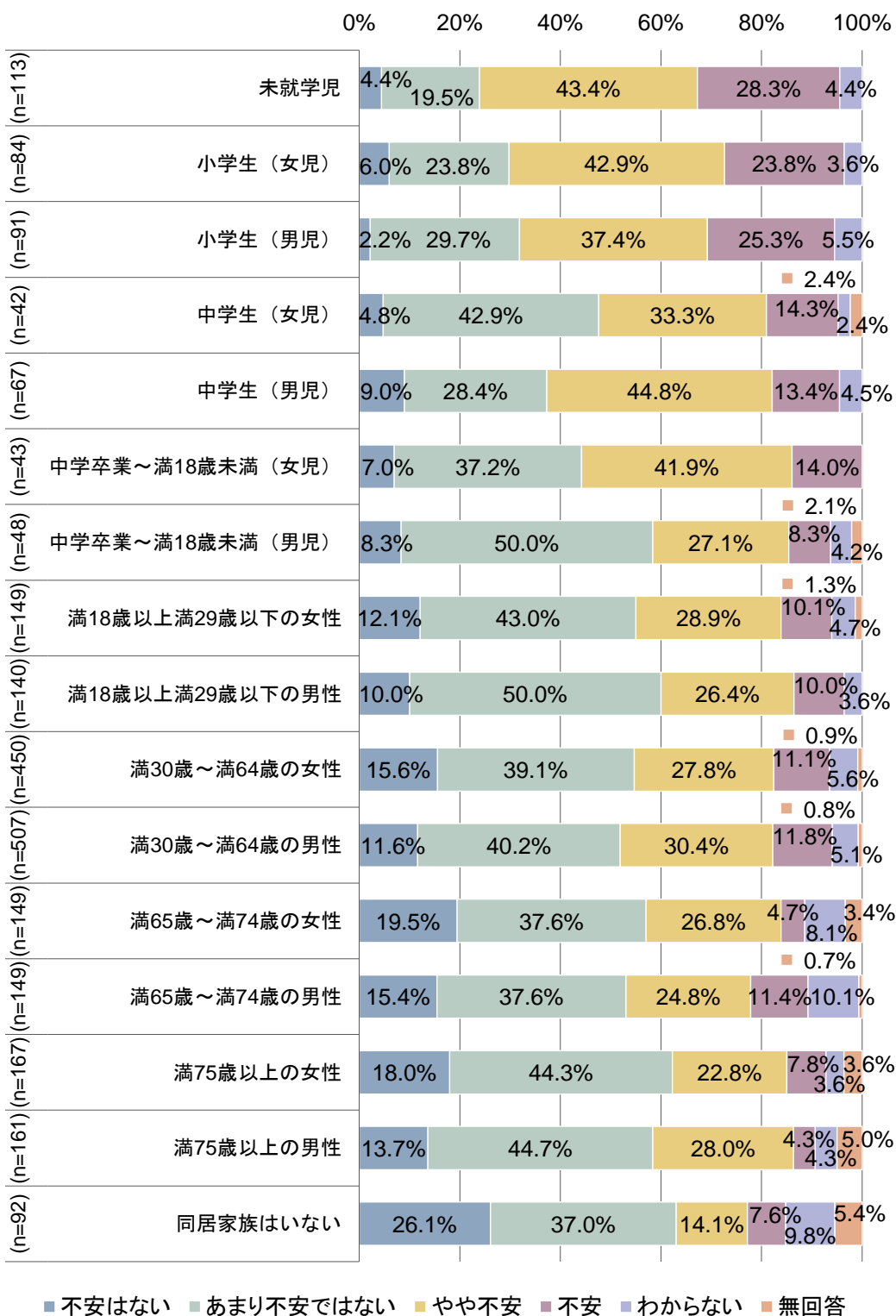
図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ⑥殺人、強盗、放火  
 (同居家族別)つづき



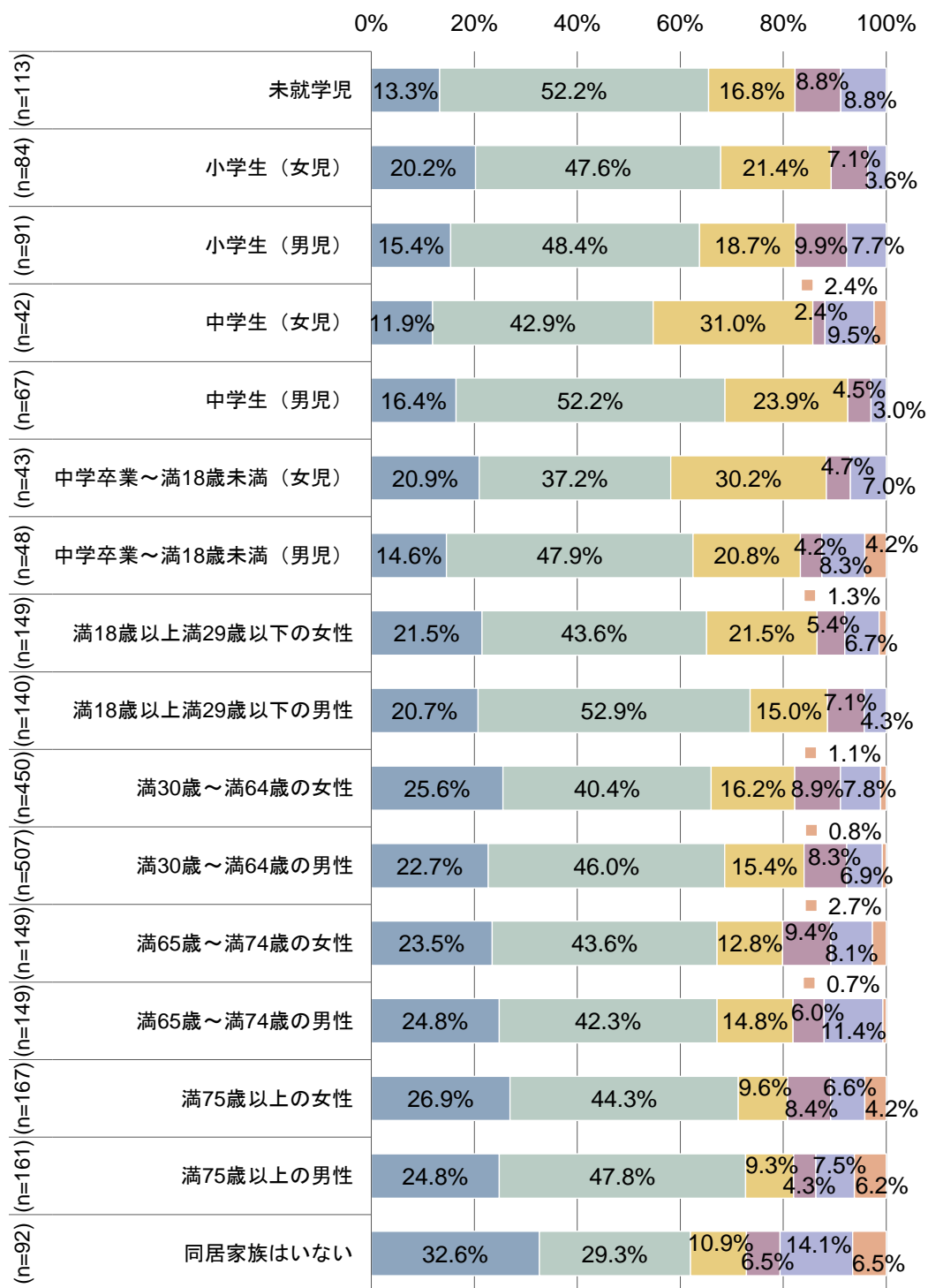
図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ⑦性犯罪(不同意性交、不同意わいせつ(痴漢を含む))  
 (同居家族別)つづき



図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ⑧誘拐、連れ去り、監禁など  
 (同居家族別)つづき

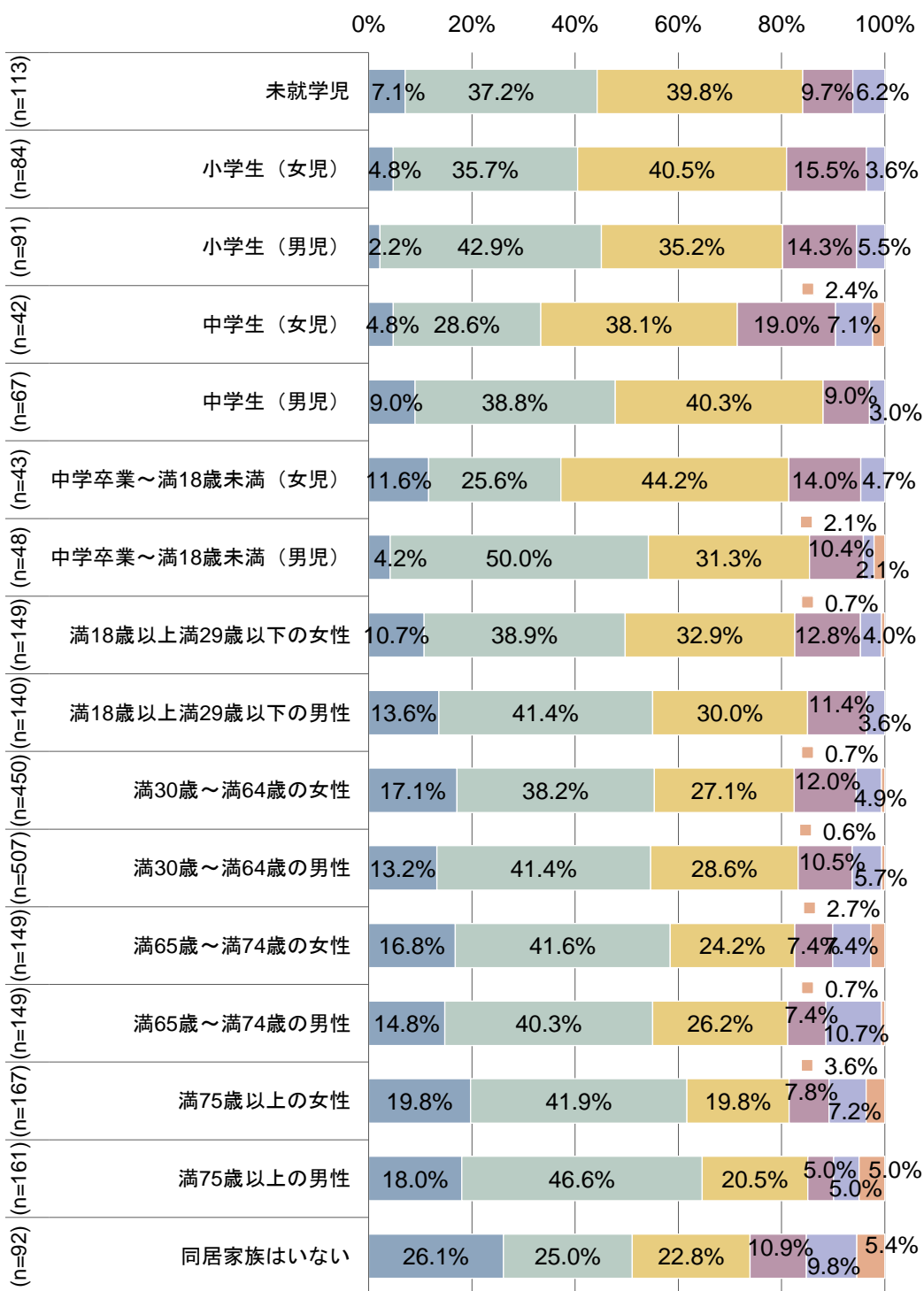


図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ◎覚せい剤などの薬物犯罪  
 (同居家族別)つづき



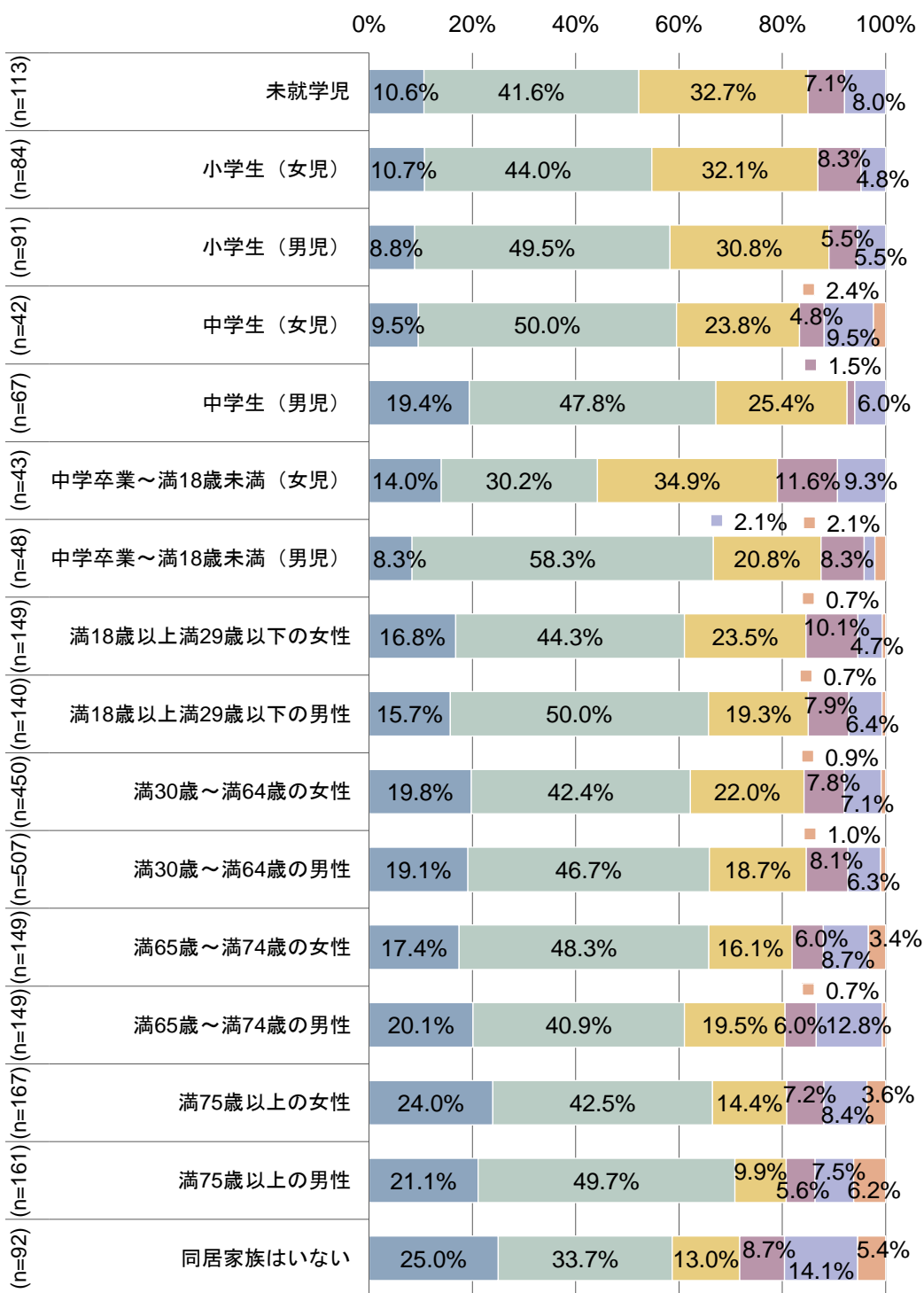
■ 不安はない ■ あまり不安ではない ■ やや不安 ■ 不安 ■ わからない ■ 無回答

図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
 ⑩盗撮、付きまとい行為  
 (同居家族別)つづき



■ 不安はない ■ あまり不安ではない ■ やや不安 ■ 不安 ■ わからない ■ 無回答

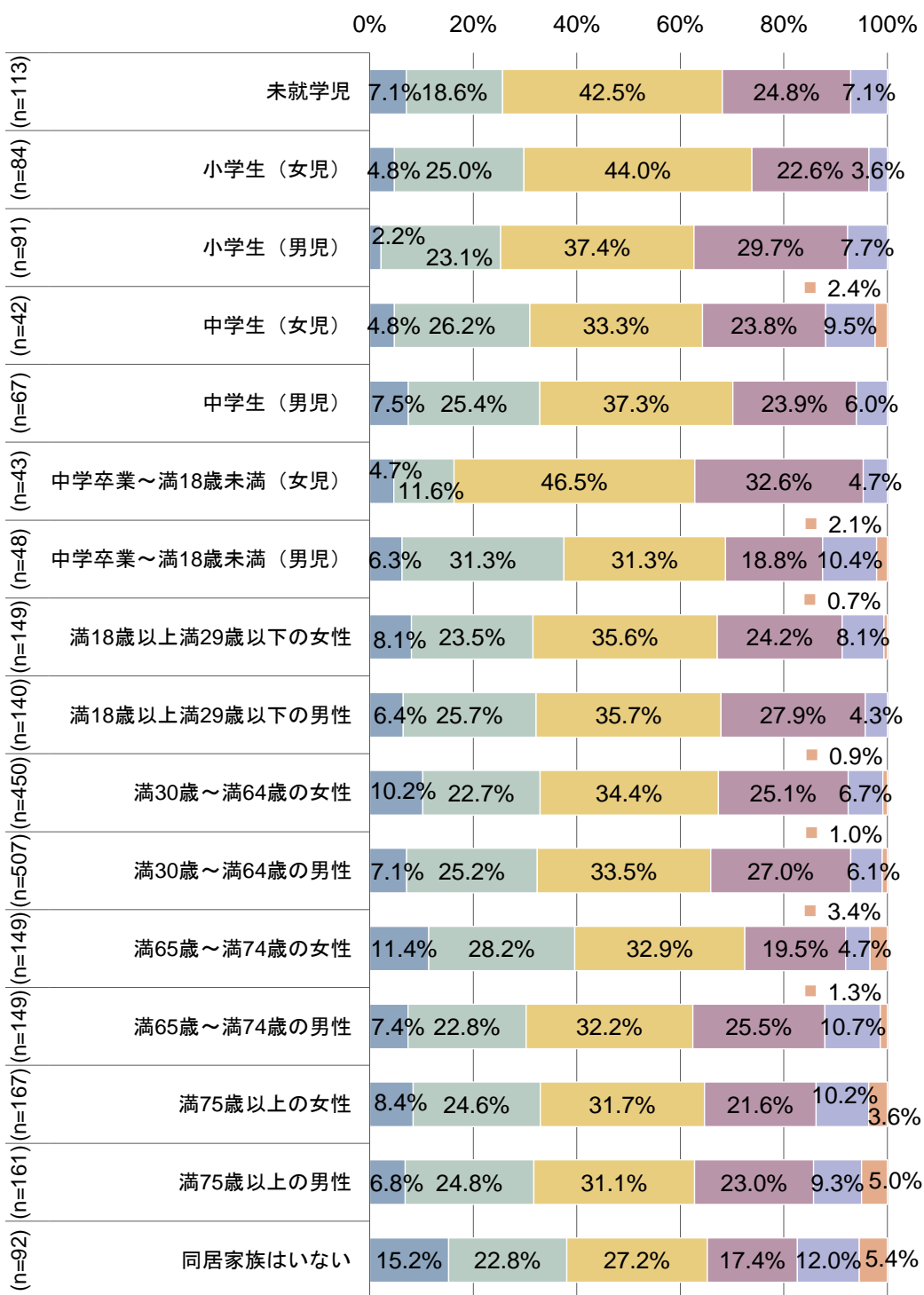
図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ①ストーカー、DV  
 (同居家族別)つづき



■ 不安はない ■ あまり不安ではない ■ やや不安 ■ 不安 ■ わからない ■ 無回答

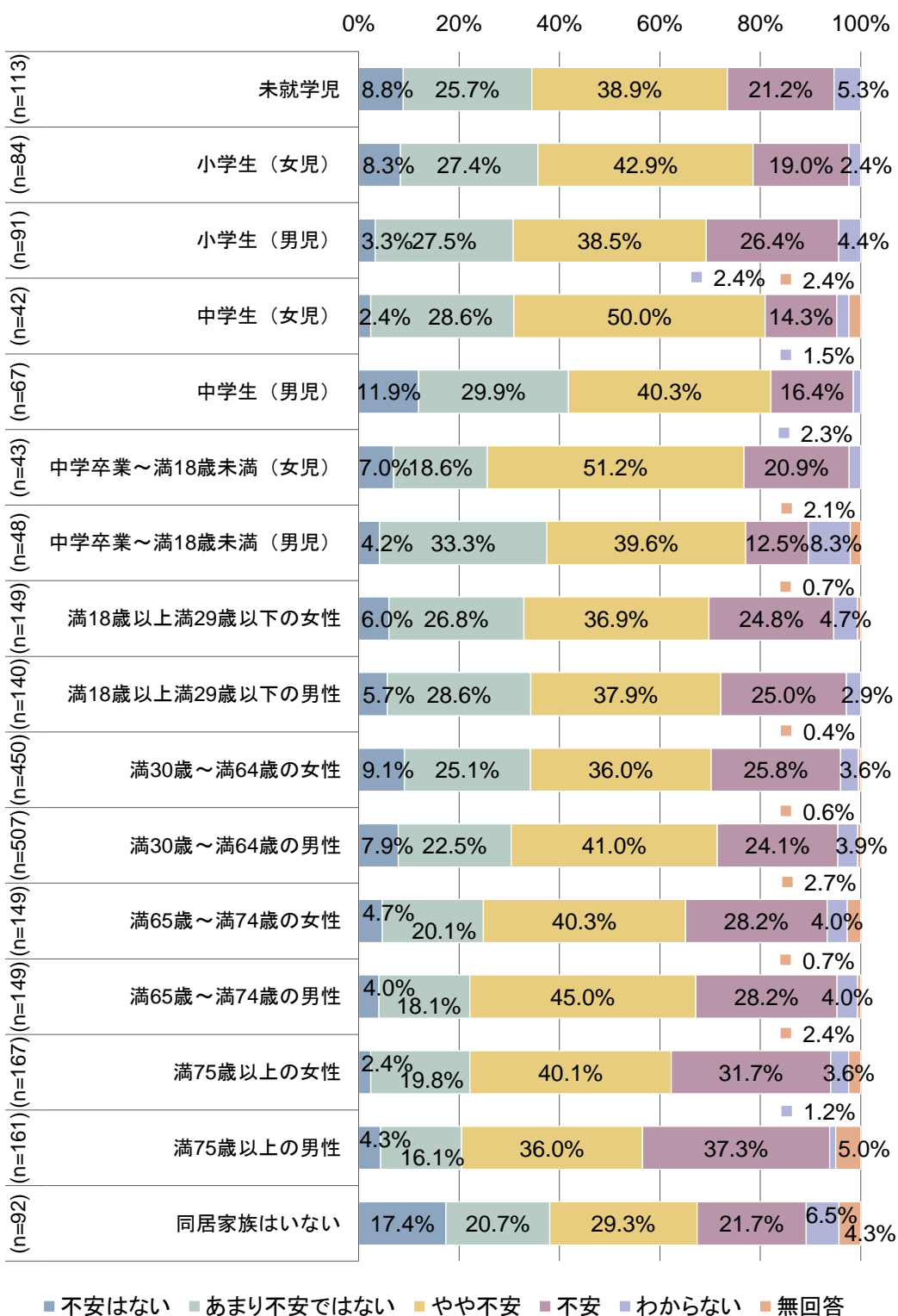


図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
 ⑫サイバー犯罪(不正アクセス、コンピュータウイルスなど)  
 (同居家族別)つづき

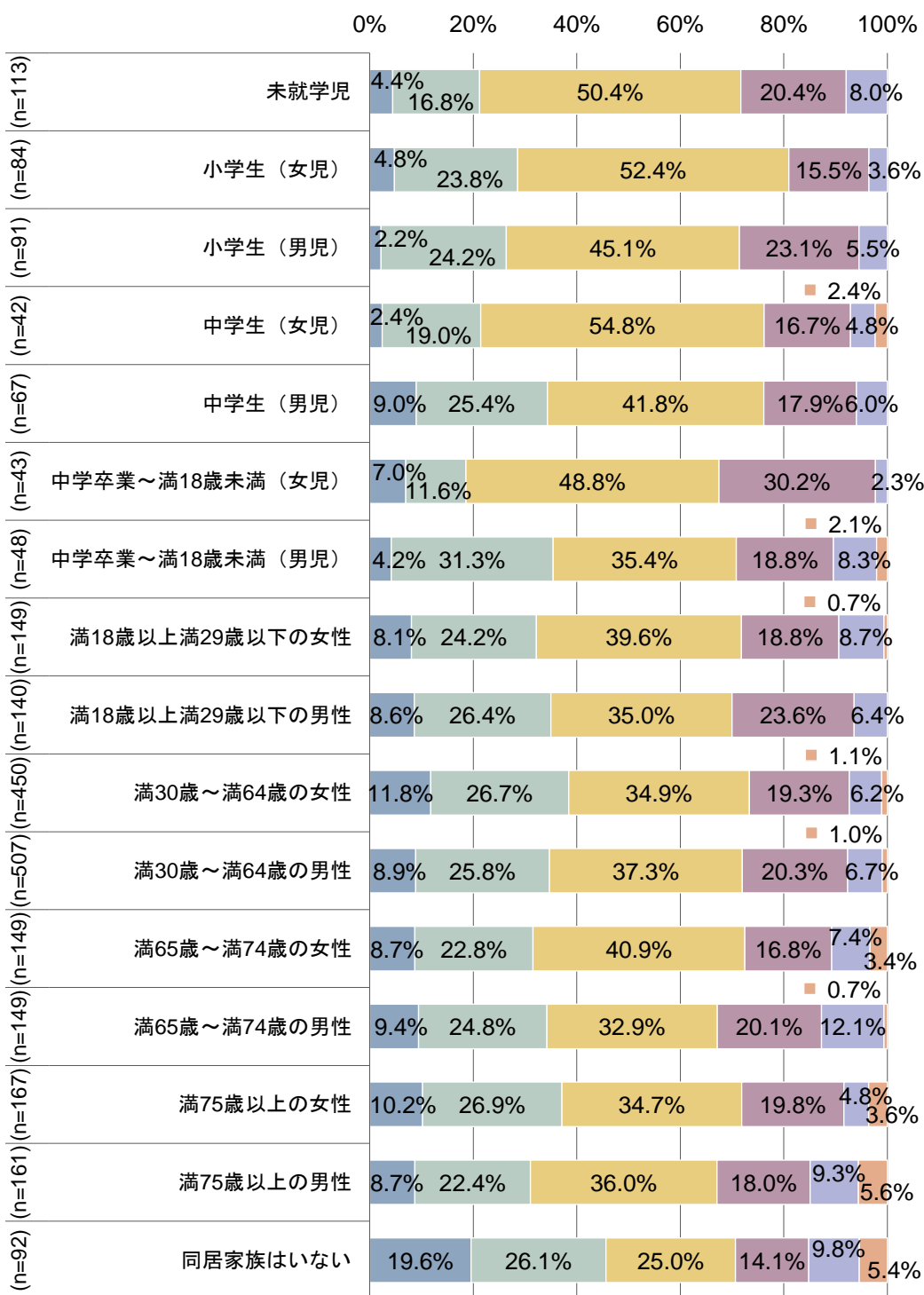


■ 不安はない ■ あまり不安ではない ■ やや不安 ■ 不安 ■ わからない ■ 無回答

図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
 ③特殊詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求など)  
 (同居家族別)つづき

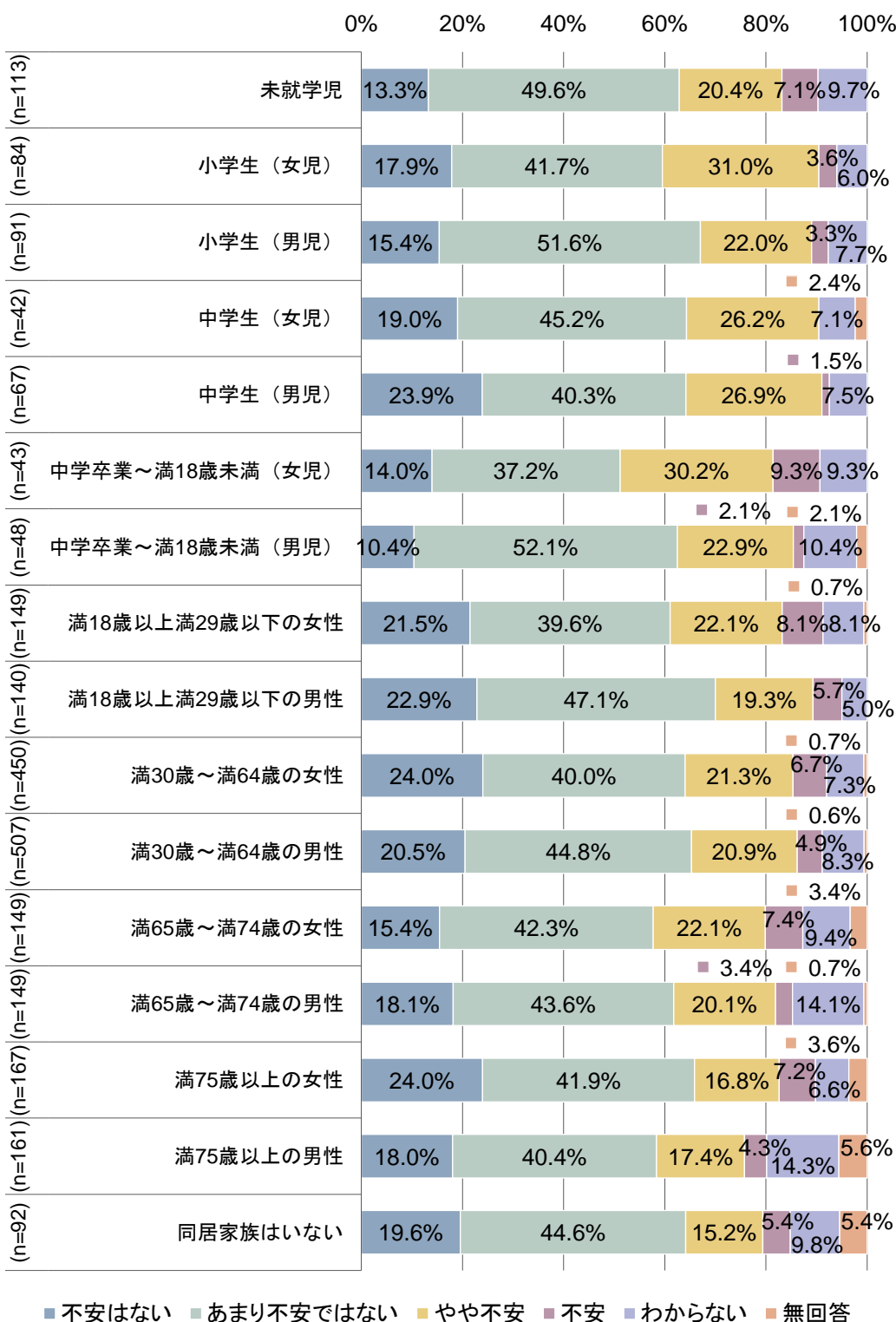


図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じるか  
 ⑭SNS等をきっかけとした犯罪被害  
 (同居家族別)つづき



■ 不安はない ■ あまり不安ではない ■ やや不安 ■ 不安 ■ わからない ■ 無回答

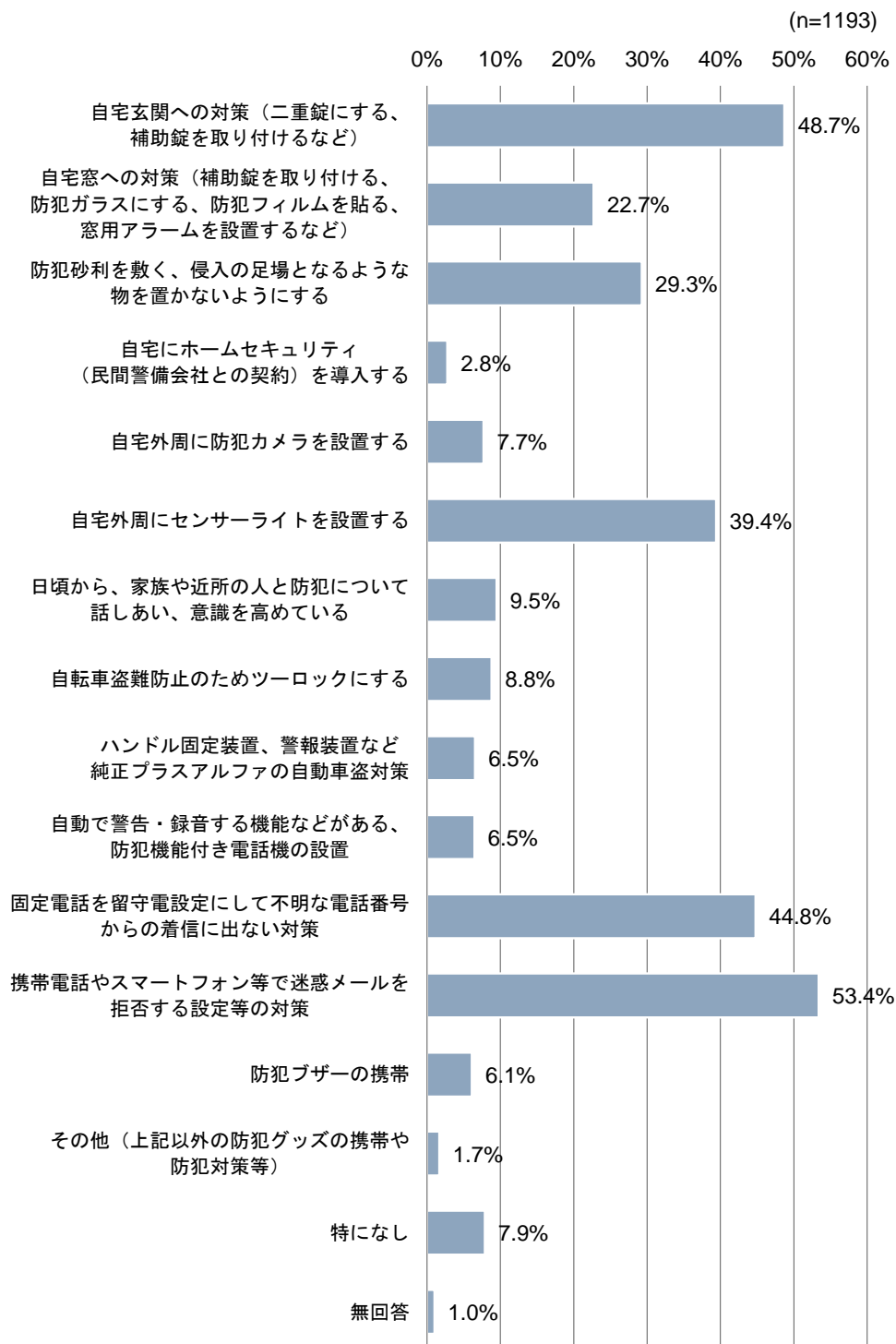
図表 9-4 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安を感じるか  
 ⑮暴力団等の反社会的勢力からの被害  
 (同居家族別)つづき



## 問 10 普段ご自分で取り組んでいる防犯対策（MA）

「携帯電話やスマートフォン等で迷惑メールを拒否する設定等の対策」の割合が最も高く53.4%となっている。次いで、「自宅玄関への対策（二重錠にする、補助錠を取り付けるなど）（48.7%）」、「固定電話を留守電設定にして不明な電話番号からの着信に出ない対策（44.8%）」となっている。

図表 10-1 普段ご自分で取り組んでいる防犯対策



その他の内容（）内は件数

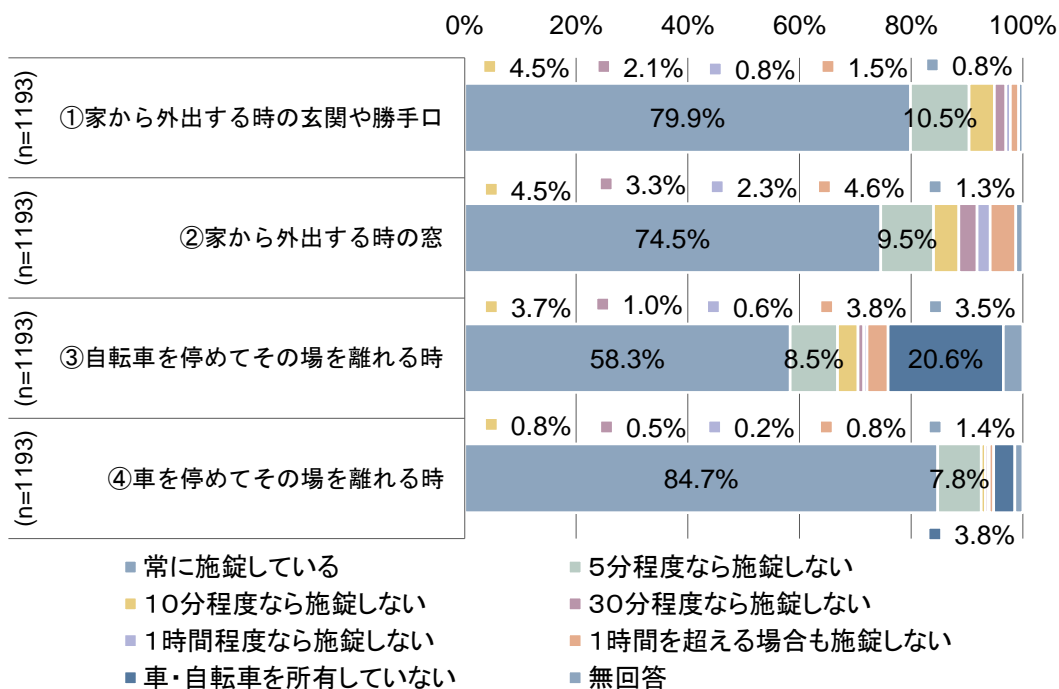
- 犬を飼っている(4)
- 子どもにGPSを携帯させる(2)
- 室内カメラ・ダミー防犯カメラ(2)

等

### 問 11 普段の生活のなかで、外出や駐車・駐輪の際に施錠する基準（SA）

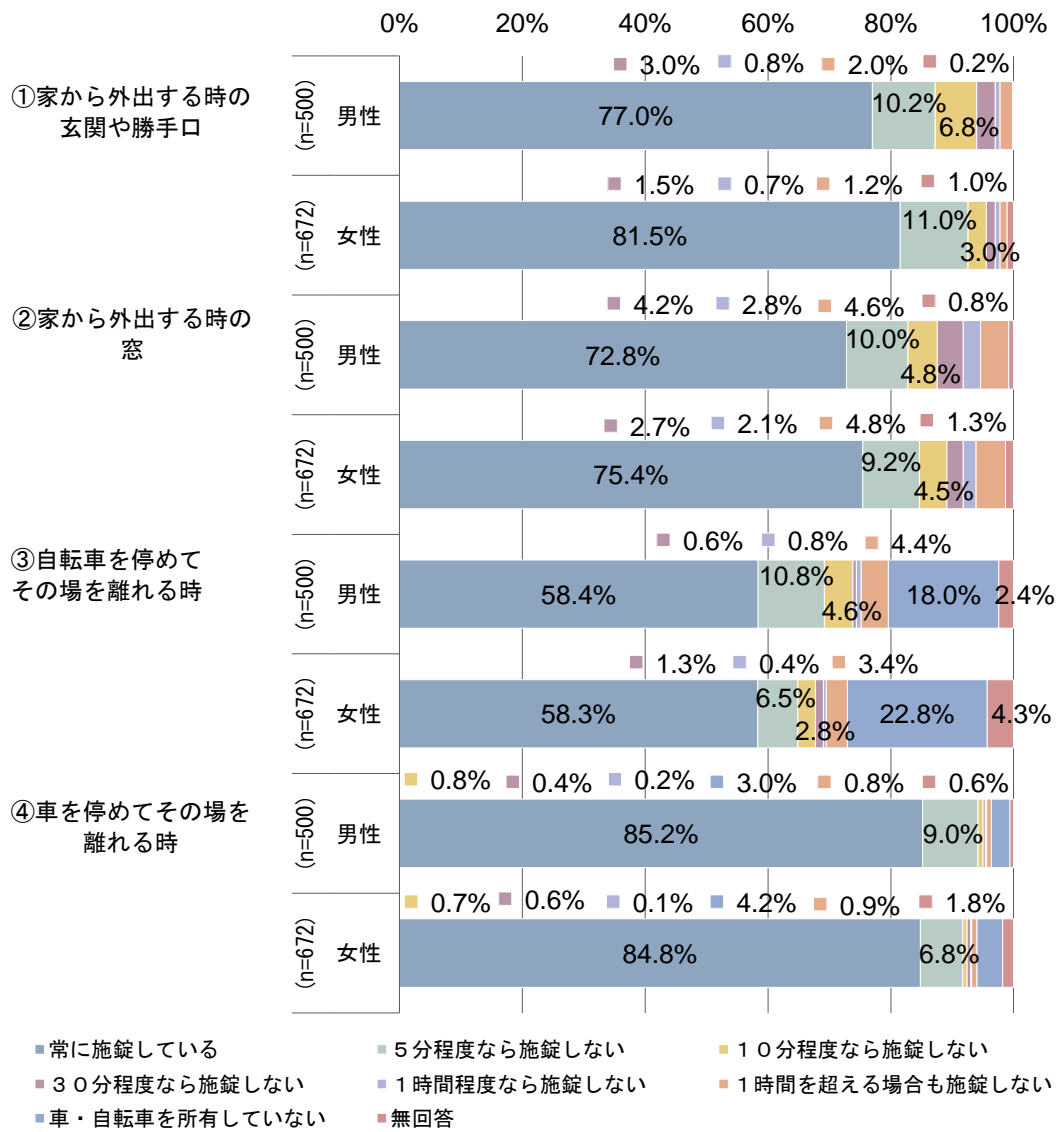
「常に施錠している」の割合に着目すると、「①家から外出する時の玄関や勝手口」で 79.9%、「②家から外出する時の窓」で 74.5%、「④車を停めてその場を離れる時」で 84.7%と高い割合となっているが、「③自転車を停めてその場を離れる時」で 58.3%と、他の項目と比べると低い割合となっている。

図表 11-1 普段の生活のなかで、外出や駐車・駐輪の際に施錠する基準



男女別にみると、「常に施錠している」の割合に着目すると、全ての項目で男女に大きな差はない。

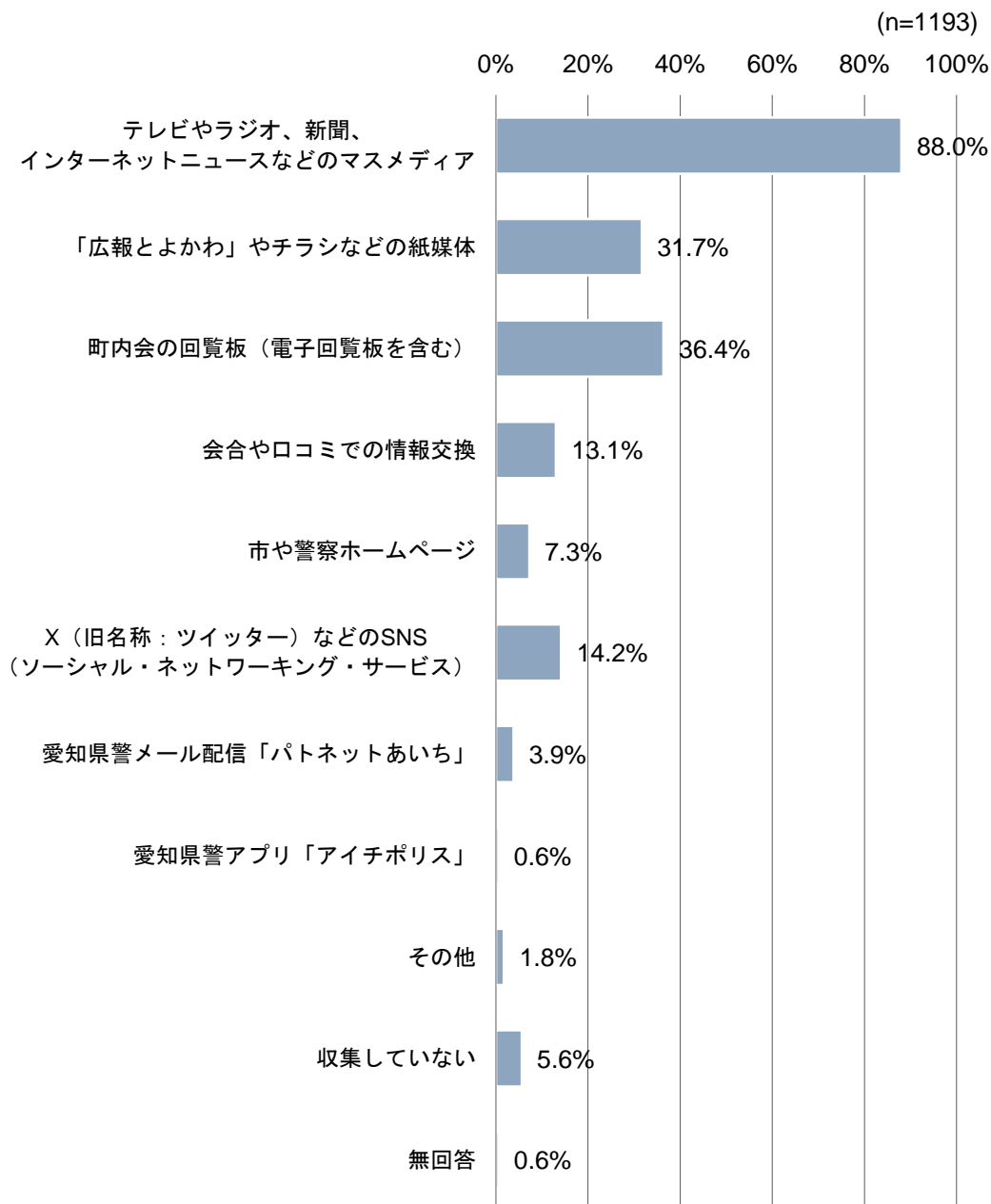
図表 11-2 普段の生活のなかで、外出や駐車・駐輪の際に施錠する基準  
(男女別)



## 問 12 犯罪情報や防犯に関する情報の収集方法 (MA)

「テレビやラジオ、新聞、インターネットニュースなどのマスメディア」の割合が最も高く88.0%となっている。次いで、「町内会の回覧板(電子回覧板を含む)(36.4%)」、「「広報とよかわ」やチラシなどの紙媒体(31.7%)」となっている。

図表 12-1 犯罪情報や防犯に関する情報の収集方法



その他の内容 ( )内は件数

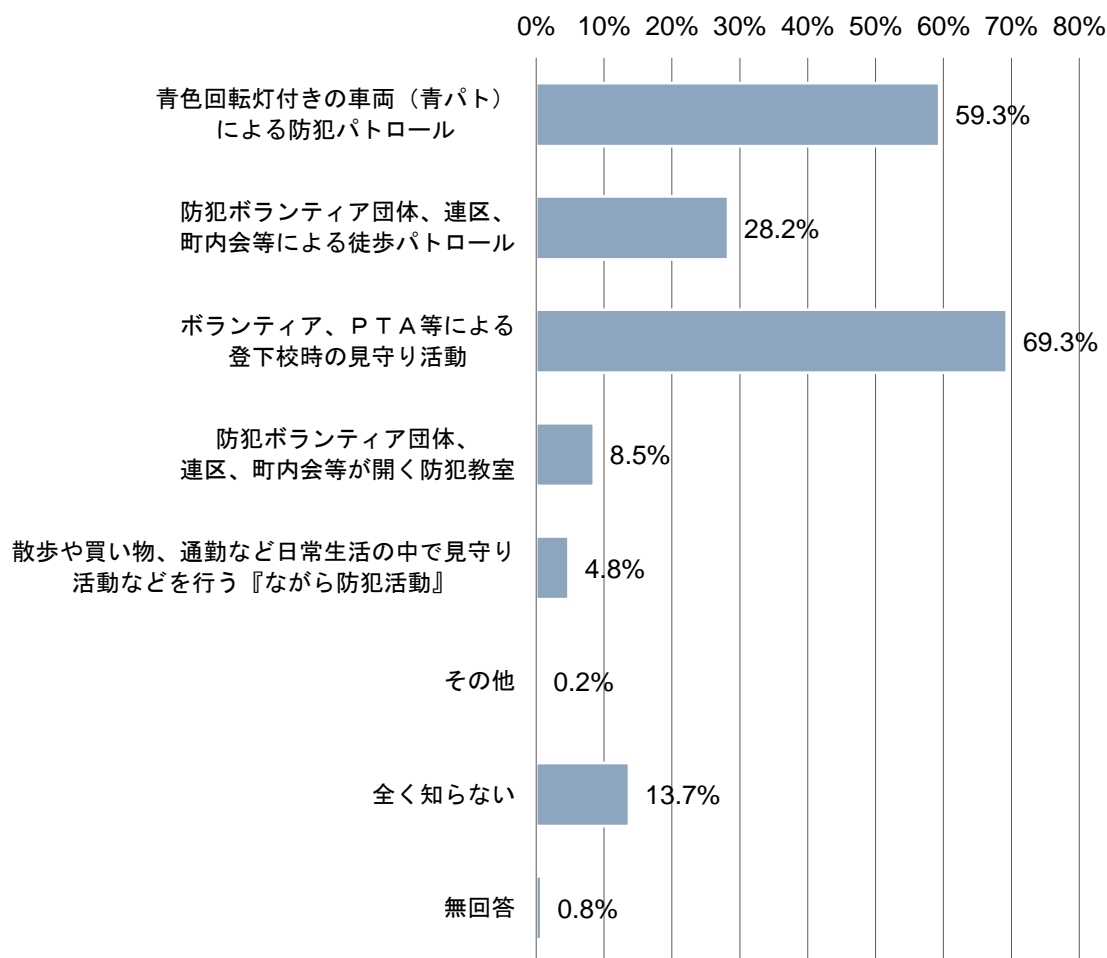
- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>豊川市からのメール(5)</li> <li>学校からのメール(5)</li> <li>Yahoo!防災速報(2)</li> <li>町内放送(1)</li> <li>学びネット(1)</li> <li>Yahoo!地域情報アプリ(1)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースアプリ(1)</li> <li>豊川市防災アプリ(1)</li> <li>市内に住む子ども達からの情報(1)</li> <li>警察発表の不審者情報(1)</li> <li>携帯メール(1)</li> <li>友人・知人から(1)</li> </ul> |
|---|---|
- 等



### 問 13 各地域での自主的な防犯ボランティア活動として知っているもの (MA)

「ボランティア、PTA等による登下校時の見守り活動」の割合が最も高く 69.3%となっている。次いで、「青色回転灯付きの車両(青パト)による防犯パトロール(59.3%)」、「防犯ボランティア団体、連区、町内会等による徒歩パトロール(28.2%)」となっている。

図表 13-1 各地域での自主的な防犯ボランティア活動として知っているもの  
(n=1193)



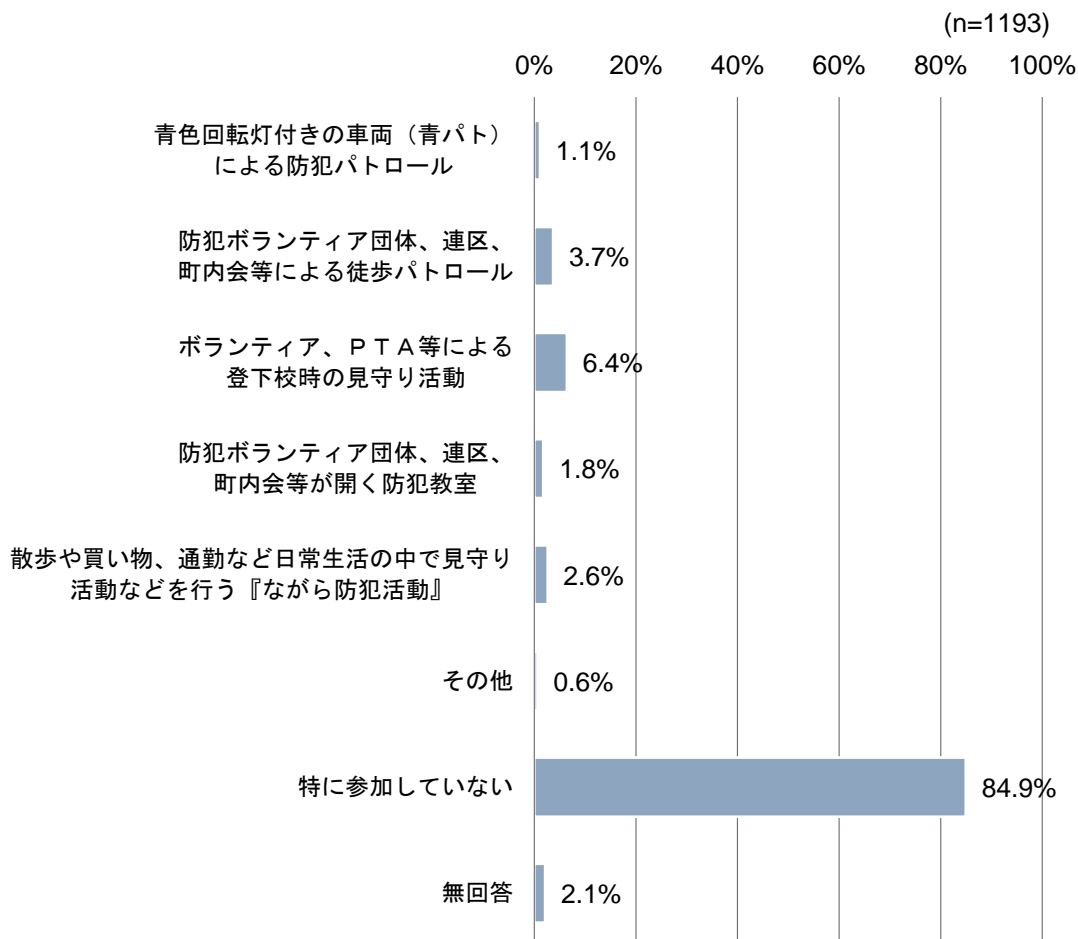
その他の内容 ( )内は件数

- 町内の細道の監視カメラ(1)
  - 町内会の車による防犯パトロール(1)
- 等

### 問 14 お住まいの地域の防犯ボランティア活動として参加しているもの (MA)

「特に参加していない」の割合が最も高く 84.9%となっている。次いで、「ボランティア、PTA等による登下校時の見守り活動(6.4%)」、「防犯ボランティア団体、連区、町内会等による徒歩パトロール(3.7%)」となっている。

図表 14-1 お住まいの地域の防犯ボランティア活動として参加しているもの



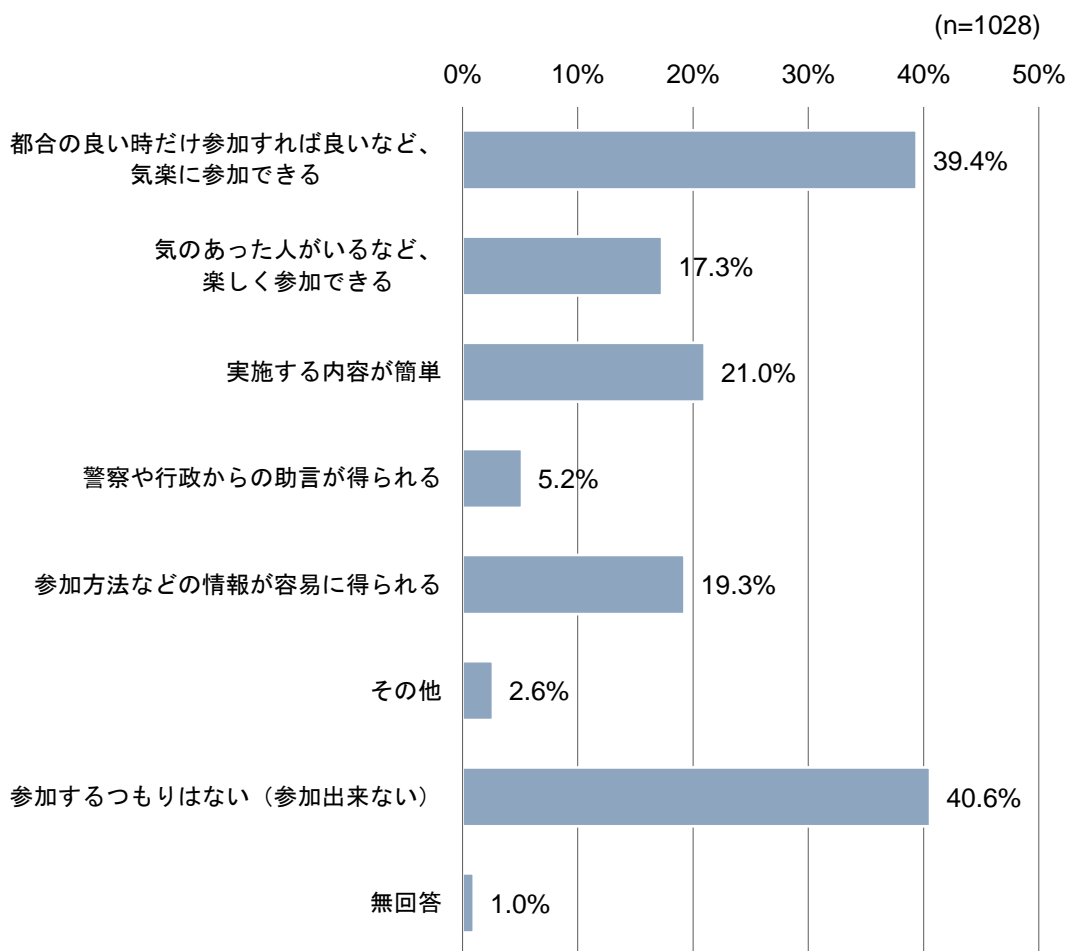
その他の内容 ( )内は件数

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 組長など(2)</li> <li>• 夏休み巡回(1)</li> <li>• 福祉委員(1)</li> <li>• 町内会電子回覧板「結ネット」(1)</li> </ul> | 等 |
|---|---|

**問 15 どのような条件があれば参加するか（問 14 で【7. 特に参加していない】を選んだ方）（MA）**

「参加するつもりはない(参加出来ない)」の割合が最も高く 40.6%となっている。次いで、「都合の良い時だけ参加すれば良いなど、気楽に参加できる(39.4%)」、「実施する内容が簡単(21.0%)」となっている。

図表 15-1 どのような条件があれば参加するか



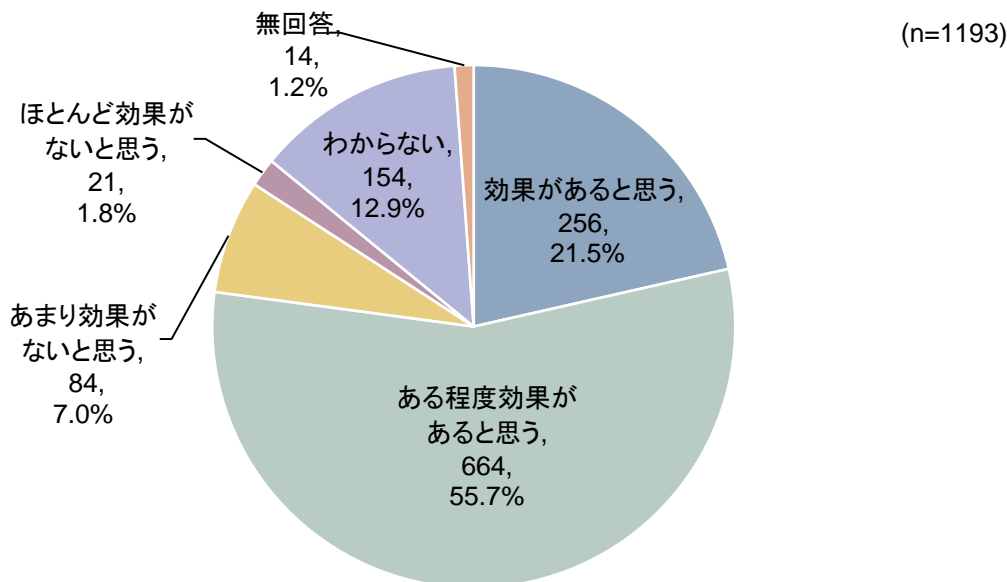
その他の内容 ( )内は件数

- 都合や病気のため参加できない(12)
- 定年や時間の都合がつけば(4)
- 町内会でその活動をする役になった時に参加している(3)
- 犬の散歩やウォーキングを兼ねて参加(2)
- 報酬が出る(2)
- ウォーキング時にパトロールも兼ねているとアピールできる反射帯や点滅灯などの配布(1) 等

**問 16 地域組織（防犯ボランティア団体や連区、町内会等）の防犯ボランティア活動の効果についての感想（SA）**

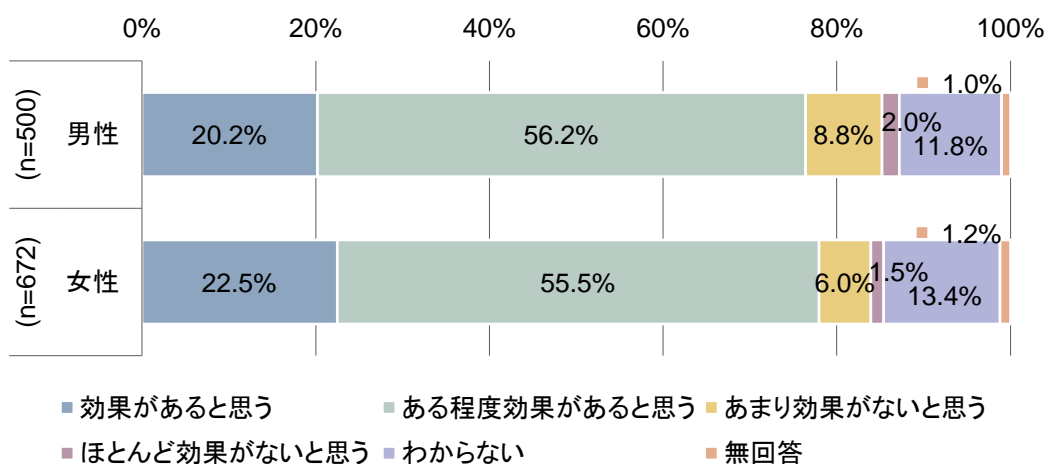
「効果があると思う」と「ある程度効果があると思う」の割合の合計に着目すると、77.2%となっている。

図表 16-1 地域組織(防犯ボランティア団体や連区、町内会等)の防犯ボランティア活動の効果についての感想



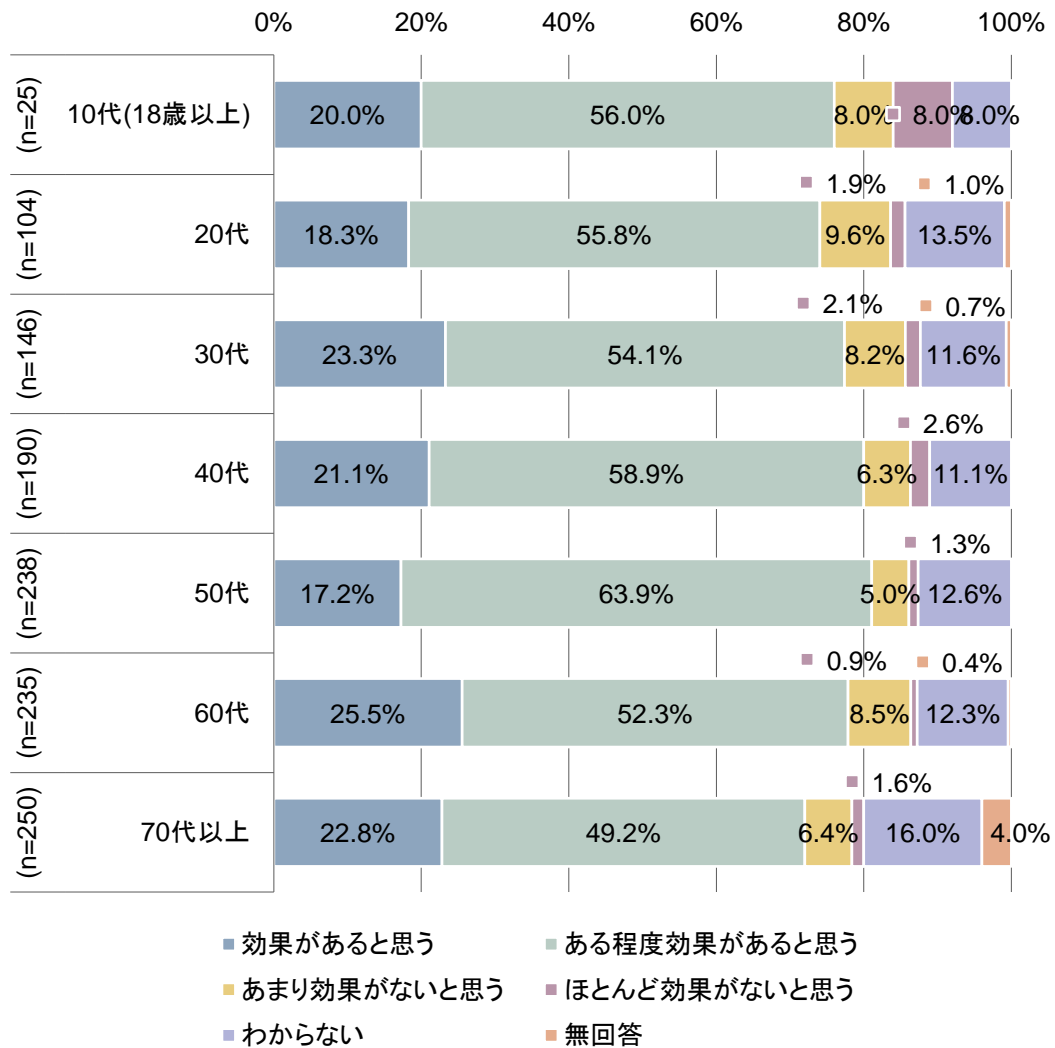
男女別にみると、「効果があると思う」と「ある程度効果があると思う」の割合の合計が、男性は76.4%、女性は78.0%と、男女に大きな差はない。

図表 16-2 地域組織(防犯ボランティア団体や連区、町内会等)の防犯ボランティア活動の効果についての感想(男女別)



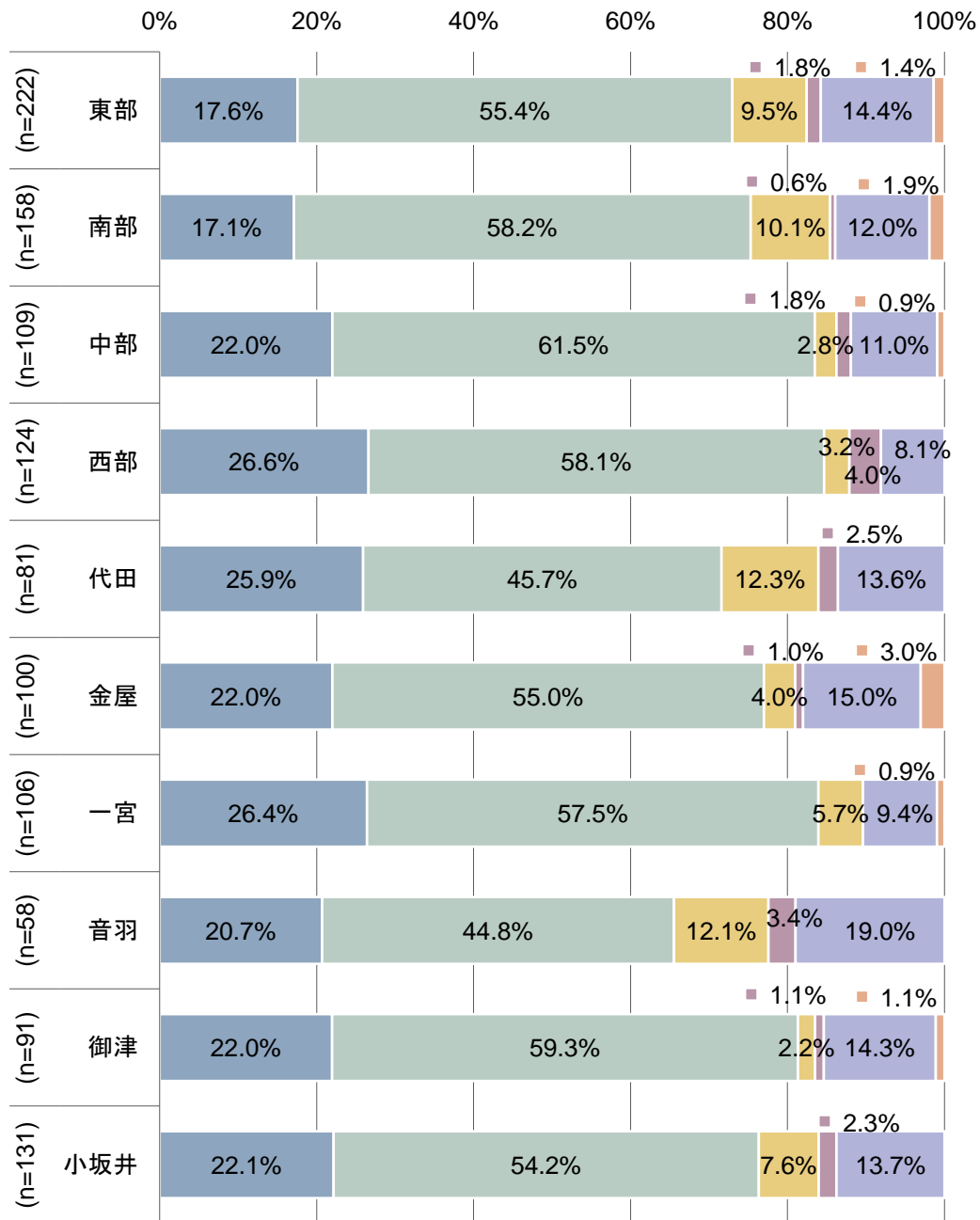
年代別にみると、「効果があると思う」と「ある程度効果があると思う」の割合の合計が、70代以上は72.0%と最も低く、50代は81.1%と最も高い。

図表 16-3 地域組織(防犯ボランティア団体や連区、町内会等)の防犯ボランティア活動の効果についての感想(年代別)



中学校区別にみると、「効果があると思う」と「ある程度効果があると思う」の割合の合計が、音羽中学校区は65.5%と最も低く、西部中学校区は84.7%と最も高い。

図表 16-4 地域組織(防犯ボランティア団体や連区、町内会等)の防犯ボランティア活動の効果についての感想(中学校区別)

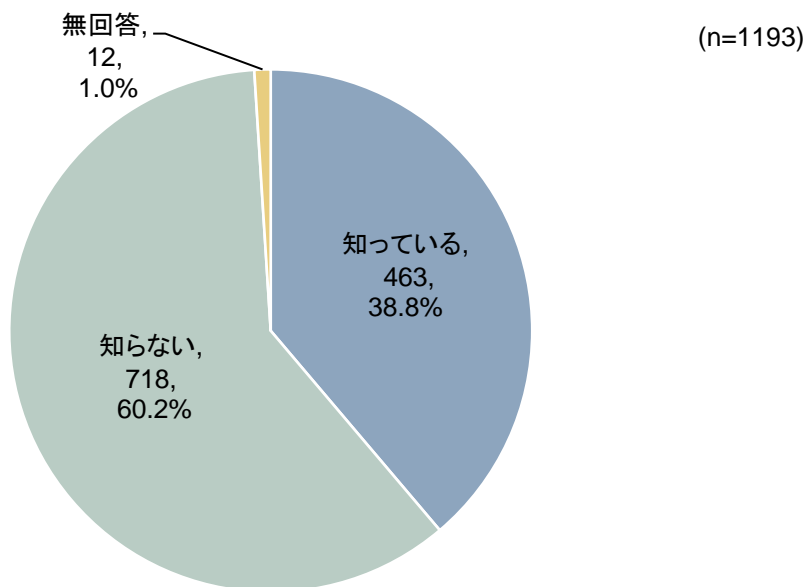


- 効果があると思う
- ある程度効果があると思う
- あまり効果がないと思う
- ほとんど効果がないと思う
- わからない
- 無回答

問 17 市が街頭に防犯カメラを設置したり、連区、町内会等が市の補助により道路、公園等に防犯カメラを設置したりしているが、その事を知っているか (SA)

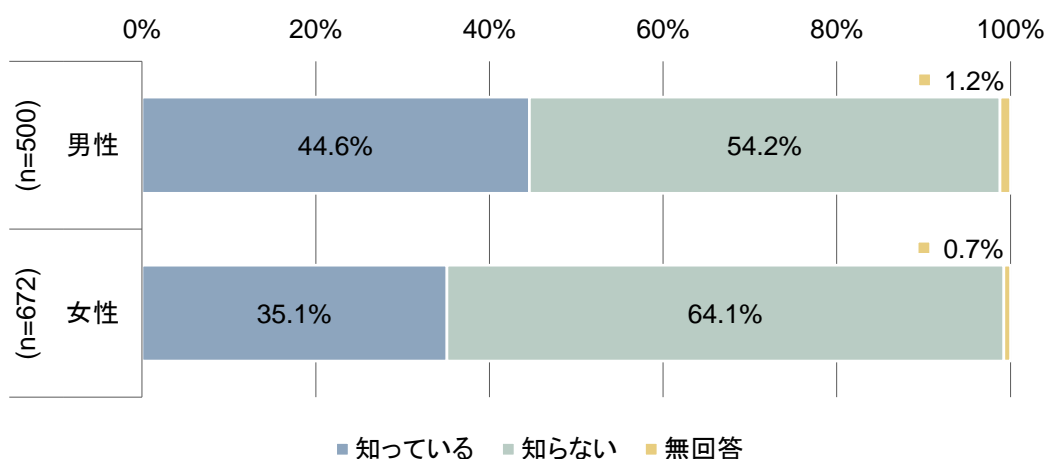
「知らない」の割合が 60.2%、「知っている」が 38.8%となっている。

図表 17-1 市や連区、町内会等による防犯カメラ設置の認知度



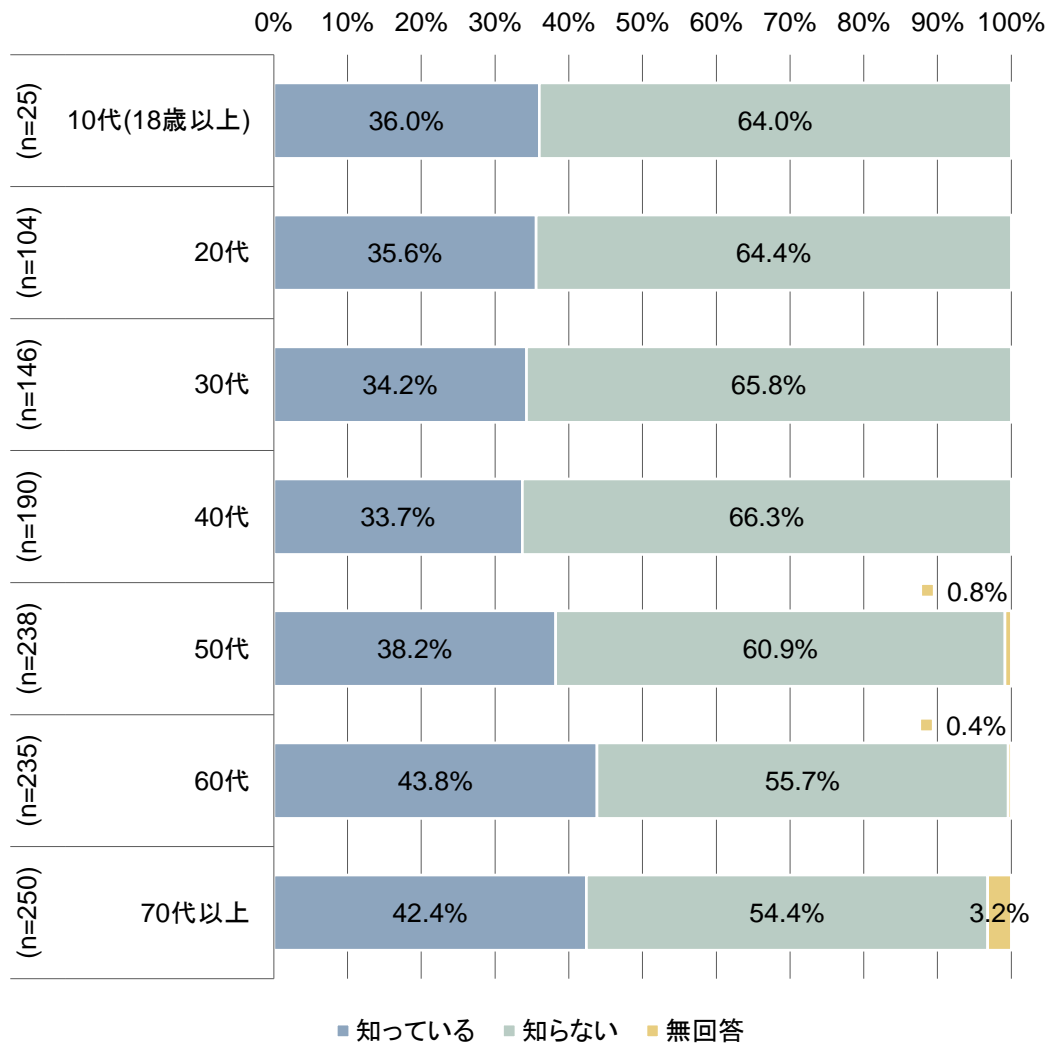
男女別にみると、「知らない」の割合が、男性は 54.2%、女性は 64.1%と、女性の方が 9.9%高い。

図表 17-2 市や連区、町内会等による防犯カメラ設置の認知度(男女別)



年代別にみると、「知らない」の割合が、70代以上は54.4%と最も低く、40代は66.3%と最も高い。

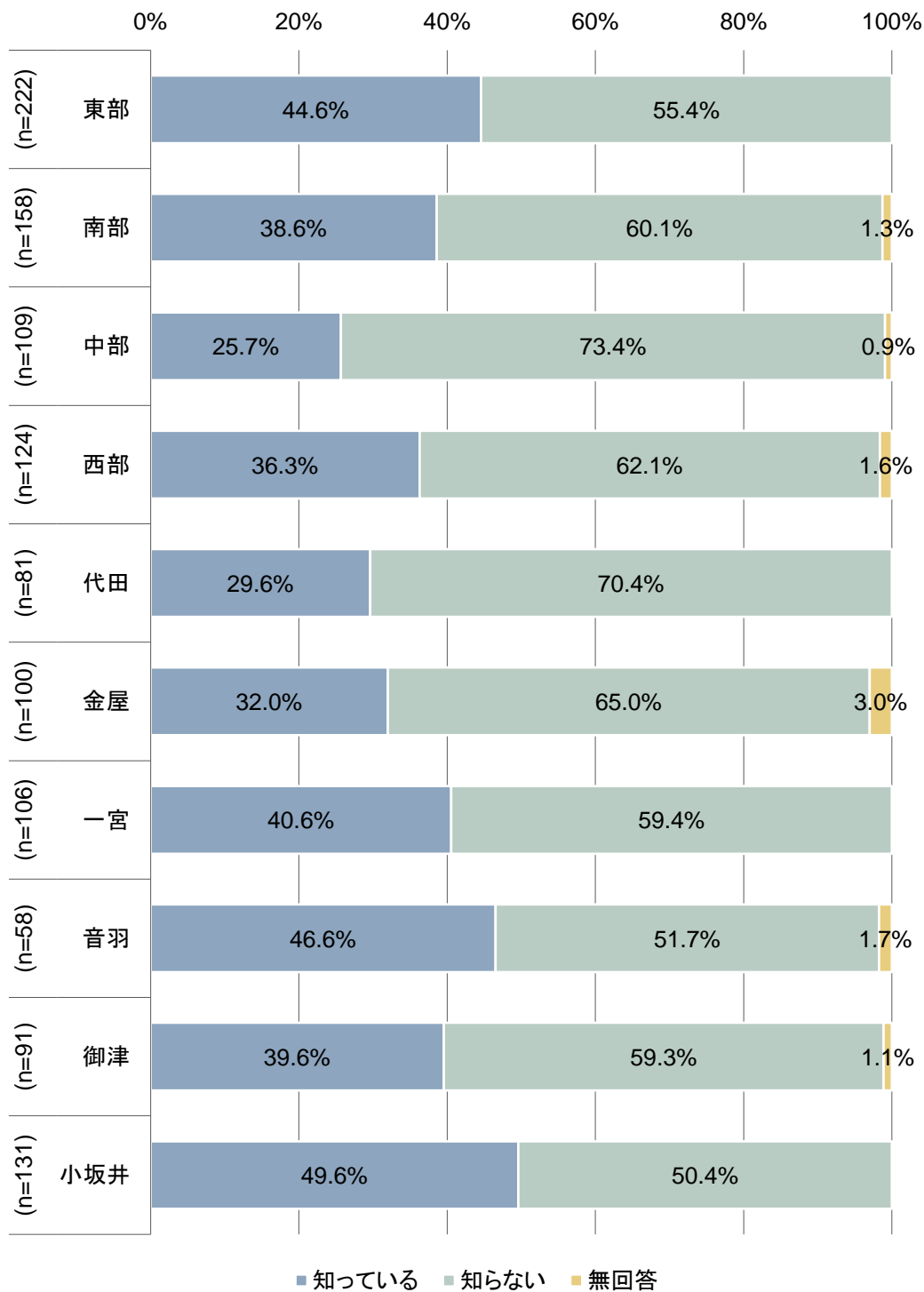
図表 17-3 市や連区、町内会等による防犯カメラ設置の認知度(年代別)





中学校区別にみると、「知らない」の割合が、小坂井中学校区は 50.4%と最も低く、中部中学校区は 73.4%と最も高い。

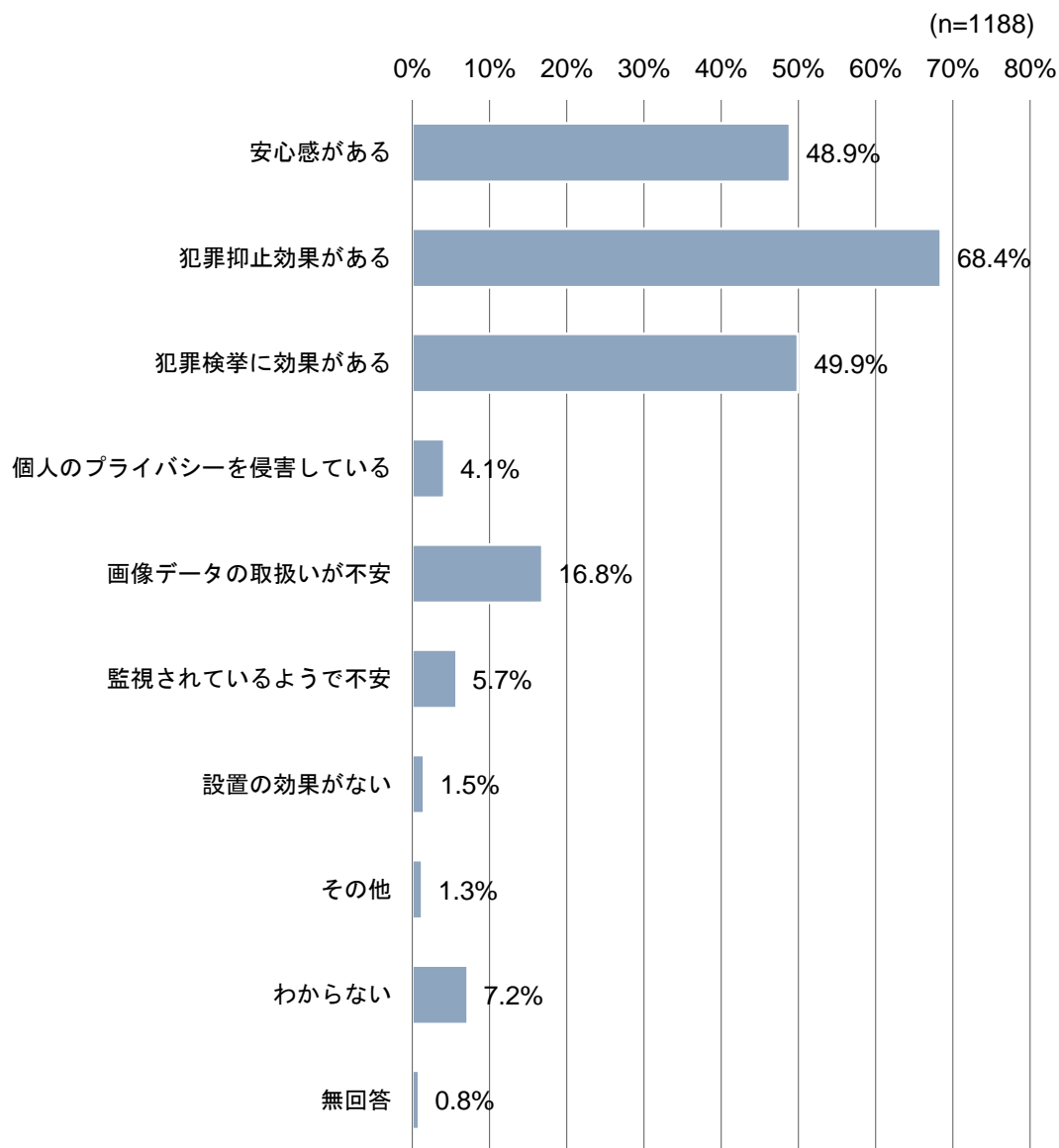
図表 17-4 市や連区、町内会等による防犯カメラ設置の認知度(中学校区別)



**問 18 市、連区、町内会等が設置している防犯カメラについての考え (3 つまで) (MA)**

「犯罪抑止効果がある」の割合が最も高く 68.4%となっている。次いで、「犯罪検挙に効果がある(49.9%)」、「安心感がある(48.9%)」となっている。

図表 18-1 市、連区、町内会等が設置している防犯カメラについての考え



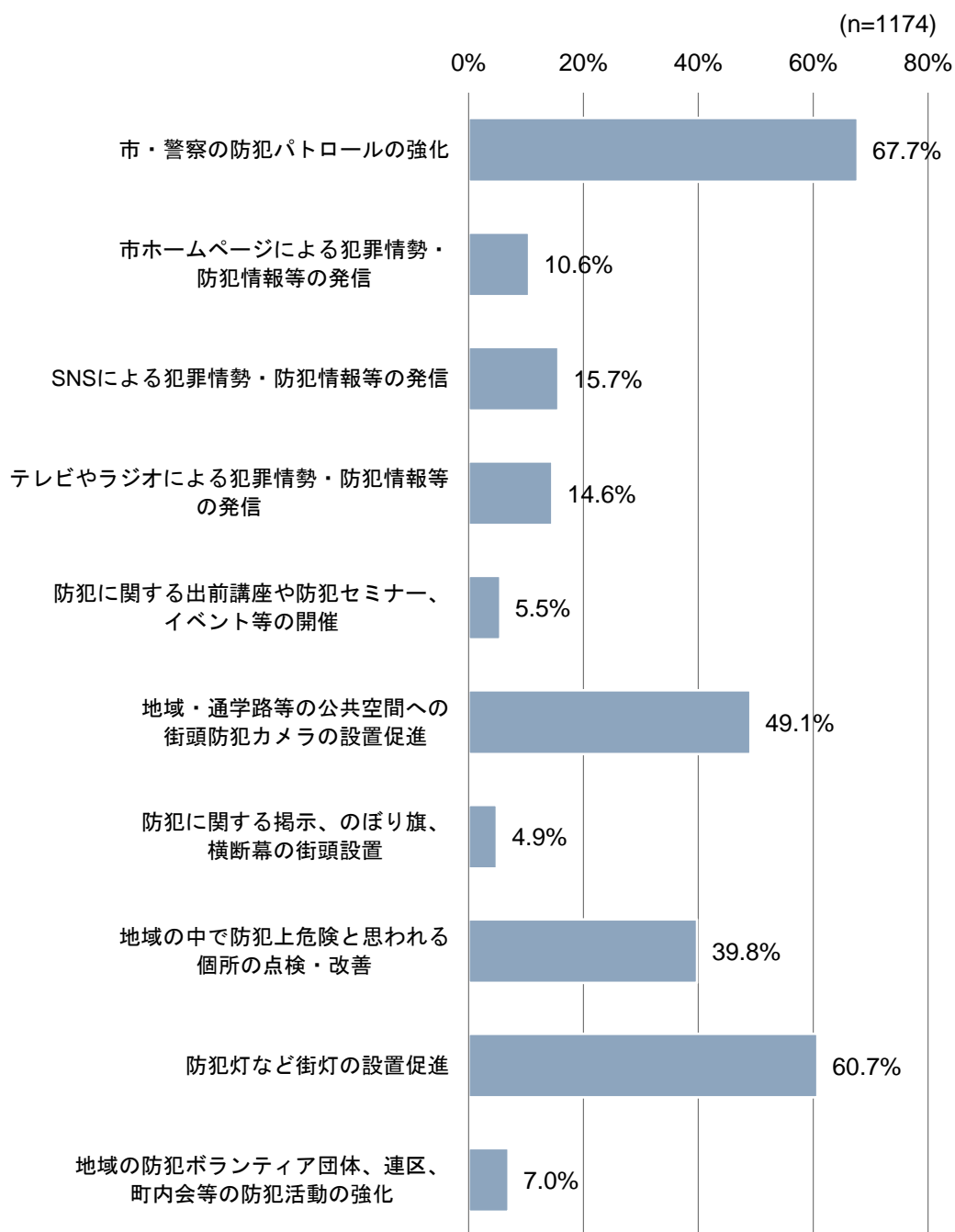
その他の内容 ( )内は件数

- どこにどの程度設置されているかわからない(6)
  - 防犯カメラがない、少ない(4)
  - 設置しても活かされていない(1)
  - 補助があるが、町内会区長の意識によって増設できない(1)
- 等

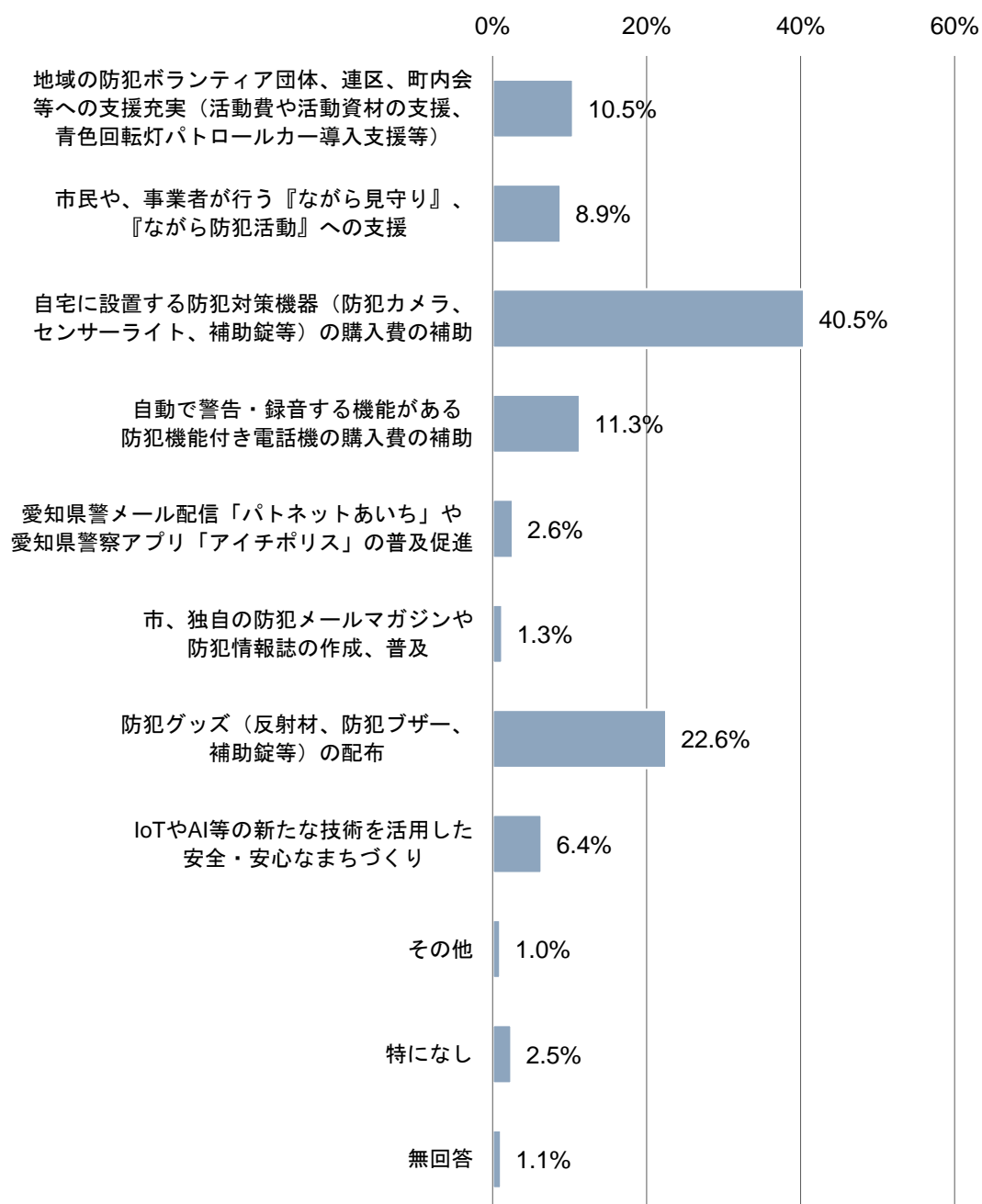
**問 19 犯罪のない、安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、特に必要だと思う取組（5つまで）（MA）**

「市・警察の防犯パトロールの強化」の割合が最も高く 67.7%となっている。次いで、「防犯灯など街灯の設置促進(60.7%)」、「地域・通学路等の公共空間への街頭防犯カメラの設置促進(49.1%)」となっている。

図表 19-1 犯罪のない、安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、特に必要だと思う取組



図表 19-1 犯罪のない、安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、特に必要だと思う取組(つづき)



その他の内容 ( )内は件数

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• SNS やメールなどの配信(2)</li> <li>• 経済的、社会的に安心できて生活できる社会の創造(2)</li> <li>• 中高生の夜間のたむろ・徘徊・暴走行為・威嚇行為・法違反行為の禁止(1)</li> <li>• 夜間施設・公園等でのスケボーやスマホ団欒などの遊興行為の制限(1)</li> <li>• 若年層への性搾取につながる行為の危険防止教育、性教育の充実化(1)</li> <li>• 地域交流の機会を増やす(1)</li> </ul> | 等 |
|---|---|

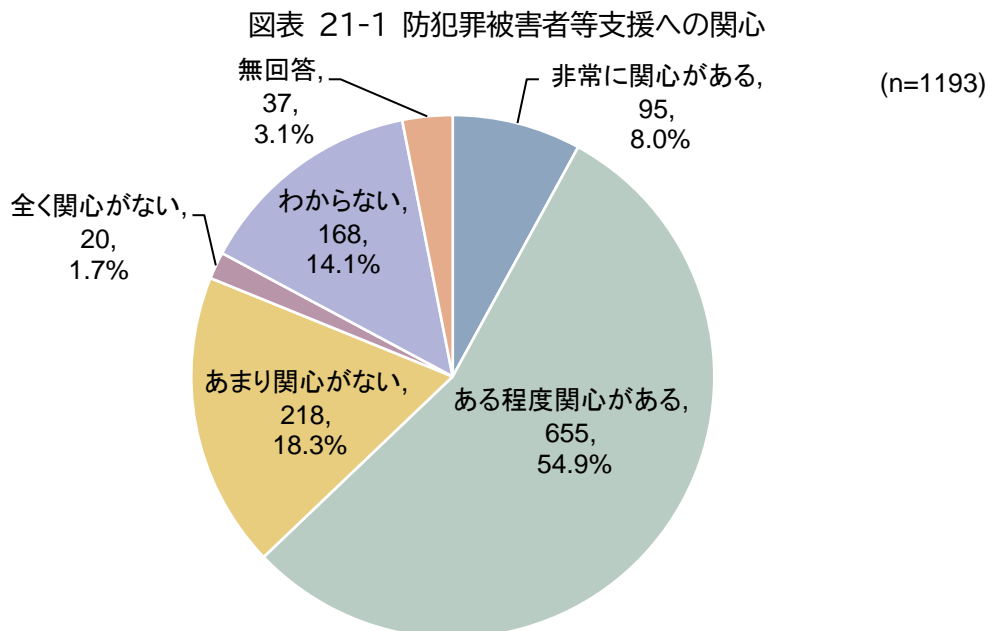
問 20 安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、市や警察に実施してほしいことなど必要と思う事

自由意見は339件いただきました。

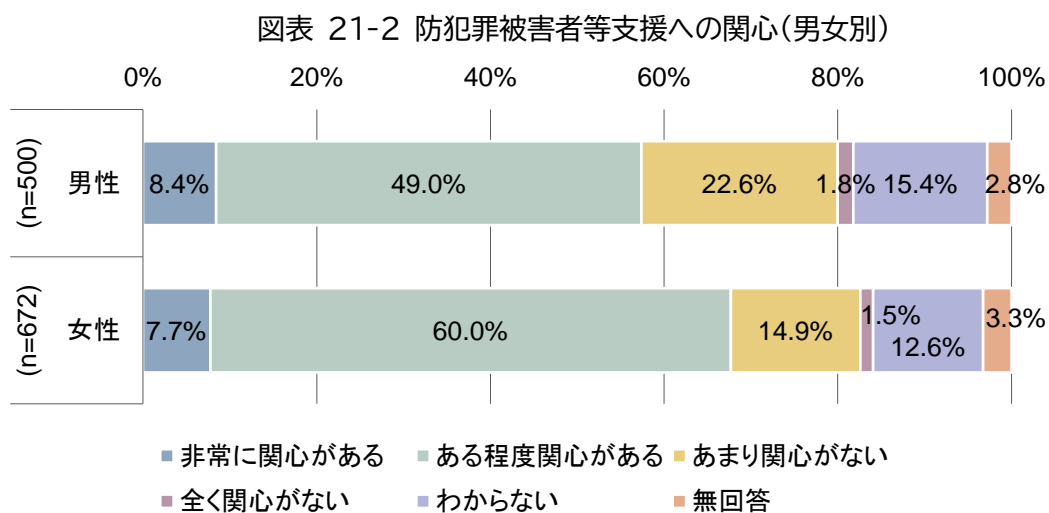
### (3) 犯罪被害者等支援について

#### 問 21 犯罪被害者等支援への関心 (SA)

「ある程度関心がある」の割合が最も高く 54.9%となっている。次いで、「あまり関心がない(18.3%)」、「わからない(14.1%)」となっている。

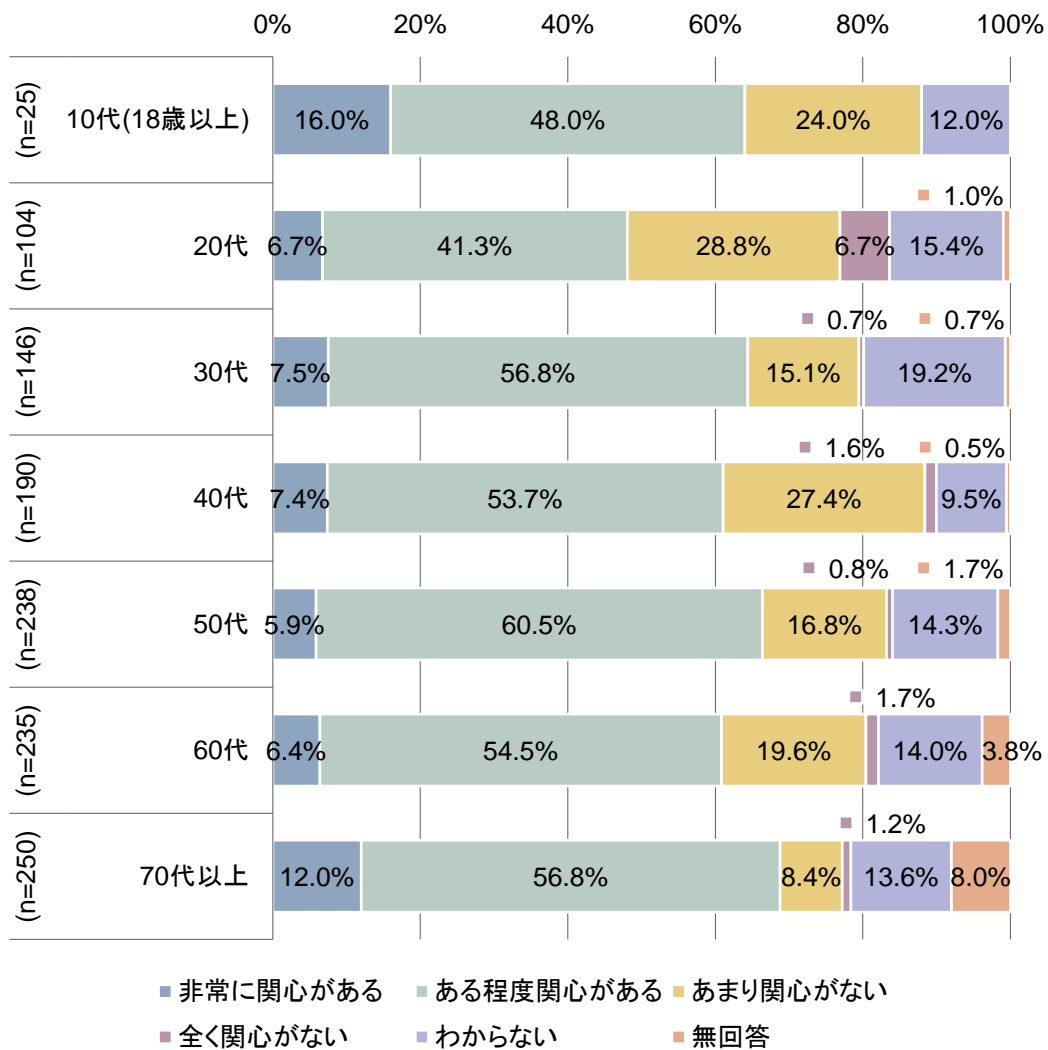


男女別にみると、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」の割合の合計が、男性は57.4%、女性は67.7%と、女性の方が10.3%高い。



年代別にみると、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」の割合の合計が、20代は48.1%と最も低く、70代以上は68.8%と最も高い。

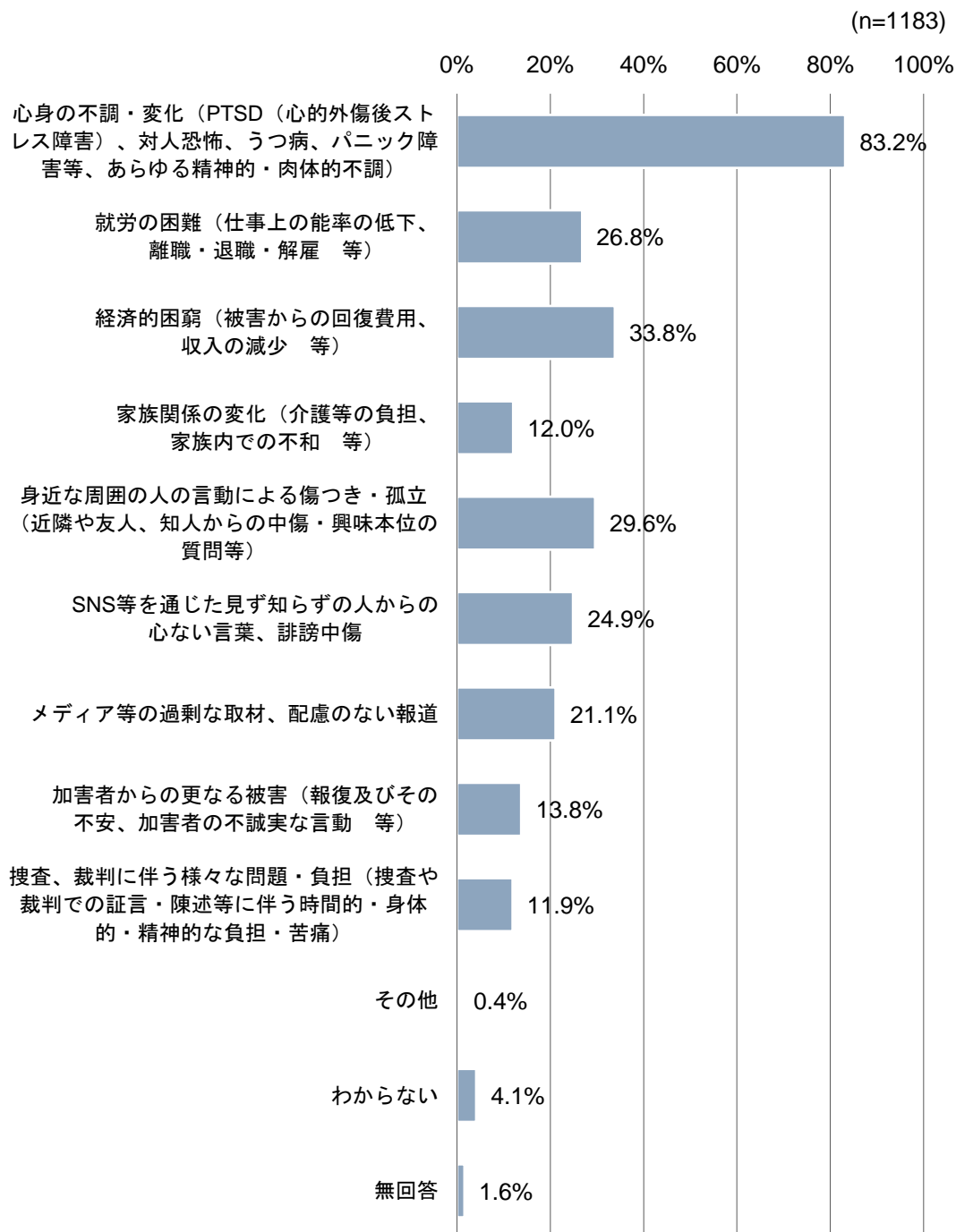
図表 21-3 防犯罪被害者等支援への関心(年代別)



## 問 22 犯罪被害者等の被害後の最も深刻な問題だと思うもの（3つまで）（MA）

「心身の不調・変化(PTSD(心的外傷後ストレス障害)、対人恐怖、うつ病、パニック障害等、あらゆる精神的・肉体的不調)」の割合が最も高く 83.2%となっている。次いで、「経済的困窮(被害からの回復費用、収入の減少 等)(33.8%)」、「身近な周囲の人の言動による傷つき・孤立(近隣や友人、知人からの中傷・興味本位の質問等)(29.6%)」となっている。

図表 22-1 犯罪被害者等の被害後の最も深刻な問題だと思うもの



その他の内容（）内は件数

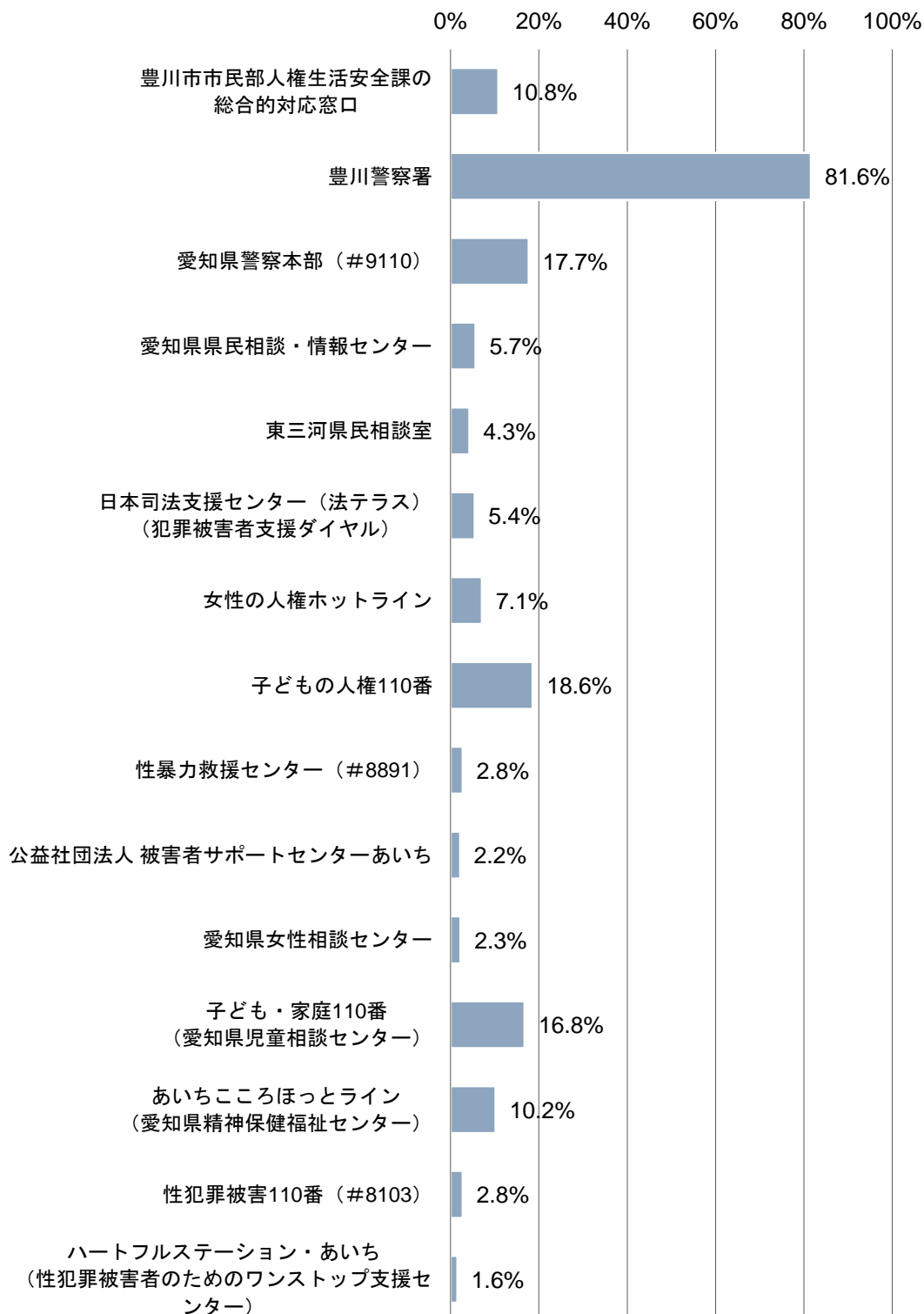
- 全て当てはまる(3個だけでは選べない)(2)
  - 加害者の人権より被害者の人権がおろそかになっている(1)
  - 被害者等の未成年家族への周囲からのいじめ(1)
- 等



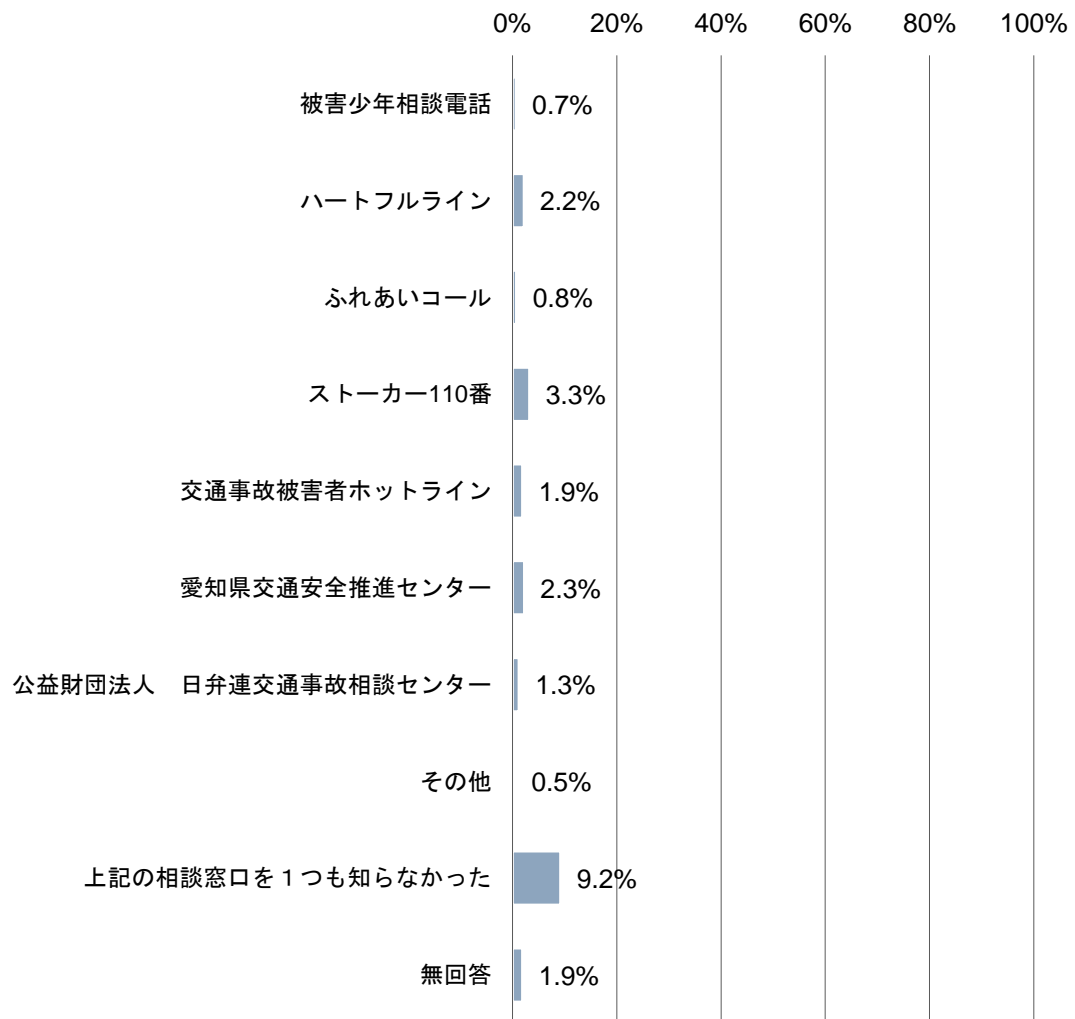
問 23 犯罪被害に遭った時、利用できる相談窓口として知っているもの (MA)

「豊川警察署」の割合が最も高く 81.6%となっている。次いで、「子どもの人権 110 番 (18.6%)」、「愛知県警察本部 (#9110) (17.7%)」となっている。

図表 23-1 犯罪被害に遭った時、利用できる相談窓口として知っているもの  
(n=1193)



図表 23-1 犯罪被害に遭った時、利用できる相談窓口として知っているもの(つづき)



その他の内容 ( )内は件数

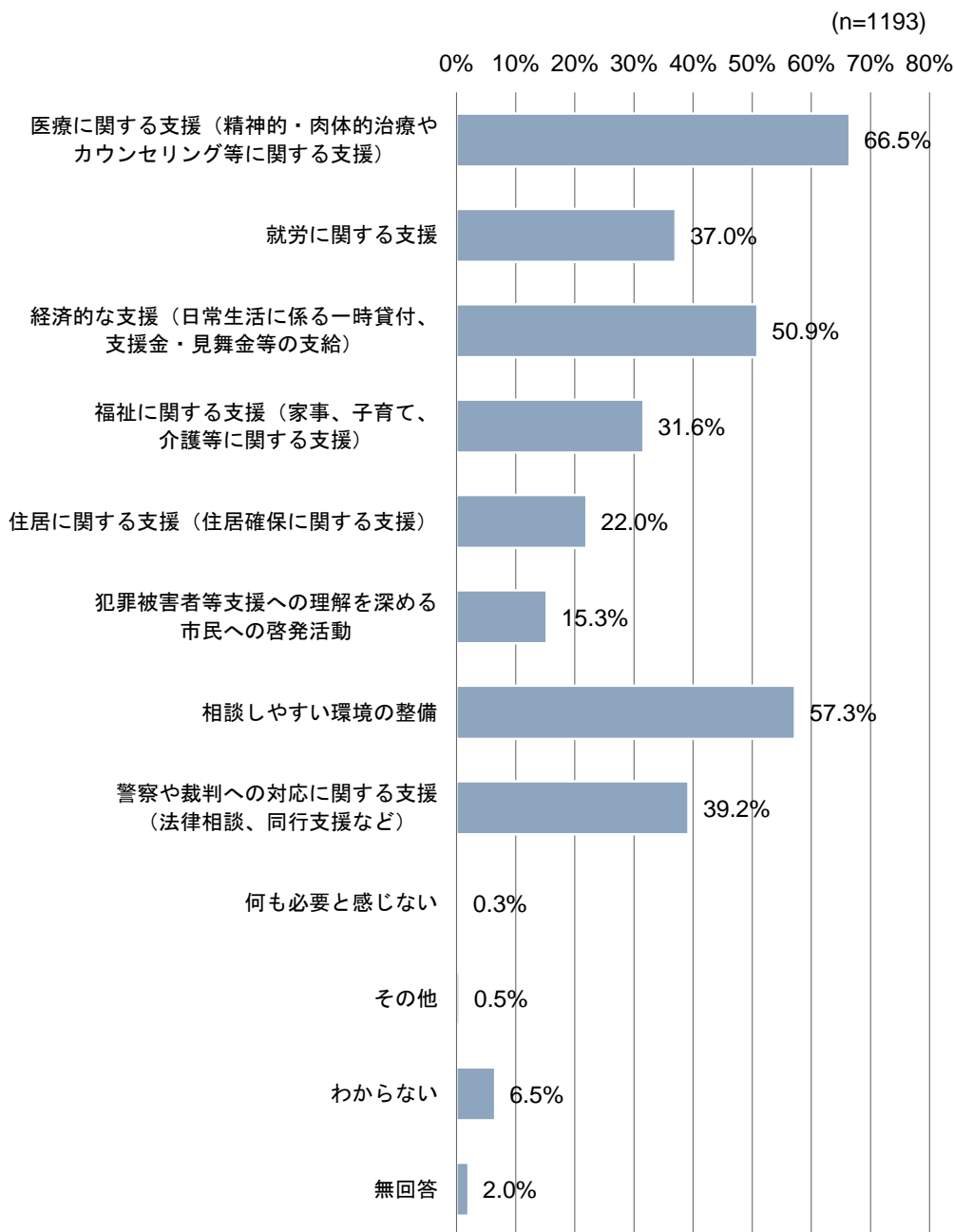
- 相談できる事は知っているが、具体的な名称は知らない(4)
- 周りの大人の支え(1)

等

**問 24 犯罪被害者等支援のために、豊川市が取り組むものとして具体的にどのようなことが必要か (MA)**

「医療に関する支援(精神的・肉体的治療やカウンセリング等に関する支援)」の割合が最も高く 66.5%となっている。次いで、「相談しやすい環境の整備(57.3%)」、「経済的な支援(日常生活に係る一時貸付、支援金・見舞金等の支給)(50.9%)」となっている。

図表 24-1 犯罪被害者等支援のために、豊川市が取り組むものとして具体的にどのようなことが必要か



その他の内容 ( )内は件数

- 犯罪被害の内容によって支援が変わるので、その方に応じて。(2)
- 安寧の確保(1)
- 全て(1)

等

**問 25 犯罪被害者等支援について必要と思う事などのご意見**

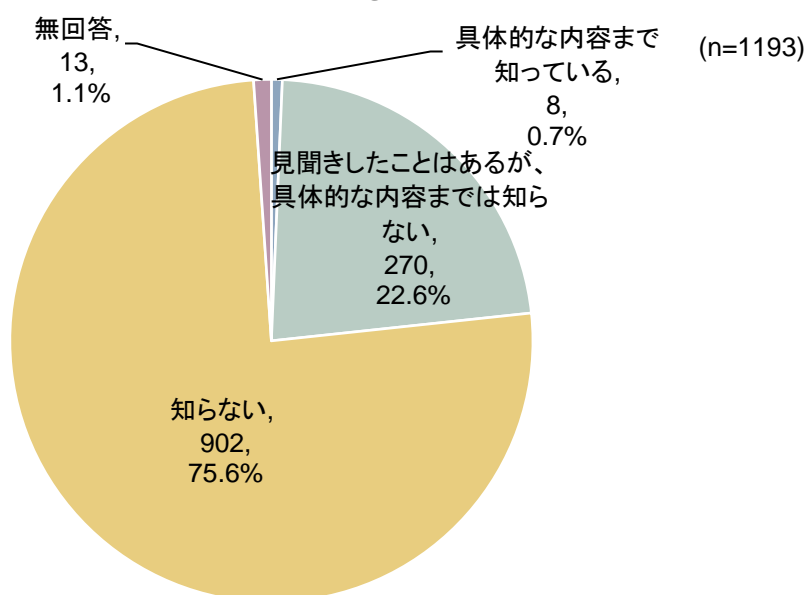
自由意見は112件いただきました。

#### (4) 再犯防止について

問 26 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけているが、その事を知っているか (SA)

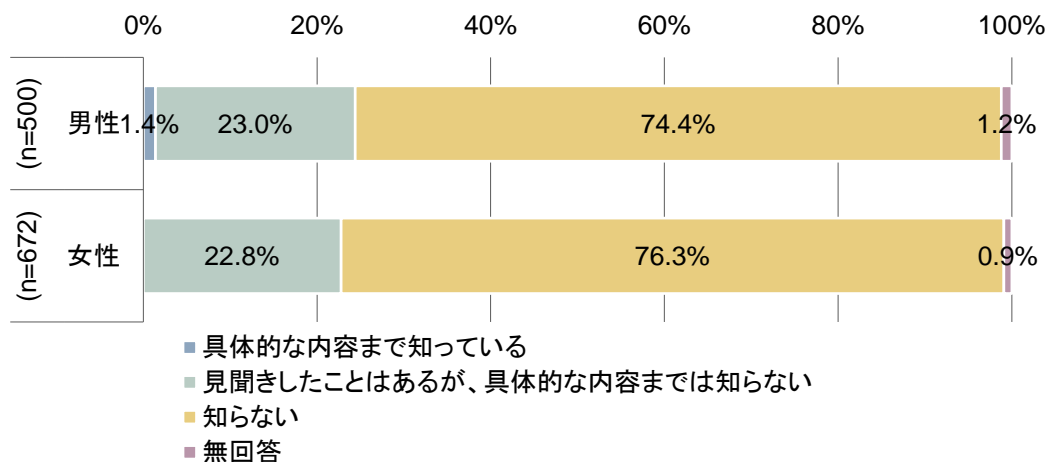
「知らない」の割合が最も高く 75.6%となっている。次いで、「見聞きしたことはあるが、具体的な内容までは知らない(22.6%)」、「具体的な内容まで知っている(0.7%)」となっている。

図表 26-1 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけているが、その事を知っているか



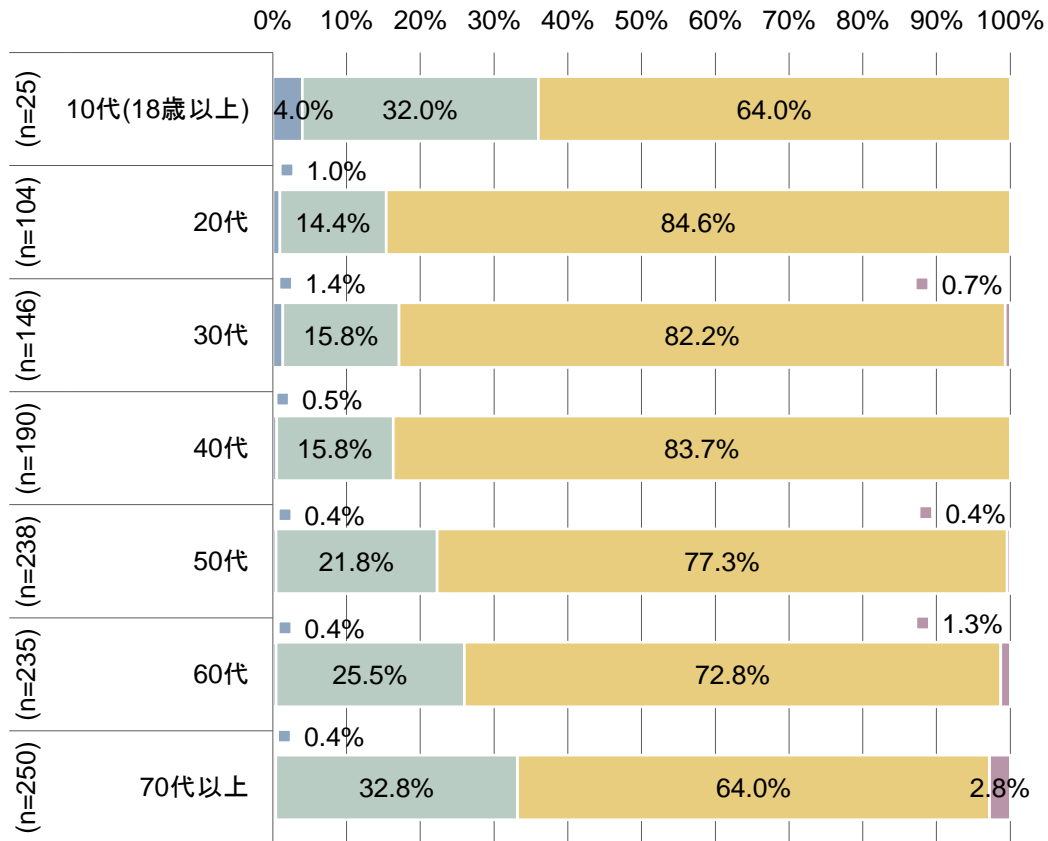
男女別にみると、「見聞きしたことはあるが、具体的な内容までは知らない」の割合が、男性は 23.0%、女性は 22.8%、「知らない」の割合が、男性は 74.4%、女性は 76.3%と、男女に大きな差はない。

図表 26-2 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけているが、その事を知っているか(男女別)



年代別にみると、「知らない」の割合が、20代以上で概ね年代が高いほど低くなる傾向にある。

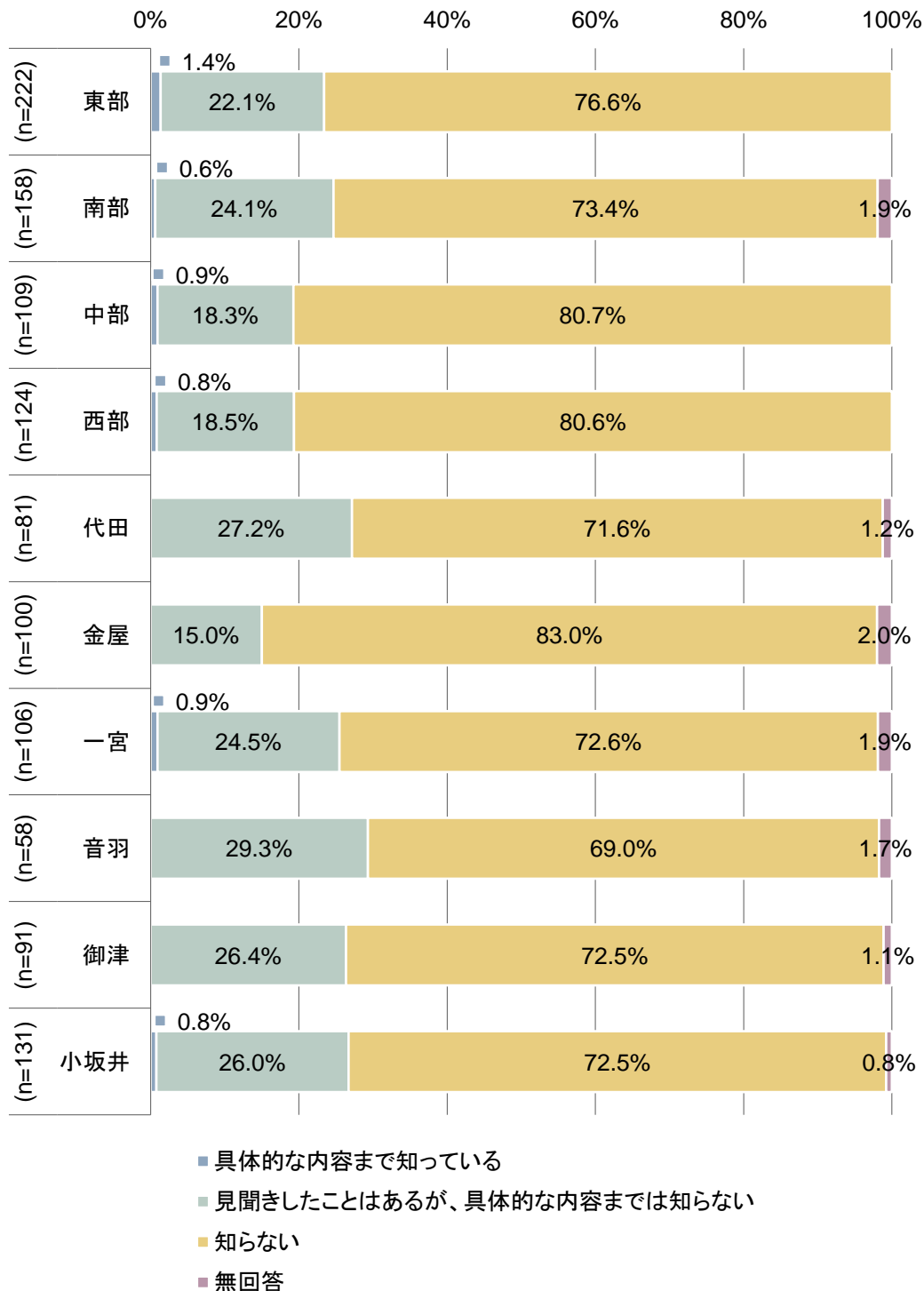
図表 26-3 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけているが、その事を知っているか(年代別)



- 具体的な内容まで知っている
- 聞きしたことはあるが、具体的な内容までは知らない
- 知らない
- 無回答

中学校区別にみると、「知らない」の割合が、音羽中学校区は 69.0%と最も低く、金屋中学校区は 83.0%と最も高い。

図表 26-4 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけているが、その事を知っているか(中学校区別)

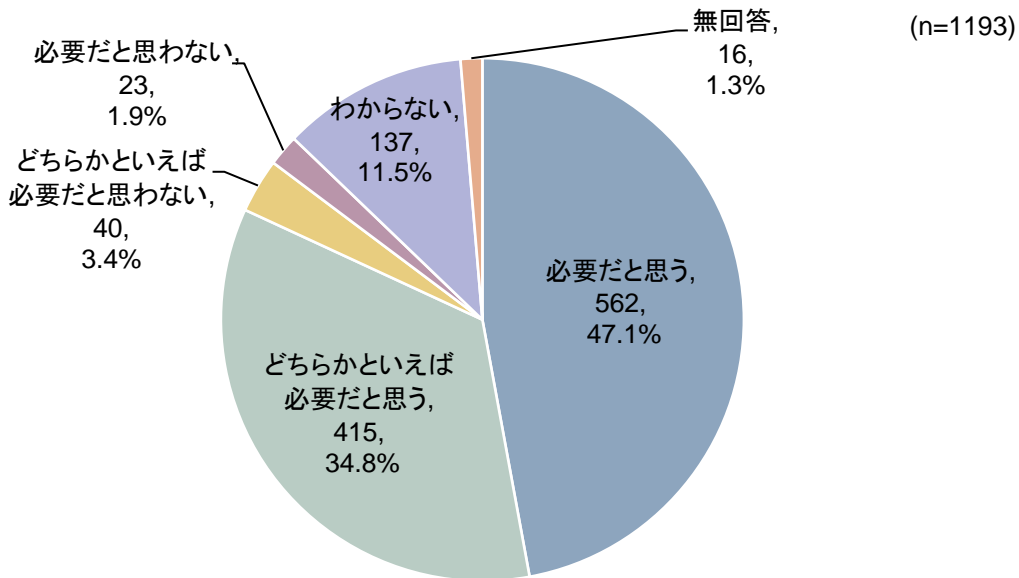


問 27 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思うか (SA)

「必要だと思う」の割合が最も高く 47.1%となっている。次いで、「どちらかといえば必要だと思う(34.8%)」、「わからない(11.5%)」となっている。

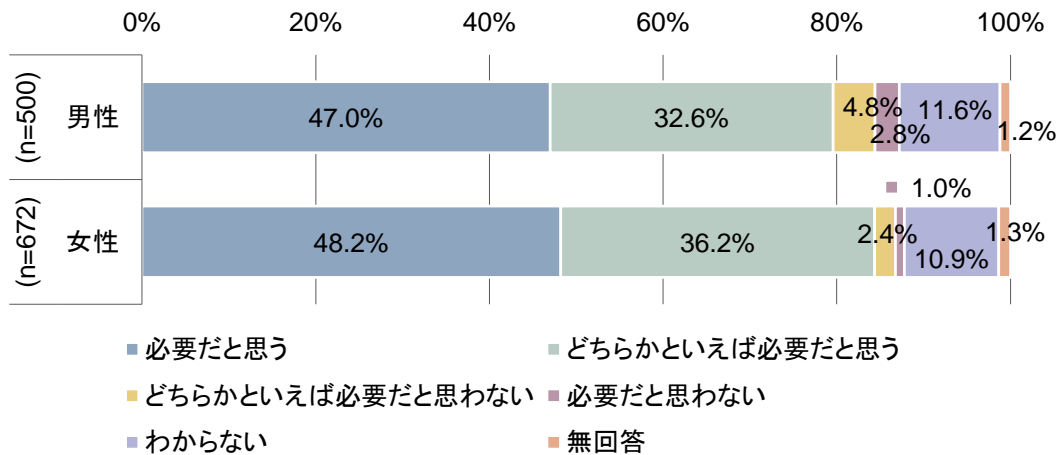
「必要だと思う」と「どちらかといえば必要だと思う」の割合の合計に着目すると、8割を超える高い結果となっている。

図表 27-1 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思うか



男女別にみると、「必要だと思う」と「どちらかといえば必要だと思う」の割合の合計が、男性は79.6%、女性は84.4%となっている。

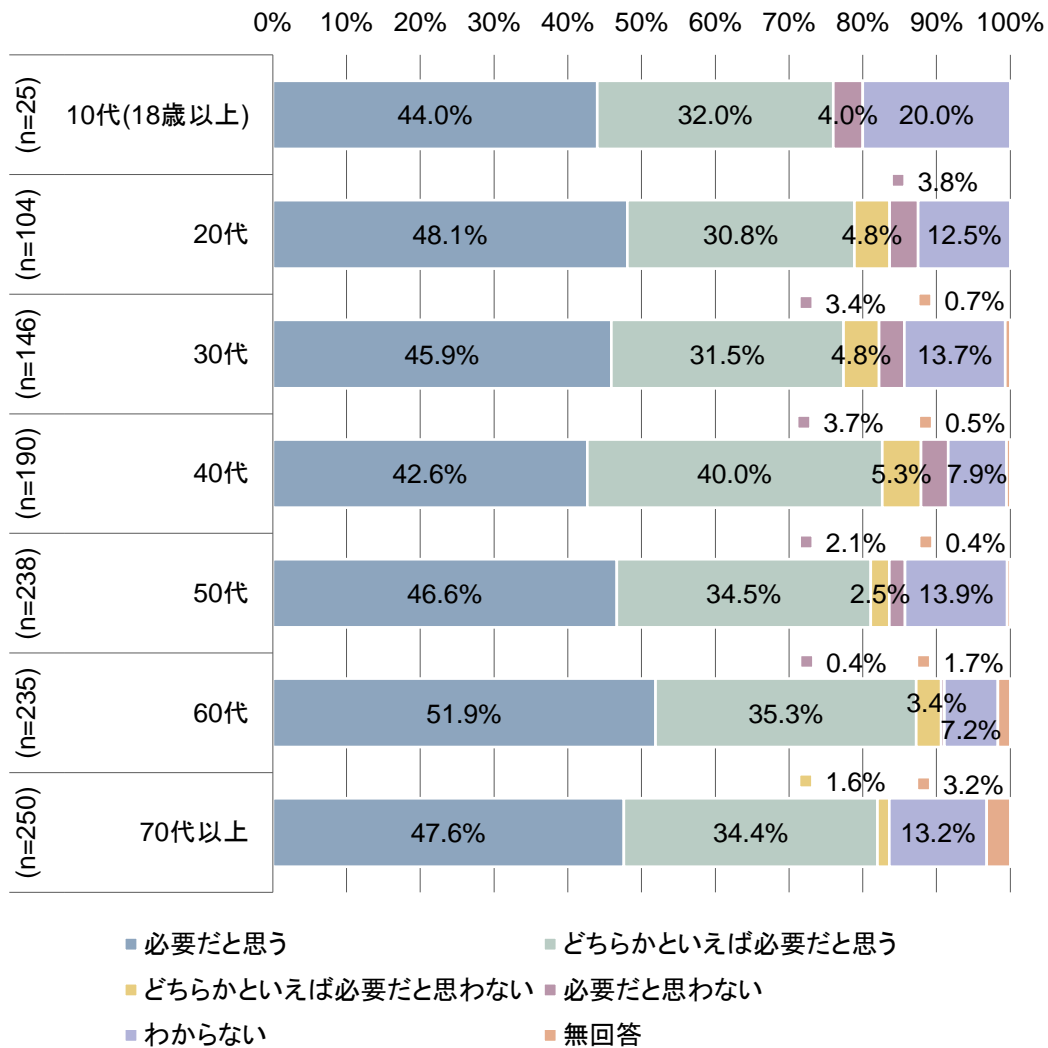
図表 27-2 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思うか(男女別)





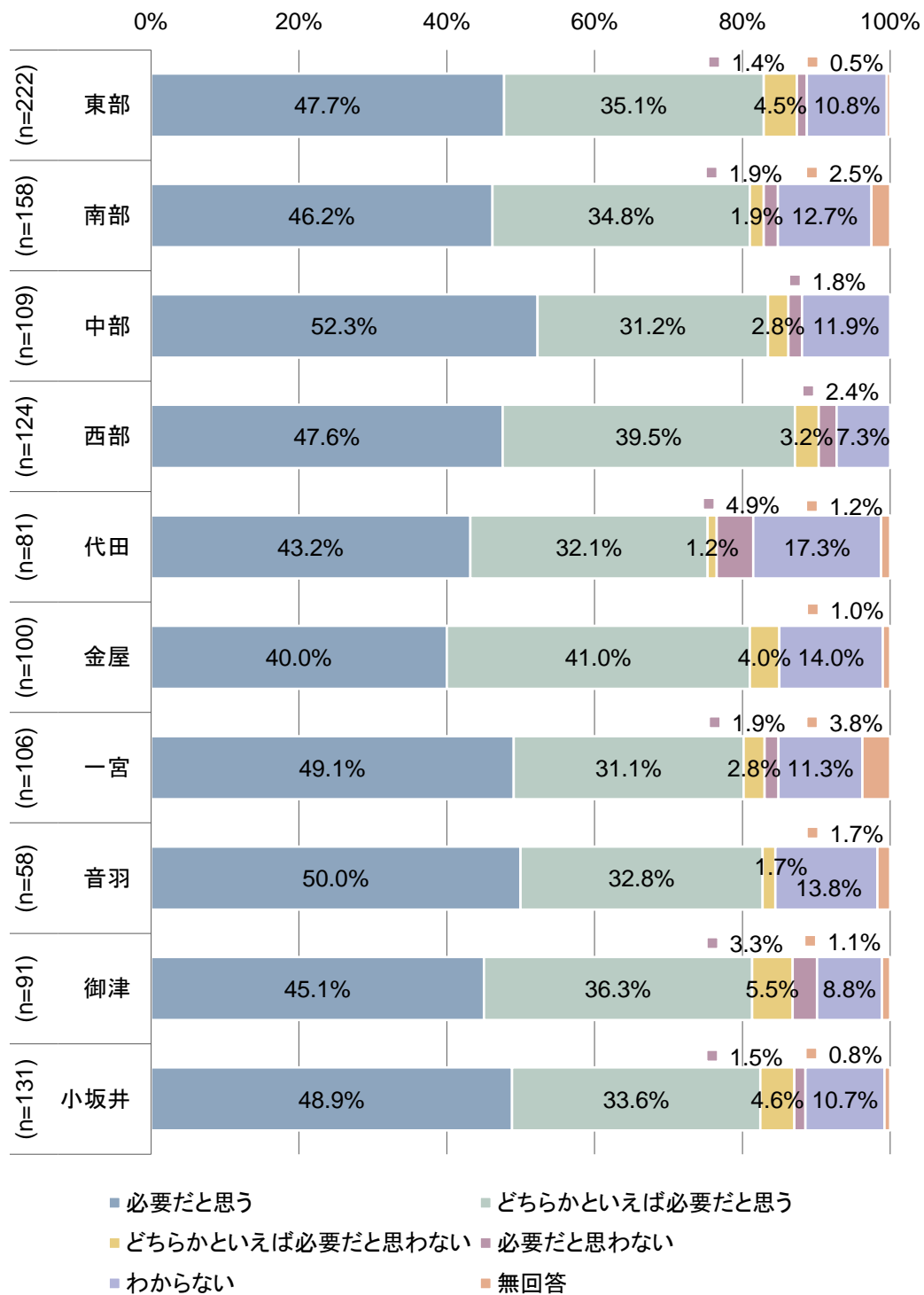
年代別にみると、「必要だと思う」と「どちらかといえば必要だと思う」の割合の合計が、10代(18歳以上)は76.0%と最も低く、60代は87.2%と最も高い。

図表 27-3 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思うか(年代別)



中学校区別にみると、「必要だと思う」と「どちらかといえば必要だと思う」の割合の合計が、代田中学校区は 75.3%と最も低く、西部中学校区は 87.1%と最も高い。

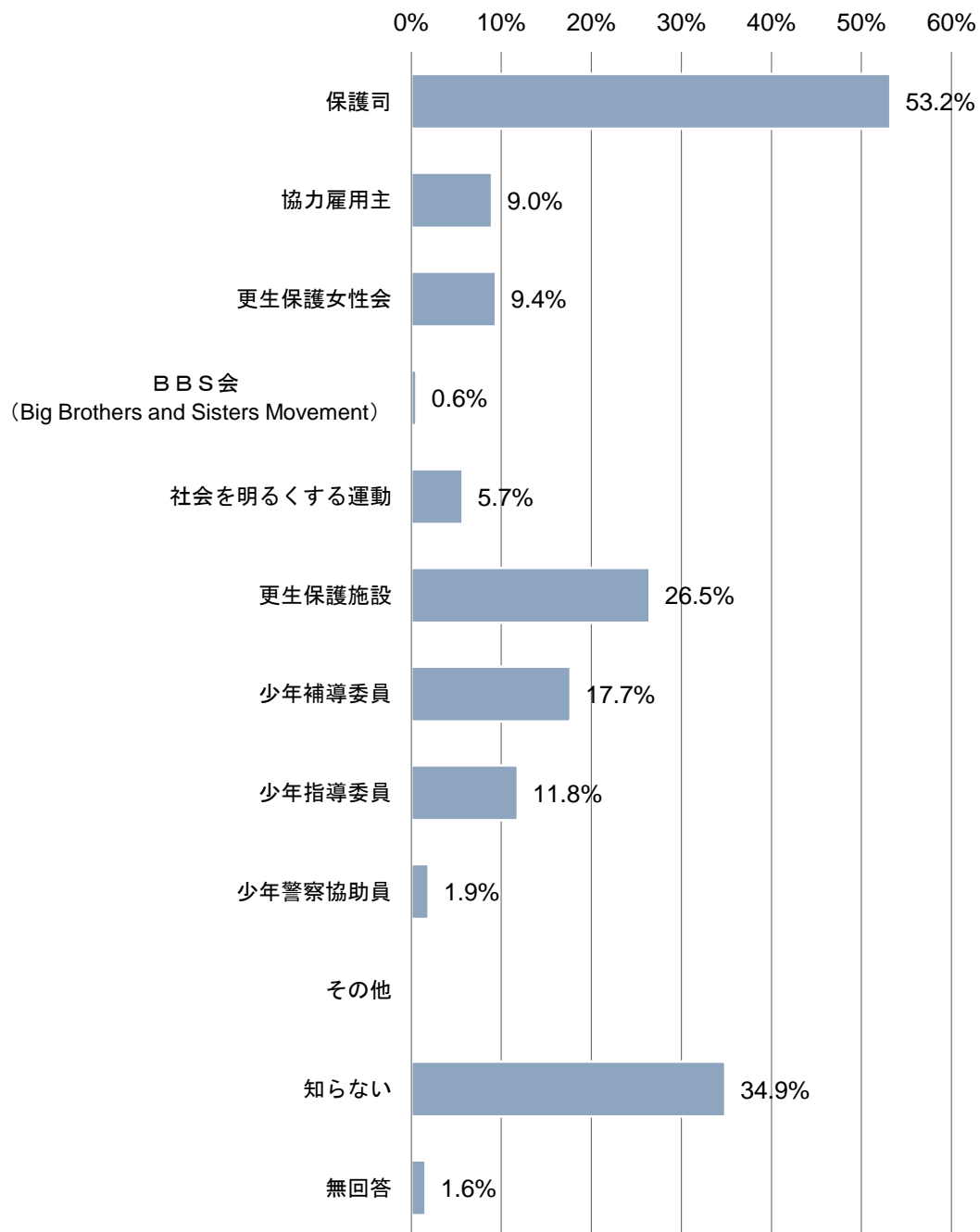
図表 27-4 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思うか(中学校区別)



### 問 28 再犯防止に関する民間協力者・団体、運動として知っているもの (MA)

「保護司」の割合が最も高く 53.2%となっている。次いで、「知らない(34.9%)」、「更生保護施設(26.5%)」となっている。

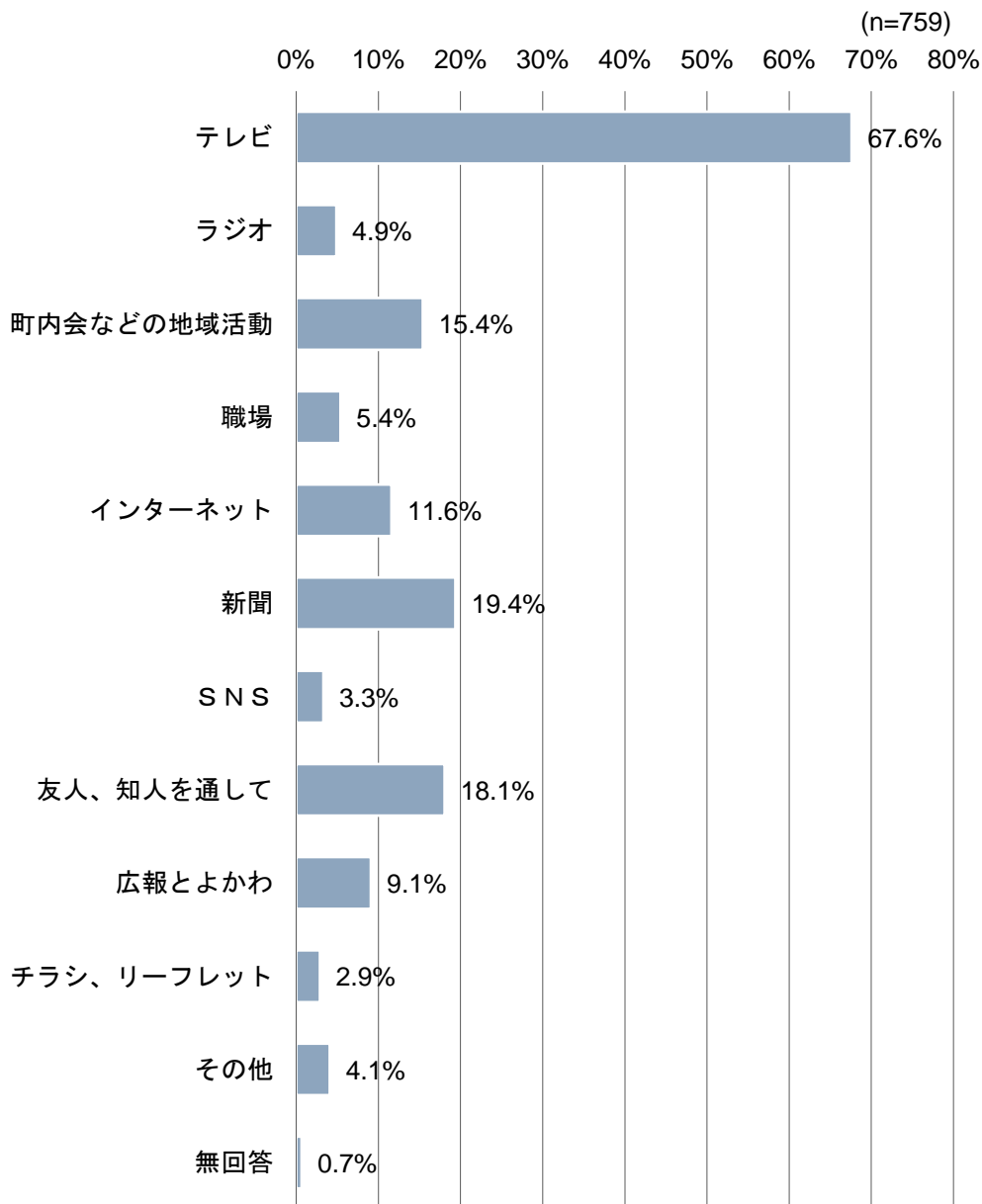
図表 28-1 再犯防止に関する民間協力者・団体、運動として知っているもの  
(n=1193)



**問 29 再犯防止に関する民間協力者・団体、運動をどのように知ったか（問 28 で知っているものを選択された方）（MA）**

「テレビ」の割合が最も高く 67.6%となっている。次いで、「新聞(19.4%)」、「友人、知人を通して(18.1%)」となっている。

図表 29-1 再犯防止に関する民間協力者・団体、運動をどのように知ったか



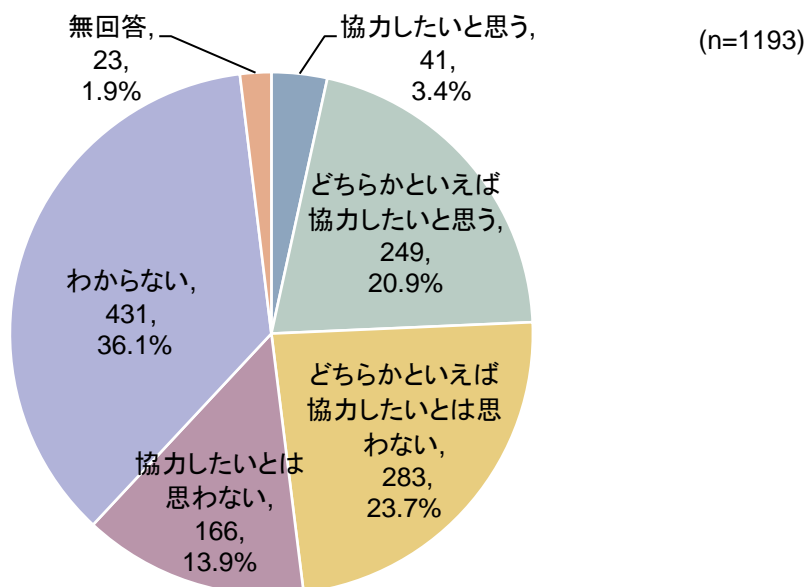
その他の内容 ( )内は件数

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 漫画(6)</li> <li>• 犯罪歴の有る知人・家族(4)</li> <li>• ドラマ(2)</li> <li>• 学校(2)</li> <li>• 聞いたことがある(2)</li> <li>• 保護司として経験(2)</li> <li>• 身内が保護司(2)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 家族(2)</li> <li>• 映画(2)</li> <li>• 大学時代の卒論や講義等での調査(1)</li> <li>• ポスター(1)</li> <li>• 民生委員をしていた(1)</li> <li>• 更生保護女性会に携わっていた(1)</li> <li>• 小説(1) 等</li> </ul> |
|---|---|

### 問 30 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うか (SA)

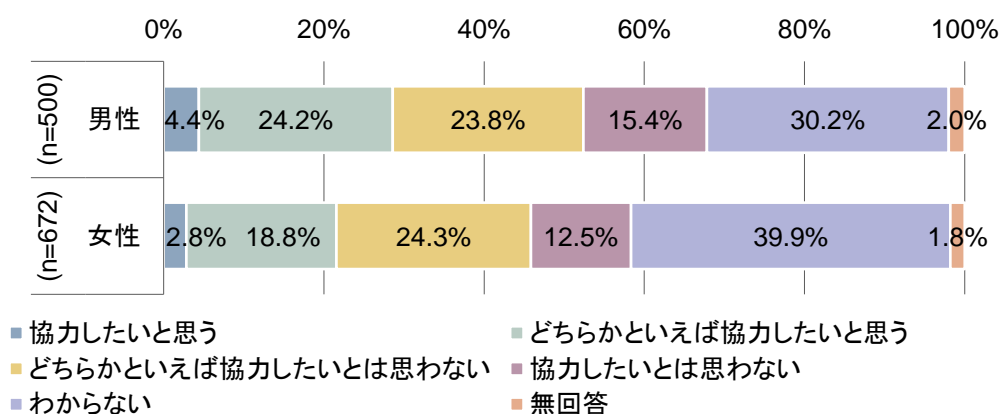
「わからない」の割合が最も高く36.1%となっている。次いで、「どちらかといえば協力したいとは思わない(23.7%)」、「どちらかといえば協力したいと思う(20.9%)」となっている。

図表 30-1 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うか



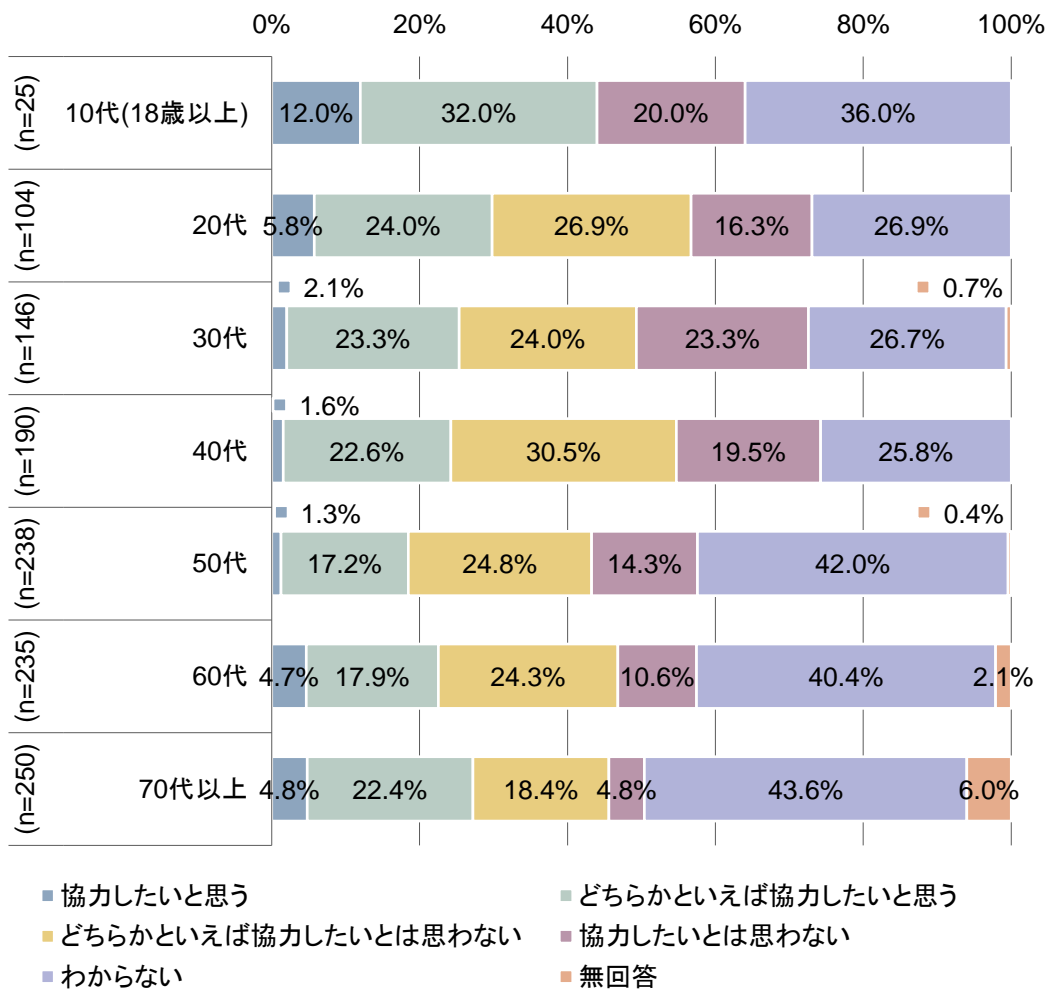
男女別にみると、「協力したいと思う」と「どちらかといえば協力したいと思う」の割合の合計が、男性は28.6%、女性は21.6%と、男性の方が7.0%高い。

図表 30-2 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うか(男女別)



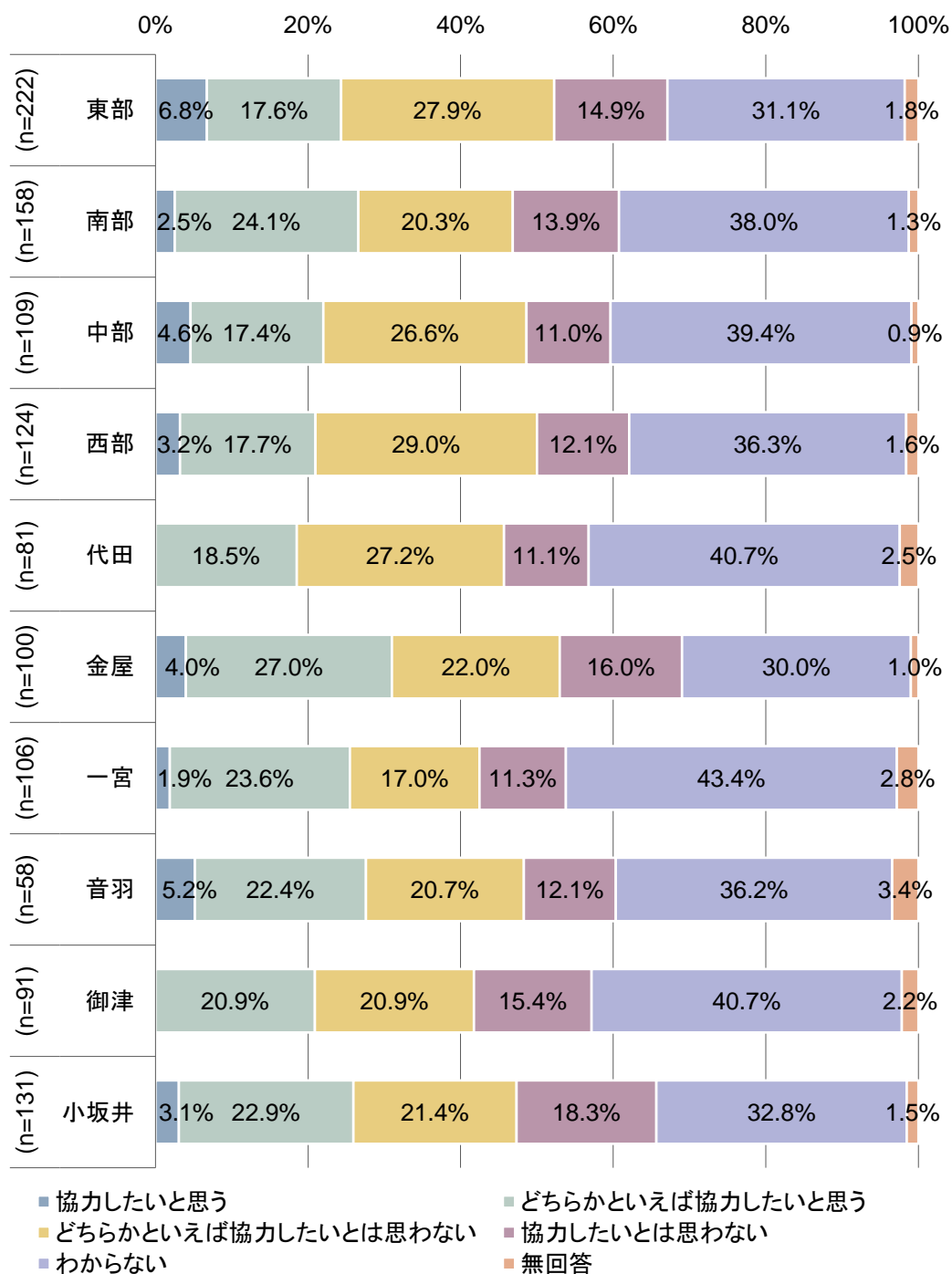
年代別にみると、「協力したいと思う」と「どちらかといえば協力したいと思う」の割合の合計が、50代は18.5%と最も低く、10代(18歳以上)は44.0%と最も高い。

図表 30-3 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うか(年代別)



中学校区別にみると、「協力したいと思う」と「どちらかといえば協力したいと思う」の合計の割合が、代田中学校区は 18.5%と最も低く、金屋中学校区は 31.0%と最も高い。

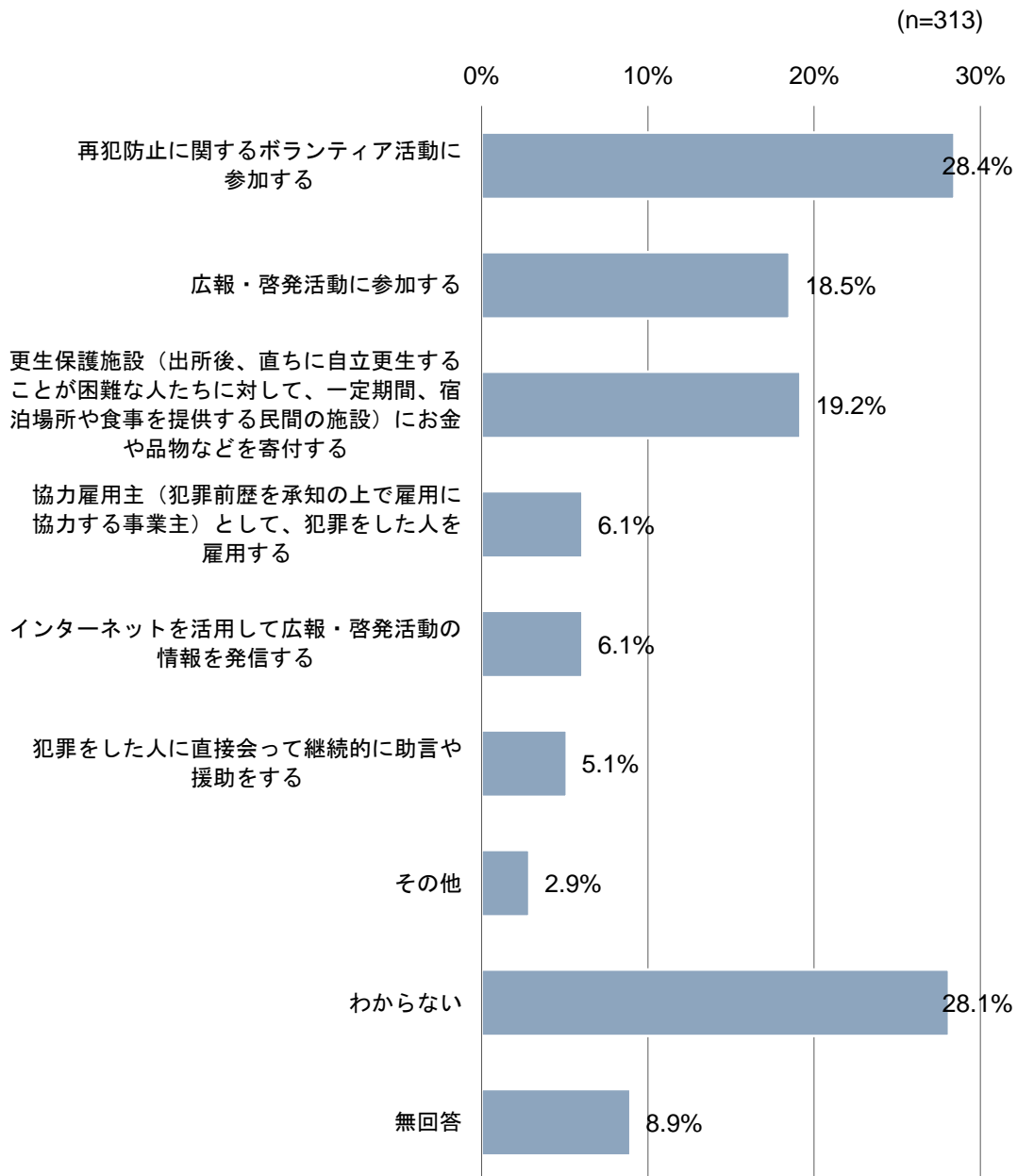
図表 30-4 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うか(中学校区別)



問 31 どのような協力をしたいか（問 30 で【1. 協力したいと思う】または【2. どちらかといえば協力したいと思う】を選んだ方）（MA）

「再犯防止に関するボランティア活動に参加する」の割合が最も高く 28.4%となっている。次いで、「わからない(28.1%)」、「更生保護施設(出所後、直ちに自立更生することが困難な人たちに対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設)にお金や品物などを寄付する(19.2%)」となっている。

図表 31-1 どのような協力をしたいか



その他の内容 ( )内は件数

- 人となりかわからないと支援してよいかどうかもわからない。(1)
- 知っている人なら協力したいと思う。(1)
- 無理なくできることがあれば。(1)
- 犯罪した人を雇用する会社を応援したい。(1)
- まずは知りたい(1)

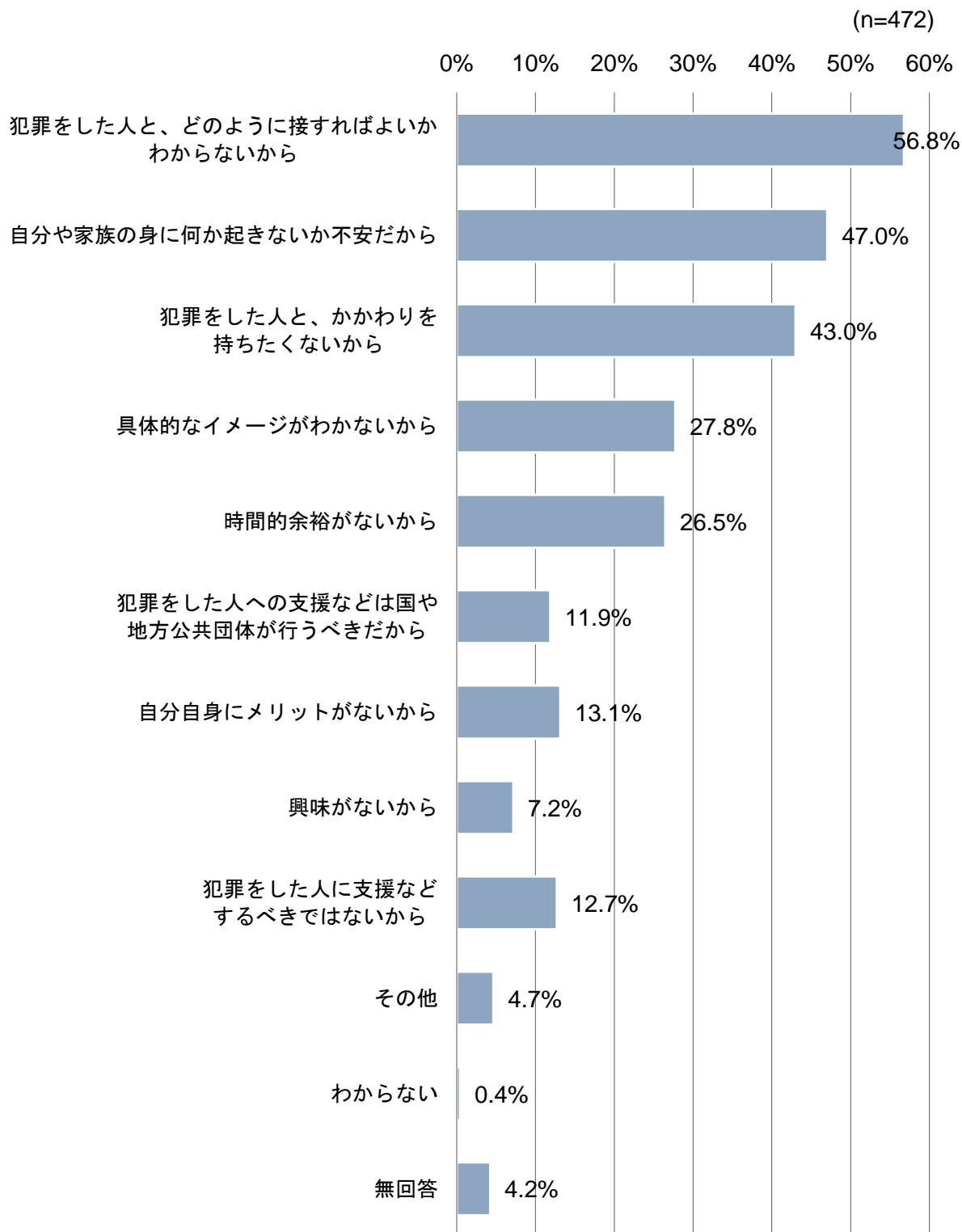
等



問 32 協力したいと思わない理由（問 30 で【3. どちらかといえば協力したいとは思わない】または【4. 協力したいとは思わない】を選んだ方）（MA）

「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」の割合が最も高く 56.8%となっている。次いで、「自分や家族の身に何か起きないか不安だから(47.0%)」、「犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから(43.0%)」となっている。

図表 32-1 協力したいと思わない理由



その他の内容 ()内は件数

- 犯罪の内容による(4)
- 自身の問題で、人に指図されて更生するとは思わない(3)
- 犯罪者とは関わりたくない(2)
- 結局再犯を繰り返すから(2)
- 怖い(2)
- 立ち直る本人の気持ちがわからないから(2)
- 専門家が行うべきで、素人が関るべきではない。犯罪に巻き込まれる(2)
- 自己責任(1)
- 家族、親族の支援が先ではないか。その家族、親族への支援はあっても良い(1)
- 支援に使用される予算がどこから出るのか分からないが、故意に犯罪をした人に対して自身らの収めたお金がその人々に使われる事に少し納得がいかない(1)
- 自分・家族が被害者だったら、協力できると思えない(1)
- その人が更正しても被害者の方への対応をどうしているのか不明なため、その人のみを救うことに抵抗がある(1)

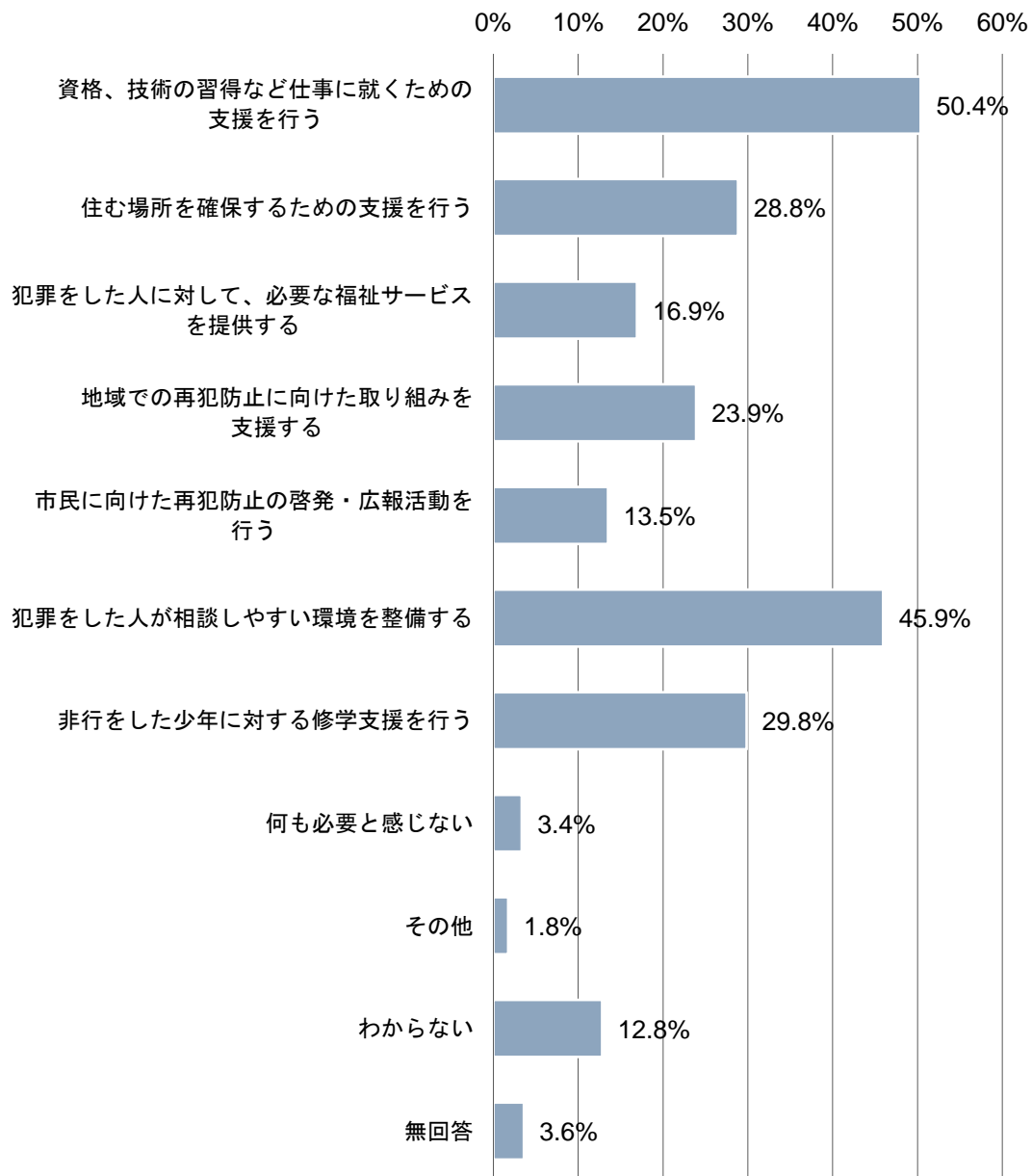
等

### 問 33 再犯防止のために豊川市ではどのような取り組みが必要だと思うか (MA)

「資格、技術の習得など仕事に就くための支援を行う」の割合が最も高く 50.4%となっている。次いで、「犯罪をした人が相談しやすい環境を整備する(45.9%)」、「非行をした少年に対する修学支援を行う(29.8%)」となっている。

図表 33-1 再犯防止のために豊川市ではどのような取り組みが必要だと思うか

(n=1193)



その他の内容 ( )内は件数

- 犯罪の種類にもよる(2)
- 仕事の斡旋(2)
- 定期的な警察との面談と相談、指導(1)
- 専門家の紹介(1)
- 根本的な原因(家庭環境など)を解決するサポート(1)
- 更生できるようなカリキュラムの徹底(1)
- 選択肢全て(1)

等

**問 34 再犯防止について必要と思う事などのご意見**

自由意見は167件いただきました。

### 3 調査票

## 豊川市防犯に関する市民意識調査

### 調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから市政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

豊川市では、防犯対策・犯罪被害者等の支援・再犯防止に関して、市等が実施する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画を、令和6年度に策定することを予定しています。

そこで、計画策定の際の基礎資料とすることを目的として、市民意識調査を実施することといたしました。

このアンケートは、豊川市にお住まいの18歳以上の方の中から、2,000人を無作為に選んでお願いするものです。回答は無記名の上、すべて統計的に処理され、個人的な意見や考えが外部に漏れることは、一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

豊川市長 竹本 幸夫

#### ■ご記入にあたってのお願い■

- このアンケートは、あて名の方にご記入をお願いしますが、もしご都合でご記入ができない場合は、ご家族の方等が代わってご記入ください。その場合は、記入される方の立場でお答えください。
- ご回答は、本調査票に記入して同封した返信用封筒（切手不要）で返送する方法と、右記の二次元バーコード又は下記のURLからインターネット上で回答する方法があります。どちらかを選択して回答してください。  
(URL) <https://questant.jp/q/RNJOZSEB>
- 令和5年11月30日（木）までにご回答ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。  
豊川市 市民部 人権生活安全課 0533-89-2149（直通）



#### ■個人情報の取扱について■

- 回答内容は、集計作業等のために業務委託先である三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱に預託します。その際、お預かりした個人情報は、業務委託先の「個人情報保護方針」(<http://www.murc.jp/corporate/privacy>)および「個人情報の取り扱いについて」(<http://www.murc.jp/privacy/>)に従って適切に取り扱います。お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止等若しくは利用目的の通知のご請求、または個人情報に関する苦情のお申し出、その他の問い合わせにつきましては、下記までご連絡ください。  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 研究開発第1部（名古屋） 吉田（電話番号：052-307-0787）
- お預かりする回答内容は、本アンケートの分析のために利用します。その他の目的で、利用することは一切ございません。

## 防犯に関する市民意識調査 調査票

問1 あなたの性別について該当する番号一つに○をつけて下さい。

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢について該当する番号一つに○をつけて下さい。

- |               |        |          |        |
|---------------|--------|----------|--------|
| 1. 10代(18歳以上) | 2. 20代 | 3. 30代   | 4. 40代 |
| 5. 50代        | 6. 60代 | 7. 70代以上 |        |

問3 あなたがお住まいの学区(小学校区)について該当する番号一つに○をつけて下さい。

- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 豊川    | 2. 東部    | 3. 豊     | 4. 桜木    |
| 5. 中部    | 6. 牛久保   | 7. 天王    | 8. 八南    |
| 9. 平尾    | 10. 千両   | 11. 国府   | 12. 御油   |
| 13. 桜町   | 14. 代田   | 15. 三蔵子  | 16. 金屋   |
| 17. 一宮東部 | 18. 一宮西部 | 19. 一宮南部 | 20. 萩    |
| 21. 長沢   | 22. 赤坂   | 23. 御津北部 | 24. 御津南部 |
| 25. 小坂井東 | 26. 小坂井西 |          |          |

※お住まいの学区が不明の方は、町名をこちらへ記入してください。

例) 諏訪1丁目/牛久保町稲市場

( \_\_\_\_\_ )

問4 あなた以外の同居家族の人数を記入して下さい。

( \_\_\_\_\_ ) 人

問5 あなたは次に該当する同居家族はいらっしゃいますか。ご自身を除き、該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 未就学児            | 3. 小学生(男児)         |
| 2. 小学生(女児)         | 5. 中学生(男児)         |
| 4. 中学生(女児)         | 7. 中学卒業～満18歳未満(男児) |
| 6. 中学卒業～満18歳未満(女児) | 9. 満18歳以上満29歳以下の男性 |
| 8. 満18歳以上満29歳以下の女性 | 11. 満30歳～満64歳の男性   |
| 10. 満30歳～満64歳の女性   | 13. 満65歳～満74歳の男性   |
| 12. 満65歳～満74歳の女性   | 15. 満75歳以上の男性      |
| 14. 満75歳以上の女性      |                    |
| 16. 同居家族はいない       |                    |

## 1 防犯対策について

本市では、平成19年3月に「豊川市安全なまちづくり推進条例」を制定し、犯罪のない、市民が安全で安心して暮らすことができる地域社会を目指して、様々な取り組みを進めてまいりました。

豊川市内の犯罪発生件数は、平成13年をピークに減少していますが、侵入盗や特殊詐欺を始め、市民の安全を脅かす犯罪は、今なお数多く発生しています。

そこで、防犯対策について、市民の皆様の意識をおたずねしますので、該当する項目に○をつけてください（一部記入式）。ご協力をお願いします。

問6 豊川市は「犯罪のない、安全で安心して暮らすことができるまち」だと思いますか。該当する番号一つに○をつけて下さい。（ひとつだけ）

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う      | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない     |           |

問7 あなたがお住まいの学区内の治安について、どのように感じていますか。該当する番号一つに○をつけて下さい。（ひとつだけ）

- |       |           |         |       |          |
|-------|-----------|---------|-------|----------|
| 1. 良い | 2. まあまあ良い | 3. やや悪い | 4. 悪い | 5. わからない |
|-------|-----------|---------|-------|----------|

問8 問7で【3.やや悪い】又は【4.悪い】を選んだ方にお聞きします。なぜ、そのように思うかを教えてください。該当する番号すべてに○をつけて下さい。（いくつでも）

- |  |
|--|
| 1. 近所で、空き巣や車上ねらいなどの犯罪が発生したから             |
| 2. 近所で、ケンカなどのトラブルや不審者の出没情報があるから          |
| 3. 違法駐車や放置自転車を見かけるから                     |
| 4. 落書きやごみのポイ捨てが多いから                      |
| 5. 夜中に公園やコンビニエンスストアなどに若者がたむろしているから       |
| 6. 防犯カメラや街灯が少なく防犯対策が不十分と感じるから            |
| 7. 警察によるパトロールを見かけないから                    |
| 8. ボランティアや連区、町内会等によるパトロールなどの地域活動を見かけないから |
| 9. 特に理由はないが治安が悪いと感じている                   |
| 10. その他（ _____ ）                         |

問9 日常の中で、ご自身やご家族が被害にあうのではないかと不安に感じていますか。その度合いについて①～⑤それぞれ該当する番号一つに○をつけて下さい。

| 次の①から⑤すべてについて、<br>それぞれ1～5の該当する番号に○  | 1.<br>不安<br>はない | 2.<br>あまり<br>不安<br>ではない | 3.<br>やや<br>不安 | 4.<br>不安 | 5.<br>わから<br>ない |
|-------------------------------------|-----------------|-------------------------|----------------|----------|-----------------|
| 回答例)「やや不安」である場合                     | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ① 住宅を対象とした侵入盗（空き巣など）                | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ② 住宅以外の侵入盗（事務所荒しなど）                 | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ③ 乗物盗（自動車盗、バイク盗、自転車盗など）             | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ④ 自動車関連窃盗<br>（ナンバーなどの自動車部品、車上荒らしなど） | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑤ ひったくり、すり、置き引き                     | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑥ 殺人、強盗、放火                          | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑦ 性犯罪（不同意性交、不同意わいせつ（痴漢を含む））         | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑧ 誘拐、連れ去り、監禁など                      | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑨ 覚せい剤などの薬物犯罪                       | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑩ 盗撮、付きまとい行為                        | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑪ ストーカー、DV                          | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑫ サイバー犯罪<br>（不正アクセス、コンピュータウイルスなど）   | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑬ 特殊詐欺<br>（オレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求など）     | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑭ SNS等をきっかけとした犯罪被害                  | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |
| ⑮ 暴力団等の反社会的勢力からの被害                  | 1               | 2                       | 3              | 4        | 5               |



問 10 普段ご自分で取り組んでいる防犯対策について、該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 自宅玄関への対策（二重錠にする、補助錠を取り付けるなど）
2. 自宅窓への対策（補助錠を取り付ける、防犯ガラスにする、防犯フィルムを貼る、窓用アラームを設置するなど）
3. 防犯砂利を敷く、侵入の足場となるような物を置かないようにする
4. 自宅にホームセキュリティ（民間警備会社との契約）を導入する
5. 自宅外周に防犯カメラを設置する
6. 自宅外周にセンサーライトを設置する
7. 日頃から、家族や近所の人と防犯について話しあい、意識を高めている
8. 自転車盗難防止のためツーロックにする
9. ハンドル固定装置、警報装置など純正プラスアルファの自動車盗対策
10. 自動で警告・録音する機能などがある、防犯機能付き電話機の設置
11. 固定電話を留守電設定にして不明な電話番号からの着信に出ない対策
12. 携帯電話やスマートフォン等で迷惑メールを拒否する設定等の対策
13. 防犯ブザーの携帯
14. その他（上記以外の防犯グッズの携帯や防犯対策等）  
( \_\_\_\_\_ )
15. 特になし

問 11 市内で発生する犯罪の多くは窃盗によるものですが、その被害の多くは無施錠によるものです。普段の生活のなかで、外出や駐車・駐輪の際に施錠する基準としてあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ該当する番号一つに○をつけて下さい。

|                                | 1.<br>常に施錠している | 2.<br>5分程度なら施錠しない | 3.<br>10分程度なら施錠しない | 4.<br>30分程度なら施錠しない | 5.<br>1時間程度なら施錠しない | 6.<br>1時間を超える場合も施錠しない | 7.<br>車・自転車を所有していない |
|--------------------------------|----------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-----------------------|---------------------|
| 次の①から④すべてについて、それぞれ1～7の該当する番号に○ |                |                   |                    |                    |                    |                       |                     |
| ① 家から外出する時の玄関や勝手口              | 1              | 2                 | 3                  | 4                  | 5                  | 6                     | —                   |
| ② 家から外出する時の窓                   | 1              | 2                 | 3                  | 4                  | 5                  | 6                     | —                   |
| ③ 自転車を停めてその場を離れる時              | 1              | 2                 | 3                  | 4                  | 5                  | 6                     | 7                   |
| ④ 車を停めてその場を離れる時                | 1              | 2                 | 3                  | 4                  | 5                  | 6                     | 7                   |

問 12 犯罪情報や防犯に関する情報は、どのようにして収集していますか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. テレビやラジオ、新聞、インターネットニュースなどのマスメディア
2. 「広報とよかわ」やチラシなどの紙媒体
3. 町内会の回覧板（電子回覧板を含む）
4. 会合や口コミでの情報交換
5. 市や警察ホームページ
6. X（旧名称：ツイッター）などのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）
7. 愛知県警メール配信「パトネットあいち」
8. 愛知県警アプリ「アイチポリス」
9. その他（\_\_\_\_\_）
10. 収集していない

問 13 各地域で、多くの方々が自主的な防犯ボランティア活動を実施していますが、以下の項目で知っているものがあれば、該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 青色回転灯付きの車両（青パト）による防犯パトロール
2. 防犯ボランティア団体、連区、町内会等による徒歩パトロール
3. ボランティア、PTA等による登下校時の見守り活動
4. 防犯ボランティア団体、連区、町内会等が開く防犯教室
5. 散歩や買い物、通勤など日常生活の中で見守り活動などを行う『ながら防犯活動』
6. その他（\_\_\_\_\_）
7. 全く知らない

問 14 お住まいの地域の防犯ボランティア活動として、参加しているものがあれば、該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 青色回転灯付きの車両（青パト）による防犯パトロール
2. 防犯ボランティア団体、連区、町内会等による徒歩パトロール
3. ボランティア、PTA等による登下校時の見守り活動
4. 防犯ボランティア団体、連区、町内会等が開く防犯教室
5. 散歩や買い物、通勤など日常生活の中で見守り活動などを行う『ながら防犯活動』
6. その他（\_\_\_\_\_）
7. 特に参加していない

問 15 問 14 で【7. 特に参加していない】を選んだ方にお聞きします。

どのような条件があれば参加しますか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。  
(いくつでも)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 都合の良い時だけ参加すれば良いなど、気楽に参加できる |
| 2. 気のあった人がいるなど、楽しく参加できる       |
| 3. 実施する内容が簡単                  |
| 4. 警察や行政からの助言が得られる            |
| 5. 参加方法などの情報が容易に得られる          |
| 6. その他 ( _____ )              |
| 7. 参加するつもりはない (参加出来ない)        |

問 16 すべての方にお聞きします。地域組織 (防犯ボランティア団体や連区、町内会等) の防犯ボランティア活動の効果について感想をお聞きします。該当する番号一つに○をつけて下さい。(ひとつだけ)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 効果があると思う    | 2. ある程度効果があると思う |
| 3. あまり効果がないと思う | 4. ほとんど効果がないと思う |
| 5. わからない       |                 |

問 17 市が街頭に防犯カメラを設置したり、連区、町内会等が市の補助により道路、公園等に防犯カメラを設置したりしていますが、その事をご存じですか。該当する番号一つに○をつけて下さい。(ひとつだけ)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 18 市、連区、町内会等が設置している防犯カメラについて、あなたのお考えに近いものを以下の中から最大3つ、該当する番号に○をつけてください。(3つまで)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 安心感がある        | 2. 犯罪抑止効果がある        |
| 3. 犯罪検挙に効果がある    | 4. 個人のプライバシーを侵害している |
| 5. 画像データの取扱いが不安  | 6. 監視されているようで不安     |
| 7. 設置の効果がない      |                     |
| 8. その他 ( _____ ) |                     |
| 9. わからない         |                     |

問 19 犯罪のない、安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、特に必要だと思う取組について、以下の中から最大5つ、該当する番号に○をつけて下さい。  
(5つまで)

1. 市・警察の防犯パトロールの強化
2. 市ホームページによる犯罪情勢・防犯情報等の発信
3. SNSによる犯罪情勢・防犯情報等の発信
4. テレビやラジオによる犯罪情勢・防犯情報等の発信
5. 防犯に関する出前講座や防犯セミナー、イベント等の開催
6. 地域・通学路等の公共空間への街頭防犯カメラの設置促進
7. 防犯に関する掲示、のぼり旗、横断幕の街頭設置
8. 地域の中で防犯上危険と思われる個所の点検・改善
9. 防犯灯など街灯の設置促進
10. 地域の防犯ボランティア団体、連区、町内会等の防犯活動の強化
11. 地域の防犯ボランティア団体、連区、町内会等への支援充実（活動費や活動資材の支援、青色回転灯パトロールカー導入支援等）
12. 市民や、事業者が行う『ながら見守り』、『ながら防犯活動』への支援
13. 自宅に設置する防犯対策機器（防犯カメラ、センサーライト、補助錠等）の購入費の補助
14. 自動で警告・録音する機能がある防犯機能付き電話機の購入費の補助
15. 愛知県警メール配信「バトネットあいち」や愛知県警察アプリ「アイチポリス」の普及促進
16. 市、独自の防犯メールマガジンや防犯情報誌の作成、普及
17. 防犯グッズ（反射材、防犯ブザー、補助錠等）の配布
18. IoTやAI等の新たな技術を活用した安全・安心なまちづくり
19. その他（ \_\_\_\_\_ ）
20. 特になし

問 20 安全で安心して暮らすことができる豊川市の実現に向けて、市や警察に実施してほしいことなど、必要と思う事があればご記入ください。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

## 2 犯罪被害者等支援について

私たちの住む社会では、殺人や傷害、性暴力、窃盗、過失運転致死傷など、ありとあらゆる犯罪や交通事故が日々発生しており、多くの人々が傷ついています。

誰もが犯罪被害者等（犯罪の被害者やその家族、または遺族）となる可能性がある中で、犯罪被害者等が一日も早く再び平穏な暮らしを取り戻すことができるよう、社会全体で支援に取り組んでいく必要があります。そこで、市民の皆様の意識についておたずねしますので、該当する項目に○をつけてください（一部記入式）。ご協力をお願いします。

問 21 あなたの犯罪被害者等支援への関心について、最も近いものはどれですか。該当する番号一つに○をつけて下さい。（ひとつだけ）

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. ある程度関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. 全く関心がない   |
| 5. わからない    |              |

問 22 犯罪被害者等は、生命、身体、財産上の直接的な被害を受けるだけでなく、被害後に様々な問題（いわゆる二次被害）に苦しめられることがあります。そのうち最も深刻な問題だと思うのはどれですか。特に深刻だと思うものに最大3つ○をつけてください。（3つまで）

- |  |
|--|
| 1. 心身の不調・変化<br>(PTSD (心的外傷後ストレス障害)、対人恐怖、うつ病、パニック障害等、あらゆる精神的・肉体的不調) |
| 2. 就労の困難 (仕事上の能率の低下、離職・退職・解雇 等)                                    |
| 3. 経済的困窮 (被害からの回復費用、収入の減少 等)                                       |
| 4. 家族関係の変化 (介護等の負担、家族内での不和 等)                                      |
| 5. 身近な周囲の人の言動による傷つき・孤立<br>(近隣や友人、知人からの中傷・興味本位の質問等)                 |
| 6. SNS等を通じた見ず知らずの人からの心ない言葉、誹謗中傷                                    |
| 7. メディア等の過剰な取材、配慮のない報道   |
| 8. 加害者からの更なる被害 (報復及びその不安、加害者の不誠実な言動 等)                             |
| 9. 捜査、裁判に伴う様々な問題・負担<br>(捜査や裁判での証言・陳述等に伴う時間的・身体的・精神的な負担・苦痛)         |
| 10. その他 ( _____ )  |
| 11. わからない  |

問 23 犯罪被害に遭った時、利用できる相談窓口としてどのようなものを知っていますか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 豊川市市民部人権生活安全課の総合的対応窓口
2. 豊川警察署
3. 愛知県警察本部 (#9110)
4. 愛知県県民相談・情報センター
5. 東三河県民相談室
6. 日本司法支援センター(法テラス)(犯罪被害者支援ダイヤル)
7. 女性の人権ホットライン
8. 子どもの人権 110 番
9. 性暴力救援センター (#8891)
10. 公益社団法人 被害者サポートセンターあいち
11. 愛知県女性相談センター
12. 子ども・家庭 110 番(愛知県児童相談センター)
13. あいちこころほっとライン(愛知県精神保健福祉センター)
14. 性犯罪被害 110 番 (#8103)
15. ハートフルステーション・あいち  
(性犯罪被害者のためのワンストップ支援センター)
16. 被害少年相談電話
17. ハートフルライン
18. ふれあいコール
19. ストーカー110番
20. 交通事故被害者ホットライン
21. 愛知県交通安全推進センター
22. 公益財団法人 日弁連交通事故相談センター
23. その他( \_\_\_\_\_ )
24. 上記の相談窓口を1つも知らなかった

問 24 犯罪被害者等支援のために、豊川市が取り組むものとして具体的にどのようなことが必要だと思いますか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 医療に関する支援(精神的・肉体的治療やカウンセリング等に関する支援)
2. 就労に関する支援
3. 経済的な支援(日常生活に係る一時貸付、支援金・見舞金等の支給)
4. 福祉に関する支援(家事、子育て、介護等に関する支援)
5. 住居に関する支援(住居確保に関する支援)
6. 犯罪被害者等支援への理解を深める市民への啓発活動
7. 相談しやすい環境の整備
8. 警察や裁判への対応に関する支援(法律相談、同行支援など)
9. 何も必要と感しない
10. その他( \_\_\_\_\_ )
11. わからない

問 25 犯罪被害者等支援について、必要と思う事など、ご意見があればご記入ください。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

### 3 再犯防止について

犯罪のない、安全で安心して暮らせる社会を実現するためには、犯罪や非行をした人の立ち直り（社会復帰）を支援し、再び犯罪や非行をしないようにすることも重要な課題となっています。そこで、再犯防止について、市民の皆様の意識をおたずねしますので、該当する項目に○をつけてください（一部記入式）。ご協力をお願いします。

問 26 「第2次人権教育・啓発に関する豊川市行動計画」では、施策の重要課題として、刑を終えて出所した人等の再犯防止及び立ち直りに向けた支援を位置づけています。あなたは、このことを知っていますか。該当する番号一つに○をつけて下さい。（ひとつだけ）

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 具体的な内容まで知っている             |
| 2. 見聞きしたことはあるが、具体的な内容までは知らない |
| 3. 知らない                      |

問 27 再犯防止に向け、犯罪や非行をした人の立ち直りに、行政機関と地域が一体となって取り組むことについてどう思いますか。該当する番号一つに○をつけて下さい。（ひとつだけ）

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 必要だと思う           | 2. どちらかといえば必要だと思う |
| 3. どちらかといえば必要だと思わない | 4. 必要だと思わない       |
| 5. わからない            |                   |

問 28 あなたが、再犯防止に関する民間協力者・団体、運動として知っているものにすべて○をつけてください。(いくつでも)

- |               |   |
|---------------|---|
| 1. 保護司        | 2. 協力雇用主                                    |
| 3. 更生保護女性会    | 4. BBS会 (Big Brothers and Sisters Movement) |
| 5. 社会を明るくする運動 | 6. 更生保護施設                                   |
| 7. 少年補導委員     | 8. 少年指導委員                                   |
| 9. 少年警察協助員    | 10. その他 ( _____ )                           |
| 11. 知らない      |   |

問 29 問 28 で知っているものに○をつけた方にお聞きします。それをどのように知りましたか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. テレビ            | 2. ラジオ         |
| 3. 町内会などの地域活動     | 4. 職場          |
| 5. インターネット        | 6. 新聞          |
| 7. SNS            | 8. 友人、知人を通して   |
| 9. 広報とよかわ         | 10. チラシ、リーフレット |
| 11. その他 ( _____ ) |                |

問 30 すべての方にお聞きします。あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。該当する番号一つに○をつけて下さい。(ひとつだけ)

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1. 協力したいと思う            | } ⇒問 31   |
| 2. どちらかといえば協力したいと思う    |           |
| 3. どちらかといえば協力したいとは思わない | } ⇒問 32 へ |
| 4. 協力したいとは思わない         |           |
| 5. わからない               | ⇒問 33 へ   |

問 31 問 30 で 1. または 2. を選んだ方にお聞きします。どのような協力をしたいと思いますか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 再犯防止に関するボランティア活動に参加する  |
| 2. 広報・啓発活動に参加する   |
| 3. 更生保護施設(出所後、直ちに自立更生することが困難な人たちに対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設)にお金や品物などを寄付する |
| 4. 協力雇用主(犯罪前歴を承知の上で雇用に協力する事業主)として、犯罪をした人を雇用する                             |
| 5. インターネットを活用して広報・啓発活動の情報を発信する  |
| 6. 犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする   |
| 7. その他 ( _____ )  |
| 8. わからない  |



問 32 問 30 で 3. または 4. を選んだ方にお聞きします。協力したいとは思わない理由を教えてください。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから
2. 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
3. 犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから
4. 具体的なイメージがわからないから
5. 時間的余裕がないから
6. 犯罪をした人への支援などは国や地方公共団体が行うべきだから
7. 自分自身にメリットがないから
8. 興味がないから
9. 犯罪をした人に支援などするべきではないから
10. その他 ( \_\_\_\_\_ )
11. わからない

問 33 すべての方にお聞きします。再犯防止のために豊川市ではどのような取り組みが必要だと思いますか。該当する番号すべてに○をつけて下さい。(いくつでも)

1. 資格、技術の習得など仕事に就くための支援を行う
2. 住む場所を確保するための支援を行う
3. 犯罪をした人に対して、必要な福祉サービスを提供する
4. 地域での再犯防止に向けた取り組みを支援する
5. 市民に向けた再犯防止の啓発・広報活動を行う
6. 犯罪をした人が相談しやすい環境を整備する
7. 非行をした少年に対する修学支援を行う
8. 何も必要と感じない
9. その他 ( \_\_\_\_\_ )
10. わからない

問 34 再犯防止について、必要と思う事など、ご意見があればご記入ください。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。  
**11月30日(木)までにご回答ください。**

## 豊川市防犯に関する意識調査報告書

発行日 令和6年3月  
発行 豊川市  
編集 豊川市 市民部 人権生活安全課  
住所 〒442-8601  
豊川市諏訪1丁目1番地  
電話 0533-89-2149  
FAX 0533-89-2125  
E-mail [jinken@city.toyokawa.lg.jp](mailto:jinken@city.toyokawa.lg.jp)